京城日報
朝刊
昭和二年八月十六日 (火曜日) THE KEIJO NIPPO 【明治卅九年八月十日第三種郵便物認可】 第七千八百三十三號

咸鏡北道古蹟名勝誌 (十二)

川口生

豆滿江の水源は白頭火山分水嶺定界碑の東から發源す西北江とは全く別系の地點にあり定界碑の東約八里なる赤峰(紅土山)の北側地と赤峰の南より發する湧水を合せた紅土水はその一、小白山の東北麓より發源する石乙水はその二、虛項嶺の北より發源する大紅湍水はその三で左岸の長山嶺河、大浪瀆河、外七道溝河、烏鬮江を容れ更に右岸の西頭水、延面水、の諸流を併せ相會し初めて水量を增し茂山に至りこれより屈曲して北流するのであるが圖們江から三下江口に至る流程十七里紅湍水の合流以下は流木流筏は盛んである

◇天池 鴨王潭支那にて闥門池といふ白頭山上の火山湖である水面は海拔七千四百四十八尺山頂の形をなし廣さ東西約二百二三十尺周圍三百三四十尺周圍○○方里七八○深さ百五六十尺池水清澄で周圍は黑曜石、玄武岩等の絕壁をなし岩石崩落の響常に絕へず深中には五色の魚あって隱見すると傳へられてゐるかつて露國の探險隊これを測量せんとて船を浮かべしに飛雷にはかに起こり船中に落ちて探險隊員溺死したとの說がある、滿洲長白山神話にいはく

長白山東布庫哩山の下に布勒瑚哩といふ池(天池)あり傳へ曰ふ昔三女天より降りて此の池中に水浴して居たが神鵲あり朱果をくわえて季女の衣上に置いた季女浴し終つて其果を見之を食したが忽ち懷胎して一男を生んだ、生れて能く言ひ容貌甚だ奇偉であつた、長ずるに及んで天女朱果を食して生れた事實を告げ姓を愛親覺羅名を布庫哩雍順と命じ小舟を與へて曰天汝を生んだのは亂亂を平定せしむる爲めである汝往て之を治めよと遂に上天した、是に於て其船に乘り流れに從つて河を下り岸に上りて柳枝と蒿とを布いて坐して居た時に長白山の東南に「オモホイ」と云ふ地があつたが三姓ありて互に酋長たらんことを爭ひ兵を構へて相闘つて居たが適ま一人の者水を河にくまんとして來り其端坐せる人を見錯つて衆に告げて曰汝等爭ふことを止め上吾ら河に至りて一男子を見たが非常な容貌に非常の人であると衆趨りて之を見て來れる所以を問ふたれば其人答へて曰ふ

我は天女より生れた汝等の亂を定めんとて來たのである吾が名は愛親覺羅であると衆皆曰是れ天の生める聖人である徒行せしめてはならぬと互ひに手を交叉して輿となし昇ぎ迎へ歸り三の女を娶せしめ奉じて貝勒とし長白山の東鄂多理城に居り國號を建て、滿珠といふと乾隆帝之を詩謠して歌ふて曰

天造鳥濟、爲祥大東、山曰長白、江曰混同、峻極標帶、鴻濛鍾靈、耳項有溝、瀾回名揭、三天女者、降而浴焉、神鵲含果、吞以娠中、賜之姓名、乃從浚謹、有取水人、見而神異、交手昇輿、推爲主國、三姓息爭、鄂多理就

宗……同……

……薩宗、元鳥必啓、異哉……

◇三池……池相廻り……池は落葉松……の最大な池中にも島あり又樹木の茂つた小島ありて四邊の風致甚だ美である

◇圓池 困池又は圓籍池と稱す豆滿江の一源でその水流れて紅土水となり赤峰の下に至りて石乙水に合す叉瀾林で蔽まる

國際飛行郵便會議

今秋ヘーグで開催

航空事業の發達に伴つて近來歐米諸國における飛行郵便の試みは非常に盛を極め、我國においても漸次行はれつゝあるが斯樣に飛行郵便が各國間を頻繁に往復する事に從つてこれが國際的相互連絡を期する上においてもまたこれが取締をなす上においても國際的統約が必要であるに拘らず現在では一千九百二十四年ストックホルムにおける國際郵便會議において國際郵便飛行に關する件を只一項のみ挿入規程してある有樣でその實施をはかる上においても甚だ遺憾の點が多いので今回いよ〳〵國際飛行郵便會議を開き國際的飛行郵便に關する各種の詳細なる規程を制定する事になつた。卽ち國際飛行郵便會議は今秋九月一日より和蘭海牙において開催し日、英、佛、伊等締盟世界二十七ケ國(米國は除く)代表によつて會議さるゝはずで、右會議における主要議題は一千九百二十四年同國際郵便會議における規程の改正並に新規程條文の挿入等であるが該會議においていよ〳〵國際飛行郵便の規約が作成さるゝ事となれば我國際郵便上多大の貢献を附與するもので該會議の成立は一般に非常に重要視されてゐる。しかしてわが國は右會議に對する代表として遞信省當局から航空局書記官並に赤羽神戸外國郵便課長その他事務官數名を派遣する豫定となつてゐる

體驗と實感 (九)

益永豐水

大正十五年十二月廿一日留守宅に發信

一、其許十二日附の手紙難有、去る十六日たしかに拜手披見致候、幸ひに一同の無事を聞き、何よりの仕合せと存じ候、差入れの品々正に落手、是は近頃要袋の夢結べども、亀円籠き易く、安眠なり難き折柄、殊の外難有厚意を謝し申候。

一、去るにても此頃何にか品物を持ち逃げされたとか、此の際一入痛痒を感ずるなれども、致方もなし、品其の物に緣が無かつたかも知れ不申、諦めが肝要に候。

一、自分の歸宅も段々相遲れ、留守中嘸かし色々と困難も、多からむこと深く察し入り候、平素より大望を抱く身の、殆んど一身一家の榮辱を顧みる、暇もなく今回の如き、危禍に際會せば消極的覺悟の下に、勇氣を鼓吹し飢を免かる程度 決心にて、當分の間留守を護られ度く候、此の世は、一大工場にてあり、吾れ々々は、其の職工として現世に產れ出で、日常困苦と戰ふことは、當然の仕事である、不自由は人生の常なり、吾れは唯足ることを知るの心掛け肝要に候

一、此の上は相俱に勇氣を鼓吹し思ひ半ばに過ぐるもののあり候。

◇

昭和二年一月九日留守宅に發信

諒闇の新年を謹で迎し申候、嗚呼夢の如し斯くも爲ひ奉りし聖上陛下、には遂ひに忽焉として神去りましまし、今や其の大君なし、呼なんぞ悲痛、哀惜の情極まり候、此の中にも、東宮殿下、には聖やかに御踐祚在らせ給ひ大に聖徳に堪へざる處に候、獨らざりき、不肖異境に於て、此の國家の二大國事に、際會し奉ることを、何んと云ふ奇しき、運命の廻り合せにや人生一度と再び得べからざる貴き經驗と印象を受け、轉た感慨を深ふし申候、此の別天地まで、遍き聖恩の惠み、普く行き渡り、年頭には儀式の品々、御官給を頂き、其の難有さ、感涙に咽び申候、其の上其許よりも、心づくしの差入れを受け、如何許り難有、茲 開房の身に餘る思ひ致し候、兎にも角にも、斯る光輝ある新年を迎へ候に付けても、如何にして多年を送り身等は、如何なる新 春を迎へしか、思ひ浮べなば、そぞろ同情に堪へざりしものあり候、此の一身一家が斯くも犧牲になることこそ、如何に德 化するかと思へば、目前の苦境も打ち忘れ、只だ齡心の美み禁じ難く候、幸ひに酒多は風邪に一二回冒され候も、大事に到らず一日も寢みたることゝて無之、只だ凍傷のみ手足に治療を受け居り、之れも最早快くお成り候、其の他御陰にて心身ともに健在にして、頗る元氣旺盛、前途の活躍と修養思索に餘念なく候へば、安心され度候(中略)

皆は大正天皇陛下、御崩御に對し奉りては、一日も早く、祭棹文を奉り、心ばかりの式を爲し御冥福を祈らし奉り度く、弔文は既に卽錦に作り記憶致居り候へども、未だ出獄の許可、ドらざる爲め延引致候、孰れ許可になれば、其許に原稿として、添付すべきに依り、清書の上、京城神社々務所に、依頼し心許りの式を舉行し、其の祭棹文を代讀せられ度豫め賴み置き候。

◇

昭和二年一月十四日留守宅に發信

近頃頻斗晉信に接し不申、一同無事に候哉又去る九日附の書面到着せしや相尋ね候、却說先般は本年々首二日試みの拙作なれども、一同に披露せられたく候德川家康公の遺訓にして、常に人口に膾炙する『人の一生は重荷を負ふ、遠き道を行くが如し』の教訓を現代的に改作せるものなり、

そ、自分も此所に於て、靜かに過去を回みれば、萬感交も〻到るものあり、轉も現世に生を享ける、神の申子なりと傳へられ、を、當初に於て、父母は吾れを開き幾多の不思議現象あり、奇しき運命をたどり、今回も意外とする處一再ならず、現代に於ける社會制度の缺陷、道德の頹廢、人情の浮薄、に感じ、益々自己使命の大なるを痛感し倍々精神的自覺を意らず、此の異境に在つても、日常規律を遵り、茲に幽閉せらるること、早や百卅餘日未だ曾て・一回の不都合だも、無きのみならず、否寧ろ日々幾らかづゝの善根を培がひ德を積むことに餘念無之候(以下略す)

太平洋飛行一番乘

米國の兩飛行將校

サンフランシスコよりハワイへ第一に無着陸飛行に成功した米國陸軍飛行中尉ヘーゲンベルカーとメートランド(寫眞は布哇ホノルルに着した所中期間つて右メートランド中 尉左ヘーゲンベルカー中尉)

對山子に質す (二)

岡生

要するに拓殖省新設論者は他の植民地は兎も角朝鮮統治においては朝鮮總督との關係を一應考慮してをる際ですから總督の職權を縮少する樣なことは絕對に有うべからざることには相違ないと思ふが、さてこの點が一般將來の論議となるもので、われ等の見解によれば如何なる官制を作つても、朝鮮總督をしてその經綸を縱横に振はしむることは實際上不可能に陷るものと信ずるのである。どんな職權を分與せんとするかは知らざるも豫算分捕職においても規同總督の思ふ通りには運ばざるものと斷言したい。何となれば拓殖大臣といへば一個の堂々たる閣僚であるから、一個の見識を有してをるに相違ない。新設の當時は新任の大臣として朝鮮總督の意見を尊重もしやうが、さりとて堂々たる拓殖大臣である以上決して總督の代辯者たるには甘んじないであらう。對山子にしても又總督府當局にしても、豫算分捕の便宜上至極重寶な機關として新設を謳歌さるゝ樣であるが、拓殖大臣が果して總督の代辯者たるに過ぎない者ならばわれ等も或は同意を惜まざるやも知れざれど、われ等の憂ふる處は實施後の實際問題につき對山子のいはるゝが如く決して容易なることとは思はれない。假に拓殖大臣の、職權をして總督の一代辯者たるに止まらしめても、さて總督府の豫算編成に方り一々拓殖大臣に會議するの必要が起つてくる。左もなければ拓殖大臣としては無暗に總督府の豫算に盲從するものではない。果して然らば折角重寶なる機關としてこれを利用せんと欲したる總督府は、かへつて合議とか何とか鑑頭が一人多くなつたので飛んでもない破目に陷る樣なことが起つて來る。いはゞ何かなしに政務總監が二人になつた樣なものでその煩はしさはとても言語同斷といはなければならぬ。いはんや拓殖大臣その人にして決して總督の代辯者たるに甘んぜず實際問題を捕へて意見の扞格を來たしたるときはどうすればよいか、その場合には誰が裁決を與へるであらうか、總督も一歩も讓らず、拓殖大臣も斷じて主張をまげないといふ場合にどうすればよいのであらうか、總督が辭職するか何れかの一拓殖大臣が辭職するか何れかの一をえらぶより外はあるまい、この點については對山子も勿論異議しておらるゝに相違なく、『統督は統治に干渉するやうでは困るが』との觀點は要覽この場合に起るのをも豫想してをるゝと察すべきである、然るに對山子は官號上總督の權限を蔑視して双互の扞格を來たさゞるものと速斷しておらるゝから、新設論に賛成さるゝのであらう。以上總返したる通り、どんな巧妙な態度をこしらへても實際問題に直面するときは決して當方の注文通りにのみ行くものではないそれすらも現狀のまゝとして總督や總監が至誠を以て豫算分捕に出征する方が效能的の效果がある。代辯者たる拓殖大臣には總督や總監の如き熱情と至誠は比較的望まれないものである。寧ろ總督や總監が單刀直入以て當面の閣議公を說かず方が、どれだけ有効であるか分らない。ゆゑにわれ等は對山子の『條件付賛成論』にも敬服することが出來ない。この點についてわれ等は對山子がわれ等の說を容れんことを期待し希くはない、故て一應を乞うて高敎に待つ以所である。」

祝朝鮮博覽會

本店 京城府南大門通

朝鮮銀行

東京支店 麴町區永樂町二丁目

蔣介石氏の下野で 對支外交に大變化か
山東の撤兵も遲れよう
我が政府には寢耳に水の出來事

【東京電話】蔣介石氏の失脚は我對支外交に更に一變化を來たすを免れまいと見られてゐる、蓋し政府は最近まで蔣の失脚を豫想せず東方會議の如きも南支の中心勢力を蔣介石として認め芳澤公使が過般蔣と會見せるも右を立證せるものである、即ち今回蔣の下野は我對支政策の目標の變更を余儀なくせしめた上更にこれに從ひ有力なる北方政府の崩壊もあり最近擡頭してゐた山東撤兵問題も今暫くこの後の形勢推移を注視した上にあらでは決定をなし難き狀態に陷つたとされてゐる

んでゐるが南京各軍の中には北伐から歸還した者相當あり戰況から見ると[illegible]氏が先に南京に入城するであらうとの噂が專である

李烈鈞氏擡頭か

【上海十五日發】蔣介石氏は昨夜ひそかに脫出し鎭江號に乘船し故鄕寧波に落延びた、過激派軍の[illegible]落は近きにあるものゝ如く武漢南京の妥協も望みなく南京の組織は李烈鈞氏の手に移るらしき說が唱へられてゐる

馮の北伐勸說 南京要人斥ける

【上海十五日發】南京武漢兩派の妥協を勸告しつゝあつた馮玉祥は蔣介石の下野を機とし兩政府一致で國民黨代表聯席會議を開き北伐計畫を立てる樣兩政府に勸說して來たが胡漢民、蔡元培氏等南京政府要人は時機尚早を宣言した

ガロン氏歸國の途につく

【上海十五日發】武漢政府軍事顧問ガロン氏は九日京漢鐵道で北上歸國の途についた

蔣氏の苦衷 通電に溢る
下野と三箇ノ要求

【上海十五日發】蔣介石は十四日夜八月八日付を以て下野の通電を發したが大要左の如し

余は故孫總理の教訓に從ふを誓つてゐる然るに我等が湖南、湖北、江西、福建を得、閩を戰せる時共產黨は國民革命の進展を妬み余を倒し間接に國民政府を覆倒した余は軍事（上海地方）の地を略れた初め、既に非難加はるを見兵を解いて歸鄕せんとしたが兩湖江西の地は共產黨猖獗し、このまゝ推移せんか遂に三民黨の名義の消滅せんことをおそれたが今や武漢政府は共產黨撲滅を行ふに至つた、余は革命同志と共に職責を盡し難きを以て自ら斷然辭職して天下に謝し今後も黨員として黨務につくし國民として建國の爲め努力する然して余はこの秋に當り左の三箇の要求をなすものである

一、武漢南京の兩同志は外部の中傷を避け猜疑を去り速やかに南京に來り共同して黨と國家の爲め大勢を振興したい

二、兩湖江西に分駐する軍隊は北伐を開始し津浦線方面と策應し國民革命を完成すべく同志は無益の鬪爭を速やかに中止す可し

三、兩湖江西各地において徹底的に虛無黨打破を實行すべし

蔣介石氏は日本へ亡命せん
其の行動に噂取どり

【北京十五日發】支那側某所入電によれば蔣介石氏は十四日[illegible]を出でどこへか向つたといひ、又フランス汽船の切符を買つたともいふが氏は日本に亡命するものと解されてゐる

蔣氏の再起不可能か 當分靜養しよう

【上海十四日發】蔣介石氏は下野通電を發したが一般的に[illegible]せず蔣氏が再び起つか否かは興味ある問題なるも現在のところでは四圍の情勢の艱難にあり最も信賴深き白崇禧すらも何應欽、李宗仁等とともに蔣氏の下野を決議せる際にて再起はまづ不可能なるべく當分鄕里で靜養するだらうと見られてゐる

反奉派團結 實現は困難

【北京十五日發】蔣介石下野に伴ひ反奉大同團結說が擡頭してゐるが

一、南京政府各將の利害反目、蔣の後措置

二、武漢政府部內軍閥の指導

三、馮玉祥と武漢政府の複雜なる關係

四、閻錫山の態度疑問

等の諸關係により短時間に實現するは不可能と見らる

津浦線方面の防備危ふし
上海も危機に瀕す

【上海十四日發聯合】確報によれば蔣介石氏が意外に早く下野を決したるは津浦沿線の戰況著しく不利で北軍進出を防止する爲に前に武漢軍討伐のため武漢方面に急發せる軍隊を急遽し再び津浦沿線に急送しなければならなくなりこれを軍事會議にはからんとしたが李宗仁氏を初め蔣介石氏直屬の將領さへかねて武漢の同志に對して敵對的行動をとるは面白からずとて蔣氏のハンカオ討伐に不滿を懷いてゐた折柄として蔣氏の命に必ずしも服するの意なくかつ[illegible]氏等がハンカオより北方に通じた疑ひあり、大勢すでに非なるものありと悟つた爲であるなほ津浦方面の北軍防備に多少手おくれの感があるから若し孫傳芳氏がこの虛を衝けばナンキンは勿論上海も一氣に北軍の手に陷るべき危機に瀕してゐる。

李宗仁氏が 革命軍副司令

【上海十五日發】南京國民政府は李宗仁氏を國民革命軍副司令に任命した

南京の一番乘りは誰か

【上海十四日發】蔣介石氏の去つた後のナンキンにおいては唐生智氏が先に入り込んでくるか或は孫傳芳氏がナンキンを占領するかは一般の問題となり各種の臆測を生[illegible]

南京、上海は[illegible]を歡迎す
南軍刻々不利で 曹州に兵を集中

【[illegible]】[illegible]津浦線において敗[illegible]中は目下徐州に兵を[illegible]校寺院[illegible]は安全地[illegible]

[illegible]氏を留置する目的は浦口浦より來襲する孫傳芳軍に備へると共に一方上海軍と連絡し浙江軍の曖昧なる態度を警戒するにあり、南京、上海は孫傳芳の來たるを歡迎して居る、形勢は南軍に漸々不利となりつゝある

露支電信連絡會議

【奉天電報】東支鐵道沿線電信敷設工事に關しさきに露支電信聯絡會議を開き決定調印されたが更に近く奉天露總領事館において聯絡取扱ひにつき細目協定の會議を開催するに決し露國側委員はカンドラドフ氏以下二名が任命された

佐竹子襲爵

【東京電報】故子爵佐竹義[illegible]家督相續人 從七位 佐竹義勝 襲爵被仰付

樹立の爲か 對支政策案を マ公使下關で語る

【下關電報】駐支米國公使マクマレー氏は朝鮮經由關釜連絡船で十五日朝下關着午前八時四十分の急行で東上したが記者に對し「歸國する、日本が對支外交のため重大な東方會議を開いたと同じやうに米國にても重要會議を開き策を講ずるため自分に招電を發したのでないかと思ふ、南京の不當課稅問題其他支那時局問題に就いては意見もあるが話せない」

御降誕報告に 宮內省の準備

【東京電報】國を擧げて待ち奉る皇后陛下の御慶事もいよ〳〵間近に迫つて正副二名の乳人もこの二、三日中に決定する運びであるが御誕生當日宮內省が電話電報又は文書を以つて報道する範圍は左の如く決定した、

▲御降誕の際電話を以つて報告するもの　參殿伺候者、各宮家、各侍醫、西園寺公、內閣總理大臣

李王殿下へは 李王職から打電

▲御降誕の際電話電報又は文書で報告するもの　各宮家、西園寺公、內閣總理大臣、各元帥、樞密院議長、各大臣、貴衆兩院議長、朝鮮臺灣兩總督、關東廳、南洋廳樺太廳各長官、親任官、親任待遇者

なほ李王殿下には御外遊中とて李王職より打電し各國大公使地方長官には外務大臣、內務大臣それ〴〵通達するはず

露土國境問題協定成立

【ナウエン十三日發電】アンゴラから發表された公報によると露土國境に關する問題について兩國間に協定が成立した、これに關しコンスタンチノープルよりの報道は右協定の內容は兩國間に長く行はれて居た交涉の結果としては餘りに貧弱過ぎる、今回成立の協定はもつと重大なものである事はロシア、トルコ、アフガニスタン三國聯合が最近世上に論議されて居る點から見ても明かであるといはれてゐる

關係要人集り 大連會議開く
奉天の排日につき 具體方法を協議

【大連十五日發】滿蒙對策協議は十五日午後一時より旅順の關東長官々邸に開催され森外務政務次官、芳澤公使、吉田奉天總領事、兒玉關東長官、武藤關東軍司令官、松井氏軍事顧問等出席し芳澤公使より南京政府要路との會見の內容吉田總領事より排日につき說明ありこれが解決策につき東方會議の決定に基づき具體方法につき協議したが重要問題は本日中に終りその他については更に數回協議するはず

大連會議は 十九日迄隨時に

【旅順十五日發】旅順會議の內容は東方會議にて決定せる事或は各方面の事情調査の上なすべき決定を再び協議したものであるが會議は來る十九日芳澤公使の出發するまで隨時行はれる模樣である

關稅自主も 自然お流れ
蔣介石氏の下野で 南京政府は機關中止

【北京十五日發】蔣介石氏失脚の結果胡漢民、吳稚暉以下全部の要人は辭職し政府の各機關は全く停止されて實際上消滅のていとなつた爲め關稅自主問題も自然延期され外交方面ではこの點より該案實施は不可能にて列國の協同手段もその必要なきに至つたと見てゐるただ南京政府解散により各地軍閥の跋扈となりそれ〴〵不當課稅も豫想されるが外交團はその場合各國一致の態度を取り飽まで不當課稅打破を方針とする意向である

上海特別市長 設置委員會

【上海十四日發】上海特別市長設置委員會は本日午前上海總商會事務所でその成立大會を開き各國工部局および各國商業會議所員を招待した

天津の奢侈稅 十四日より徵收

【天津十五日發】天津における奢侈稅はいよ〳〵十四日より徵收されたが日本商人中はアンダープロテスト（抗議附）で一應納稅することゝなつた

相變らず 旺んな排日
吉林黑龍江省とも通じ 一層氣勢を揚げるか

【奉天十五日發聯合】奉天外交後援會は、この際勢力一般支那人の排日風潮盛んならしめ特に日本の特殊地帶觀念を根本的に打破すべく企圖し新たに吉林、黑龍二省の排日團體と連絡して奉天同樣の外交後援會を組織せしむべく運動中である、なほ奉天外交後援會は近く代表二名を北京に特派し田中內閣の侵略的政策を政府に報告するはず。

三回歐亞聯絡會議

第三回歐亞聯絡會議は本年十月中旬頃モスコウで開催する事となつたが、この會議によつて未だ歐亞聯絡に參加してゐないポーランドその他の各國の參加促進になるべく豫想されてゐるなほ鐵道省よりは目下滯在中の大藏正巳氏が出席する豫定である

地租移讓と 貴院改革
與黨內に强硬論

【東京電報】地租移讓實行と共に貴族院令は多額納稅議員の條項改正を要するがこの際、貴族院の根本的改革を斷行すべしとの議論黨內に有力にして政府部內の改正意見たる地租移讓の結果に伴ふ當面的改革に止むべしとの議論はこの强硬論に引づらるゝの感がある

內務部長に 內相の訓示
地方稅の事務 打合に際し

【東京電報】本日午前九時より內務省に開かれた地方稅事務打合せのため召集された內務部長會議における鈴木內相訓示の要旨は次ぎの如くなした

政府は地方自治權の擴張を計ると共に地方財政の確實性と獨立性とを保全するため地租を地方に委讓して其財源を充實せしめ更に地方稅の體系を整備せんとするものである、各稅の施行に關し世上論議あるを聽く各位の意見を開陳されたし府縣會議員選擧は新制度の當初のものである、其の運用の良否は憲政進展の上に影響する所大なり周到なる用意を盡し各種機關を利用し各般の方途を講じ改正法の趣旨を徹底せしめ今次の選擧をして縣政自治有終の美をなさしむべき基礎たらしめんとを望む

愈よ物になる 商品陳列館移轉
南大門小學校の 運動場が移轉先

總督府商品陳列館移轉の必要は夙に官民等しく認めてゐるところであるが、總督府では來年度豫算に新築移轉費として三十萬圓（三ケ年繼續事業）を計上したところ財務局でも財源難の折柄ではあるが熟議した結果豫算の一部を認むる意嚮である、商品陳列館は一昨年永樂町より倭城臺の總督府舊廳舍に移轉したのであるが、同所は交通不便の商業地帶と隔離された形であるので陳列館としての機能を殆ど發揮されぬうらみがあり、京城商業會議所および京城商工聯合會が中心となつて昨秋來絕えず移轉の實現をはかつてゐたものである、なほ民間から約十萬圓の寄附をしたいといふ意氣込なので、總督府當局でもその必要を認めてをるわけである、新築移轉敷地としては京城府廳舍跡、京城驛前鐵道官舍跡、局官舍地、京城府公會堂跡等が候補地とされてゐたが、種々の關係で實現性なく、遂に南大門小學校の運動場に決定した、同所は京城の中心で交通至便の場所で陳列館に絕好の位置である、ゆゑに校舍の背後にある裁判所官舍を他に移轉せしめて運動場とし、現在の運動場を陳列館新築敷地とするわけである、なほこれ等に要する經費は約四十萬圓（陳列館に約三十萬圓、運動場關係に約十萬圓）であるが、民間より十萬圓內外の寄附を求めることにならう

日滿聯絡の 旅客手荷物運輸
周遊券、團體券も加へ 九月一日から實施

【東京電話】日滿國際旅客および手荷物聯絡運輸はいよ〳〵九月一日より實施する事となつた、これで從來の日滿國際旅客および手荷物聯絡運輸規則は全部更新せられる事となつたが今回發賣せらるゝ連絡乘車券は左の四種である

（イ）片道連絡乘車券

（ロ）往復連絡乘車券

（ハ）周遊券

（ニ）團體券

又本連絡乘車券の經路と參加運輸機關は左の如くである

▲朝鮮經由の場合、鐵道省、朝鮮鐵道局、滿鐵、東支鐵道

▲大連經由の場合、鐵道省、滿鐵、大阪商船、東支鐵道

▲浦鹽經由の場合、鐵道省、大阪商船、ウスリー鐵道、東支鐵道

右の內朝鮮經由旅客の便利の爲に鐵道省では午後九時十五分東京驛發列車に京都より展望車を連結し京釜間急行列車に[illegible]一、二等寢臺車を直通せしめてゐるからこれを利用すれば最も便利である、又大連經由の際は午前九時半東京發一、二等特急を利用すれば便利である

橫田院長の 引留運動
東京辯護士大會

【東京電報】橫田大審院長の辭任に決するや各方面には氏の留任運動が起つてゐたがいよ〳〵東京辯護士會は十五日午前十時常議員會を開き滿場一致して、決議を以て行ひ木內會長以下は右決議を携へ橫田大審院長小原大臣等を訪問し決議の趣旨を陳述した

航空隊の 充實が必要
國防第一線の見地から 上原廿師團長ノ抱負

新任龍山第二十師團長上原平太郞中將は十五日午前七時廿三分龍山驛着列車で着任したが中將は左の如く語つた

自分はこれまで再三朝鮮に來た事はあるが職務を以て來た事は今度が初めてである、沿線を眺めては禿山も青々となつてゐるのに先づ朝鮮統治の實績があがりつゝある事を感得した朝鮮は帝國の國防の第一線に位置してゐるのであるから常時國防の完備は當然計らねばならぬ問題である、この意味において現在置かれてある[illegible]平壤航空隊に攻擊機、偵察機を配置せしむる事を痛感するが實現に向つて今後努力する積りである

上郞氏貴院 議員任命

【東京電報】神奈川縣多額納稅議員に當選した上郞淸助氏は貴族院令第一條第六號により貴族院議員に任ぜられた

すれば現駐白大使安達峰一郞氏が代つて國際聯盟理事會に日本代表となるであらうとの報道は當地で往々受けてゐるこれは安達氏もジュネーヴで評判がよいからである多分氏は來る九月の理事會には議長となるであらう

千家尊有氏 布敎

九月廿四日大社敎京城敎會創立七週年祭執行に際し出雲大社敎管長千家尊有氏は來鮮する事になつたが氏はこれを機會に國民精神作興に關する大詔の聖旨の徹底と內鮮融和の實現を期し九月廿四日より京城、木浦、群山、平壤、元山、咸興、仁川、義州、大田、大邱、釜山の各要地を布敎すると

水野文相西下

【東京電話】水野文相は倉本秘書官を從へ十五日午後七時二十分東京驛發にて大阪府下の各學校視察の爲め西下したが二十一日歸京すると、

行政制度審議會

【東京電報】行政制度審議會幹事會は十六日午後一時から首相官邸に開催、行政事務を地方廳に移轉の件につき豫ねて調査した材料を持ち寄り協議する筈

全國內務部 長會議

【東京電報】全國內務部長會議は十五日內務省に開會された議題は改正地方稅規則實施後における狀況である

海事佐官級異動

【東京電報】陸奧航海長兼分隊長中佐 鬼俊氏 補春日敎官兼富士敎官 外佐官級八名の更迭ありたり

資源動員法と 特別動員法

【東京電報】資源局は戰時における勞働大衆の總動員實行につき目下研究中であるが資源動員法および特別動員法を制定するに決し諸外國の參考資料を蒐集中である

元山方面豐作か

七月上旬から八月上旬即ち土用中は元山方面では雨期に當たり陰鬱な天氣のみ續くが例であるのに本年は稀有の晴天つゞきで海水浴場は例年にない大繁昌大混雜である農作から見るに土用入の七月二十一日から立秋の八月八日の間晴天が九日、雨らしい雨の降つたのが僅かに五日で總雨量約三十六ミリ即ち一坪當たり約六升六合で例年の三分の一、まさに五風十雨そのよろしきを得て豐作をはじめ何れも上出來であるしかして八月は例年晴續きではあるが稀に豪雨があり出水氾濫の恐い時期であるからこの月さへ無事に過ごせば本年は大豐作疑ひなしとある（元山）

安達氏を 議長推薦か
國際聯盟理事會に

【ジュネーヴ十三日發】アメリカ政府は來る二十三日に開かるべき國際聯盟交通會議の招待を受諾した、ロシアも參加するはず聯盟日本大使石井菊次郞子が近く辭退

新鮮な魚菜が 府民の口へ
仲々成績の好い 鐵道局の冷藏車

鐵道局が今夏はじめて、試驗的に運轉した冷藏車の成績は頗るよく去る十二日京城釜山間を空車のまゝで運轉して見たがその成績によると車內の溫度が上部二十七度下部二十四度といふ至極順調で懸念されて居た氷の消費量も少くかゝる成績であれば運轉しても品質に影響の損はないので鐵道局でも至急實施を希望して主要各驛に運轉するので魚菜をはじめ長時間の輸送に冷藏を要する業者の便に供することゝなつたので從來氷詰として仁川より市內へ搬入されて居た魚菜をはじめ遠くは釜山方面よりもくさらかさずに充分輸送が出來るのでそれだけは府民も新鮮な魚菜を食膳に上される譯である

熙川局新築移轉

平安北道熙川郵便所局舍は狹隘甚だしくかつ位置も偏在して居たので遞信局では邑內の中央適當の地區を選定して約一萬圓を投じ局舍新築中であつたが今回その竣工をつげたので來る二十一日から新廳舍に移轉するに決した

辭令

新義州在勤を命ず　總領事　玉木勝次郞

ボムベイ在勤を命ず　領事　栗原作次郞

[illegible]在勤を命ず　領事　淺山春安

總督府公立高等普通學校敎諭　兒島元三郞

總督府道理事官　朴性宇

同　金甚弘

依願免本官

淺利局長記者團招待

十四日午後七時より本町花月本店に總督府出入新聞記者を招待設宴をなしたが出席の記者約二十名に對し主人側は淺利局長以下、富永、戶田、石川各課長以下盛んに勸め、最後に淺利局長の謝辭に對して東亞日報金氏が記者團を代表して一場の謝辭を述べ續いて宴會に入つたが頗る盛會を極め同十時半散會した

會

●京城人村人會親睦會　十七日午後六時半から永樂町山口會長宅にて[illegible]に決定、なほ慶北道稅務課長に榮轉する會員古賀彥佐一氏の送別會をも兼ね行ふ

●鐵道修養講習會　鐵道從事員百五十名にて九月十日より金剛山神溪寺において第二回修養講習會を開催

人

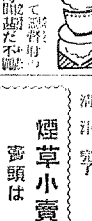
○緒富龍四郞氏（鐵道局貨物主任）東京出張中の處十五日朝歸任

○古賀彥佐一氏　新任慶北稅務課長　二十日頃赴任

○寺田本社營業部長　十五日夜大邱釜山方面へ

○和田一郞氏（商銀頭取）十五日朝歸城

茶話



▲[illegible]が始まつて[illegible]高官は正午退出が時間過ぎだ不愉快となる▲各部局の課目おもひ〳〵の武裝にこゝを先途と戰ひ[illegible]滿身汗みどろなるは必ずしも九十度の暑熱によるのみでない▲ともすれば總督の一[illegible]その身首をことにするに至りて▲[illegible]然殿下に秋命をさへ[illegible]る▲[illegible]において[illegible]は[illegible]一年の計であるが▲野の實は年をかさねて盡きがたき未來まで持ちこさねばならぬ問題だ▲といふ野の實ことは[illegible]のさるところ、地下何尺にうづもれて四百年をへた▲四百年の埋れ野の實花さく夢があらうかとなにがし博士が鑑定によれば▲生活力を保持すべく最も良好なる條件の下にあつたとある▲總監即ち數個を得て之を水原模範場に附したのは此野のと▲乘せるかなくだんの野の實は數日ならずみごとに發芽したのだから大變だ▲更に驚くべきは學者の推定からこの渺たる野の實の發芽力は今後といへども博士十度 於て千二百七十八年保たるべしとあるよ▲千二百七十八年目にも[illegible]の花が咲くであらう問題の野の實の一つは今總監の野にまつくろく光つて居る▲タイのピンとして

經濟

畜牛各種統計

最近調査による畜牛各種統計は左の如し

（一）農家十戶數に對する畜牛數は全鮮の平均が五頭八分で最も多きは咸北の十二頭八分で全羅南道の二頭四分が最も少い（二）全農戶に對する無畜牛農戶百分率は全鮮平均五二、二パーセントの無畜牛農家があるが咸北の如きは僅に二四、三パーセントに止る無畜牛農家數の多いのは全南の七〇、二％である（三）畜牛一頭に對する耕地面積は全鮮の平均が二町七反で最も少きは慶尙南道の一町七反、江原道の一町九反である（四）畜牛牝、牡別百分率は全鮮の平均が牝六十五頭六分牡三十四頭四分で、各道中牡牛の多いのは京畿道で牝四十八頭八分牡五十一頭二分に達して居る、尙牝牛に比して牡牛の多いのは運輸及耕作の關係にも因るが畜產上から見れば生產力減退に因をするものである（五）畜牛に對する消耗率は全鮮の增加が五萬四千六百五十五頭で各道概して增加の趨勢にあり、各道中不足數の多きは京畿道の三萬五千百四十二頭で增加數の多いのは慶尙北道の二萬六千二百卅四頭である

▲太平生命保險　荒井初太郞氏其他有力者の代理店なる太平生命保險會社は本年三月內地經濟界の混亂に際し取引銀行休業の爲め一般世上の不安を招き中傷に遭つたが從來堅實なる經營をして來た事と井上副社長が同情した事及び五月廿九日臨時株主總會に於て瀧見左吉雄氏專月東四郞氏取役に就任し同時に損失補塡の約束の下に當り損害概算百萬圓を供託したことに依つて茲に不安を一掃したらしい、尙ほ同社は明治四十二年の創立で現在總資產千七百萬圓契約高一億二百萬圓を保有してゐると

大分縣鮮旅商隊

大分縣特產品の代表的製造業者を以て組織し見本を携帶の鮮滿旅商隊が組織し廿二日大分を出發、大連を經由して滿鮮方面へ旅行することになつたが、右旅行隊は卅一日には京城に來訪、見本市を開催の筈である

商議評議員の改選期

全鮮における各商業會議所の今年度の評議員改選は左記の期日で行はれ、釜山鎭南浦淸津の三ケ所では既に終了したが殘餘の京城仁川木浦大邱平壤元山の改選期日及各所の評議員數は次の如し

地名	期日	評議員數
京城	十二月一日	三〇名
仁川	九月一日	二四
群山	昨年施行	一八
木浦	九月一日	一八
大邱	十一月十五日	二〇
釜山	完了	三〇
平壤	十二月一日	三〇
鎭南浦	完了	一六
元山	十月十六日	二〇
淸津	完了	一六

煙草小賣店 壽頭は 京城驛賣店

京城府內、煙草小賣店における最近一ケ年賣上高の第一位は、京城驛賣店の二萬五千七百餘圓で、一萬七千六百圓の總督府內賣店がこれに次ぎ、一萬圓以上のもの十人九千圓以上四人、八千圓以上五人と云ふ狀況である、又京城府內の小賣人は九百八十八名で、賣上高は二百六十一萬圓、一人平均賣上高二千六百四十二圓である、

鮮銀券發行高週報

自八月七日至十三日（單位千圓）

一、發行平均高	七五、〇七〇
內 限外發行高	九二
正貨準備發行平均高	二五、四八〇
保證準備發行平均高	四九、五九〇
二、週末發行高	七三、八六〇

手形交換週報

（自八月八日至八月十三日）（單位枚千圓△減）

	枚數	金額
小切手	[illegible]	[illegible]
送金爲手	[illegible]	[illegible]
約手	[illegible]	[illegible]
政府小切手	[illegible]	[illegible]
郵便爲替	[illegible]	[illegible]
公債償還利札	…	…
雜證票	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
比前週增減	[illegible]	[illegible]

◉株式◉

大株短期引跡

大新	七十六圓二	（四十錢高）
鐘新	百廿一圓三	（四十錢高）
久原	四十六圓四	（三十錢高）
東新	百卅二圓七	（三十錢高）

東株短期後場

寄附 大引 高値 安値　新東 [illegible]

安東株式

前日 昨日　當限 先限　後寄 大引 前寄　（出來ず）

◉期正米◉

鮮內延べ（十五日後場）

寄附 大引 高値 安値　八中 八末 九中 九末 [illegible]　出來高 [illegible]

各地期米後止

先限 ▲下關三三、二五 ▲桑名夕場十一番三三、四二十三番四四 ▲名古屋三三、六七 ▲金澤三一、三七 ▲熊本三三、五九 大阪最終氣配 六十六錢（不變）

大阪期米後合

	賣方	買方	取組高（石）
當限	一四	二四	四二、〇〇〇
中限	二二	二五	一〇〇、五〇〇
先限	二六	二二	八六、八〇〇

市中米標準値

丸キ四等米	三〇圓三〇
京米調値（百キロ）	二五圓五〇
仁川一等白米	三五圓〇〇

◉市況◉

橫濱生糸後止

當限 一二九、八〇　先限 一二三、二〇

大阪綿絲 前場 後場

寄付 同引 寄付 同引　八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 二月限 [illegible]

大阪棉花

前場當限 先限 [illegible]

錦平銀

前日 昨日 [illegible]

京城日報 試驗地獄の救濟案

一

一向具體化しない現學制の缺陷を一々マジメに批判するの宣傳はバカらしいと思ふが、しかし實際にしたところで更に他問題の提出である。これによつて輿論の所在を認めんとする風潮としての意義はないではなからう。文政方面についても三土前文相はさかんにいろ〳〵の改革案を發表した。水野氏の文相に至りては聊か手刀を以て難局を料理する感はあるが、然し現時の教育問題は決して僅々大臣の手で解決されるものではない。余程シッカリした自信のある大臣でなければ、その改革に對する內外の故障續出によつてへこたれてしまふであらう。しかして教育問題として最も世間の注意をひいてゐるのは、いはゆる試驗地獄の救濟である。

二

文部省はこれについてまづ（一）小學から大學に至るまでの全系統にわたる試驗制度改正（二）學校卒業に伴ふ特權の整理撤廢の二大問題を斷行する根本方針を以て職く調査資料をあつめてゐる相だが、第一の特權整理については「問題が余りに大きく」數量的に文部當局のみでないのと、議會や樞密院などの關係もあるので、一寸手がつけられぬらしい。また全學校の試驗制度についても今までも相當に改善を加へて來たので、左程名案といふものがないとのことだが、試驗地獄の叫びが最も高い理由は中學校および女學校の入學試驗にあるのだから、これに對しては何とか救濟の道を講じたがつてゐる。

三

今回傳へられる大體の改案といふものは、（一）各種の入學試驗は低能兒にあらざる限り誰でもパス出來る簡單なる問題を提出すること（二）簡單試驗をパスしたるものより抽籤を以て入學せしむるとの二案であつて、來る九月開會の全國中學校長會議に附議決定するのだといふ。成る程試驗問題を平易化することは、試驗地獄といふものに伴ふ弊害を除く一つの方法であらう。然し數學の如きものは平易な問題ならば誰にでも平等に出來るだらうが、その他の學科においては、どんな平易な問題でも幾らか優劣を免れまい。夫は一概に天賦の差によるのではなく、やはり準備の如何によるものがなければならぬ。やさしい問題でも點を辛くしてふるひ落す方法もあり六ケしい問題を出しても、點を辛くしなければ受驗者は左程困りはしない。

四

尤も文部當局は『低能兒にあらざる限り』大抵のものは試驗にパスしうるやうにし、抽籤を以て入學せしむるといふのであるが、これでは、寧ろ試驗を全廢した方がよい。試驗をするといふ上はすでに優劣をふるひ分ける意味である。『低能兒にあらざる限り』合格する樣な試驗はしてもしなくても同じでないか。低能兒でないものだけに抽籤を用ゐるのがかへつて合理的であり、かつ簡單でいふことは[illegible]育を一種の投機化せしむるものであつて、思想上におよぼす影響も面白くないし、また余りに僥倖性に禁ずる處樣であらう。」

五

いふまでもなく入學難といふことは學校の不足といふよりも優良學校（と一般に信ぜられるもの）の不足から起こるのである。その優良學校とは上級學校入學率の多いことを最も多く意味してゐる。だから高等學校、專門學校および大學にも、『低能兒にあらざる限り』入學できるやうにしなければならぬ。即ちかういふ學校に誰でも入學せしめなければ、その趣旨は徹底しないであらう。そんなことは教育上不可能でもあり、第一出來ない相談である。」

六

だから試驗地獄救濟の根本問題は文部當局の「問題が余りに大きい」として手をつけ兼ねてゐる學校教育の特權廢止といふことになる。然しこれは、役人になるとかその他の公共的職業につくとかいふ特權廢止に止まらず、民間においても一切學校卒業者に對して「特權」を容認しない態度でなければならぬ。現在は寧ろ社會の卒業證書尊重の弊が、試驗地獄の最大原因である。それは然し、次第に卒業證書の價値が下落しつゝある、といふことによつて、自然の解決を待つべく、あまりに痛ましい問題であり、あまりに弊害の多い事實でもある。」

私と朝鮮とは誠に緣が深い

朝鮮博は誠に結構な企て

―東郷元帥病中に語る―

【東京支局特電】十四日午前十時元帥東郷平八郎大將を訪問して久闊を敍した、病氣加療中の元帥は一時間十分に亙り朝鮮統治および軍縮會議に關してよく語り、よく論じられたが、その中元帥が本紙上に發表する事を承諾された分を記せば左の通り

◇…博覽會 をやつてゐるとの事だが誠に結構な事だと思ふ、私も是非一度見に行きたいと思つちよるが醫師が毎日十分に見て貰つちよる樣な次第で行く事は出來まいと心配しちよる、私と朝鮮とは誠に緣が深いのです花房公使事件の時私は天城艦の艦長として朝鮮に行つたが竹添公使の時は副艦長として派遣された、朝鮮が原因となつて勃發した日清戰爭の時には私は浪速艦長として先づ火蓋を切つた、同じく朝鮮が原因となつて起こつた日露戰爭には聯合艦隊を率ゐてゐたが朝鮮方面で先づ火蓋を切つたのは仁川港外における私の麾下の瓜生艦隊であつた、明治

◇…四十年 に大正天皇が未だ皇太子殿下であらせられた時供奉して朝鮮に行つたが御歸りの時故李王殿下および今の李王殿下が仁川まで御見送りになつた、當時韓國皇太子であらせられた今の李王殿下は纔十四歳であらせられて私が御手をとつて香取艦上に御つれ申し上げたが今でもその時の事をお話し遊ばされまず、私の所にも時々朝鮮人が參りますからいつも私は彼等によく話してきかせるのです、日韓併合は朝鮮のために

◇…幸福な 事でした

もし朝鮮が併合せずにゐたら朝鮮はどうなつたでせうかと私は彼等に問ふのです、齋藤總督の文化政治は彼等に衣食住の安定を與へたが、總督は老齡をかへりみずわれ等先輩の懸念を入れ萬里の波濤をこえて軍縮會議に赴き帝國政府の訓令に從ひ折衝宜にそのよろしきを得てその結果我國威は大いに宣揚せられたのである、今回の軍縮會議は圓滿なる決裂をなるべきは最初より明かであつたのである、この困難なる會議においてよく我國のため威信をあげ得たのは全く齋藤子爵の力であります、撤退より歸國の渡歐に對して

◇…大贊成 であつた私は大いに滿足である、」かく論じたる後元帥は更に拾分にわたりワシントン會議および軍縮會議の內容を比較研究されたが、その記憶力には記者をして一驚せしめたのであつた、辭して玄關に出て將に自動車にのらんとする時元帥重ねていわく『紙上に發表せぬ樣に願ふ』と八十一歳の高齡でしかも病氣の艱苦を感じながら元帥は額に汗を流して七十分にわたり記者のため國際的意見をふるはれた事を感謝せなければならぬ記者は自動車中に獨語すらく『彼は絕對的國家の寶なり』と（寫眞は東郷元帥）

太平洋研究會設置

昨年東京に開かれた國際大會の結果、日本に太平洋研究國際委員會が設立されてゐるが、學術研究上と緊密の連絡をとり、太平洋研究に關する學會及び學士院は委員長とするカマロフ博士を委員長とする太平洋研究全國聯合委員會を設立した

更生支那の內觀（13）

池田桃川

便衣隊の入隊試驗（三）

その翌日は、工會組織の一釜貫會の試驗日であつたが、これは、中學卒業程度以上の學歷がないと受驗が出來ないので、應募者も少かつた。」

試驗は、まづ筆記試驗として、百題を課し、これを五十分に解答した。題の內容は、歷史、地理、數學、化學、主義、黨務、工會組織、社會問題等多方面ではあるが、いづれも簡單に答へられるもの、みであつた。その外に筆記試驗として民族主義と國家主義の異同、民主々義と共産主義の異同について、一時間半の時間が與へられ、その外に、上海の工友につぐるの書とか、上海工人運動の必要性の論とか、いふ問題もあつた。大體において試驗は官廳の試驗と同じである、官廳受驗者の樣子を見ると、一般革命運動に邁進するといふ殊勝な考へでくる者は稀で、多くは、正式に學校に行けない連中が、出世を望み、金儲けをあて込んで、まア一つやつて見ろ、眼り間違つたら逃げ出す計りだといつたやうな調子でやつてくる。試驗する役人では、そうして大黨人員を醜醜することは、黨員をして眞から[illegible]るゆゑんであり、一には又革命思想の鼓吹にもなるから、形式的にもこれを敢てする。なぜならこれ等の試驗問題は、こと〴〵く孫文の遺囑、三民主義、建國大綱、建國方略、第一次全國代表大會宣言、國家主義と共産主義などいふ本の中から選び出されたものであるから、右の本さへ讀んで置けば、試驗合格は問題なしである。國民黨としては、黨に都合のよい革命思想宣傳である。支那は昔から試驗の國である。官吏となつて出世しようと思へば、きつと試驗の苦い經驗をなめねばならない。書生から秀才に進み、更に舉人となり、進士となり、狀元の榮譽を貪ふまでには並一通りの苦勞ではない。南京に今もその一部を存してゐる貢院は、清朝時代舉人の試驗場たりしところであつて、彼等に閉され狹い監小屋みたいな室が、ずらりとならんでゐる。地方の舉子等は、官費の志を抱いてこゝに來り、一人一室、こゝに籠つて、數晝夜をしぼり、名文名句を綴つたもので、試驗は難關にして、血を吐き、斃れた者も少くない。一人の狀元の生るゝ反面において、千人の無數なる敗殘者が生れることとなる。試驗の弊害は古今變わりはない。自由、平等を標榜して民衆を味方とする國民黨にして、形式的の試驗の上、入黨を許すが如きは、特に時代錯誤の感が深いが、その裏に、革命思想宣傳の意といふ情實の存するを思はゞ、強ち首肯せらるゝであらう。

それからあらぬか、近頃上海には不滿に關する標語が續出した。[illegible]革命思想の宣傳に努め、幣年子女の頭に相當努めてある。この種の黨部の店頭には、孫文と蔣介石の寫眞と、それから、三民主義や、五權憲法などの本が、うんざりする程積まれてゐる。見ただけで、もう厭きが來る。

それになぞらへて、近頃は、本屋以外の商賈にも、三民といふ字をよく使つてゐる。三民公司とか、三民飯館とか、三民旅館とか、何でも三民をつけ、中には又、中山書店、中正商館などいふのもある。こんなに三民が濫用されては、折角の孫文の三民主義も、有難味が大分薄れる氣持もする。

なつかしきアルプスの追憶

秩父宮さまに扈從した 牧有恒氏談

日本人がどこへ行つても富士の姿を心に描いて懸つてゐる樣に、スウイスの人々は何時もアルプス連山中でも最も有名であるマッタアホルンを胸にひそめて、なつかしい思ひ出の種にしてゐます。この山はスウイスの南方に位しイタリーとの國境にそびへてゐる烏帽子の姿をした頂上の鋭く

屹立した山 高さは四千四百八十二米あります。アルプス連山中の數ある山と違つて氷河を周に廻らし孤立してそびえてゐる寂しい姿と、鋭くて險壯な爲に有名であります。又一面寂しい宗教味を帶た山の歷史と、十九世紀の末にはじめてこの山へ登つたウインパーといふ英人外三名のいたましい犧牲との爲に知られてゐます。前人未踏のこの山の頂上に登り、下山の際ウインパー一行が、數千尺の溪谷に落ちて悲慘な死を遂げた歷史は、その後の登山者が毎年繰返してゐる話、出來事ですそれほどこの山は登攀するのになつかしい山となつてゐます。この山の麓のツェルマット村にある墓には毎年これ等の悲慘な犧牲者の爲に新しい墓標が增します。私が六年前にこの麓の村に行つた時、ドイツ人の親夫婦と新婚旅行の若い夫婦が登山して二人共命を落したその新しい墓標を見て涙しました。この平和で靜かな村の人にはこれ等の多くの悲しい人々の

思ひ出でに 生きてゐるといつてもよい程です。このマッタアホルンの登山のみには限りませんが、山へ登る方法には二通りあると思ひます。一方は婦人、子供にも容易に出來る樂な登山で、三千米級の山の御花畠とか、山嶽の景色を賞んで自然美にひたる比較的安易な山登りの仕方です、又一方は登山者の技術と長い間の經驗と貴重な努力とによつてのみなし得られる登山です。マッタアホルンの登山は後者に屬するもので長い間のあらゆる種類の山に登つた經驗と眞面目な努力の結果と、高さけわしさに應じての心持ちの準備がなくては一寸取りつけない山です。去年の八月、秩父宮殿下の御供をしてアルプスのベルナー、オーバランド等の諸山を踏破し以上を經してアルプスの嶮峻を踏破する光榮に浴しました。約二週間、まして八月二十九日にこのツエルマットの山間の小さな村につきました。ここで瑞西一流の案內人をつけて

殿下の一行 はいよ〳〵マッタアホルンの山へ登ることになりました。都合よく非常に天候が快晴なので翌三十日の未明、殿下はツエルマットの村を立たれました。山の中腹のシニアルツゼーといふ湖水邊に行きますと、信州や飛驒の高原によく似てをります、こゝにあるヘンリーの小屋に御一泊なさいました。この小屋は荒けづりな丸太と小石や土砂で出來た至極粗末な建物ですが、濕氣がないのと、風通しの好いことゝ、それに小屋の番人の行屆いた掃除の爲に非常に氣持よく過ごしました。殊に感心しましたのは、登山者が秩序と清潔を各自が守つてゐることです。殿下はこの小屋の前に起たれ、暮れ行く山嶺がほのかな夕燒けに明暗してゐるのをぢつと御覽になつてゐられました。かくて翌朝は

二時に起き て三時には一歩一歩登り初めました。殿下を中にして一行は各自綱にしつかり結へ、三隊に分れて登りました。ゆつくりとたゆまず微かな岩の足場や、岩壁をたどつて登りましたマッタアホルンの登山で一番危險なことは大きな岩石の崩れる場所のある事です。この時も勿論さうした場合には近寄りませんでしたが、丁度はるか遠方に一大音響と共に、直徑何十丈の大きさの岩石が砂塵をあげて岩石にぶつかりながら崩れ落ちる有樣を遠く眺めたことでした。その壯觀は言語に絕したものがありましたかく私等は一歩一歩とたゆまずに登つて夜がほのぼの白む頃、目指す頂上の姿を見ることが出來ました。こゝで一行がほつと一息ついた時、曙の薄明を破つて音もなく眞つ赤に燒けた赫熱の太陽が靜かにその姿を現しました。ほのかにさはやかに一段一段と目ざめて私等の前に山の姿が照り映える壯嚴な自然にぶつかつて私等はそく登り初められました。この邊りから今までよりもより一層險しさにむつかしくなつて來ます。一歩一歩をゆるがせにせず、綱にすがり、岩にかじりついて登りました千米以上の絕壁の下から氷河の冷い冷たい風が頭を撫でます。かくて山頂に達したのが朝の八時頃でした。頂上は雪に掩はれた四米余りの山稜になつてゐる、この頂き迄がイタリーの國境になつてゐます。アルプスの天候は非常に變り易いのですが、さいはいにもこの時は極めて快晴で、澄みきつた

紺碧の蒼穹 とすれすれにはるか遠く雄大な山なみが幾重にも續いて見えます。イタリーの山や谷が紫色に陰影をはつきりと見せてゐます。ロンバルデヤの平原も恐らしく、くつきりと特色のある緣色にてりはえてをります殿下は氷河をまとつたマッタアホルンが巨人の姿してその絕壁の雄の偉大な姿に驚歎いたしました。かくして殿下には

頗る御元氣 で局部の眼光を賞味遊ばされつゝ御足を運ばれました。やがて四千米邊に達しましてソルベの小屋に着しましたここではイタリー人の一行に會ひました。イタリー人は殿下の御登山を前から承知してゐたものと見え、[illegible]をむき出しに見せてゐます。晴は丁度八月三十一日で先帝陛下の天長節に當たつてをりますので、殿下と御一緒に私等は御祝ひの盃をいたしました。殿下にはさして疲れも見えず、よい天氣と數時間の踏破に御感興が深いやうに見受けられました。かくて殿下の一行は小憩の後山を下ることになりました。登りを西端から取つた一行は下りをイタリーの側に取りました。このコースはむつかしいもの一つになつてゐます。一行はおたがひが一致共力して助け合ひながら、一足々々を注意して降りました。急峻な深い谷や屹立した

絕壁の岩を 一行は或は綱に縋り、或は抱き合つて降りて行きました。途中イタリーで建てた小屋の側でオランダの登山家で有名なフイッサー氏に遇然會ひました殿下には至ごく打ち寛ろいだ御樣子でフイッサー氏と種々話しに興じられ一時を過ごされました。コールドリョンを經、氷河を渡り、ブルクヨッホ峠を越てシュアルッゼーのホテルに着きましたのが夜の八時頃でした。ここで夕飯をたべて再びランプの光りを頼りに降りて、ツエルマットの村に着いたのが夜の十一時頃でした。かくして記念すべきマッタアホルンの登山を無事終へることが出來ました

空中結婚式

牧師や知人を同乘させて、嚴かな音樂吹奏裡に擧行

最近ベルリンに奇拔な空中結婚式がしかも二組同時に飛行機中で行はれた。當日この飛行機は美麗に裝飾された、盛裝した二組の新郎新婦をのせ、又式に牧師や樂師や知人を初め數人を同乘させ、ベルリン市の上空遙に舞ひ上がり、ウイルヘルム皇帝の記念教會の頂上に至つた時に空中で音樂吹奏裡に無事式を終了した。この二組のものといはれて居るが、今度の空中結婚式は初めての試みで後に歐洲人の間に盛々流行するであらう。

復興の伯林

人口は世界の第三位

最近ベルリン統計局の調査によると、ベルリン市の人口は約三百五十萬を算し、ロンドン、ニューヨークに次いで世界第三位を占めてゐるが、面積においては世界第一である。詳細に調べた所によると同市には街路六千、建築四百四十五ビルデングと稱せられるものは九萬。アパートメントが百五十萬軒におよび。その面積を五萬一千八百七十エーカーの森林が點綴してある。三百五十萬の人口中男一百八十萬は女子で、全數を通じて男子より女子の方が五割四分ばかり多く婦人過剩の狀態である。市民を宗旨別にすると次ぎの數になる。新敎徒三、〇〇〇、〇〇〇、舊敎四〇〇、〇〇〇、猶太敎一七二、〇〇〇ですが新敎の都である。なほ二百二十萬の市民はいづれも何かの職業を持つてゐる人々であり又從業の總數は三萬二千組におよんでゐる。」

行政問答

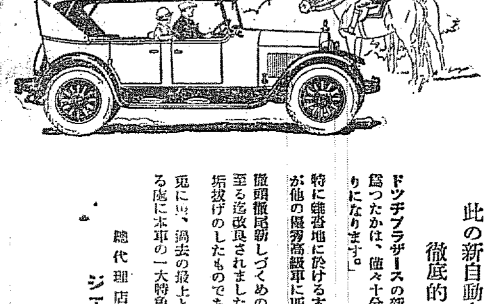
投稿歡迎△問は簡單明瞭に△發表と回答を要するときは本社行政問答係へ

通算されぬ

問 四ケ年の陸軍現役を終り大正十二年十一月より內地に於て小學校准訓導拜命引續き大正十四年三月迄奉職し同年四月退職同時に朝鮮總督府巡査拜命現任に及びたる者大正十二年の恩給改正後の適用を受け現役四ケ年と准訓導一ケ年五ケ月と現在巡査拜命後の二ケ年は恩給年限に通算さるゝや又准訓導一ケ年五ケ月は巡査の年數に通算さるゝや（一巡査）

答 御尋の通り通算されませぬ（京畿道知事官房主事）

DODGE BROTHERS MOTOR CARS



此の新自動車を徹底的に御點檢下さい

ドッヂブラザースの新自動車が如何に御期待通り圓滑のものと爲つたかは、僅々十分間の御試乘によつて、直ぐに御解りになります。」

特に舗裝地に於ける本車の素晴らしい活動振は、其實質が他の優秀高級車に匹敵するものたるを確證致します。」

徹頭徹尾新しづくめの本車は、各部裝置からシャシーに至る迄改良されました。又其新しい線と色合の美も顯る垢拔けのしたものであります。」

現に、過去の最上と、未來の最良とが渾然融和して居る處に本車の一大特色が見出せます。」

總代理店 ジェームス・エッチ・モリス 京城貞洞二十一番地 電話光化門二四二番

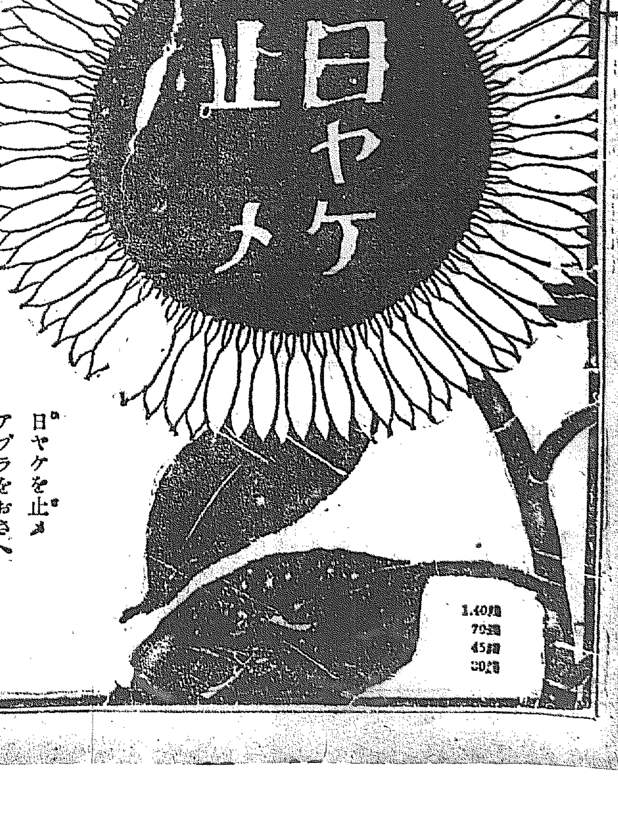
小兒科 入院普通及傳染病室 一色病院 京城本町二丁目 電本一一八四番

頭痛にノーシン

鷄餌 安價多産 因印配合餌 京城府古市町（電本五四二番） 精米麥、飼料 澤浦精米所

日覆 テント 雨覆 京城驛前 中西テント商會 電話本局二八四八番

日本共立火災保險株式會社
資本金 五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可仕候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
一、電話又は御一報次第社員參上可仕候
本社 東京市京橋區南紺屋町二六
京城出張所 京城府本町三丁目二九番地 電話本局一五六六番
取締役會長 原 錦吾
出張所長 三鍋才次郎
鮮內代理店所在地 京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、群山、木浦、光州、全州、裡里、江景、鎭南浦、元山、咸興、城津、新義州、海州、沙里院、羅州、麗水、統營、馬山



若々しくする美膚料
レートクレーム
日ヤケを止め アブラをおさへ さらりと涼しい つけ心地……
東京・大阪 平尾賛平商店
1.40圓 70錢 45錢 30錢

慶南野球豫選
覇者は誰か
大正公園球場で ―けふ午後三時半から

釜山府主催慶南野球選手權豫選大會は今十六日から三日間大正公園球場で慶南體育協會後援の下に愈々競技を以て擧行本年の

出場チーム は昨年の豫選優勝鐵道軍と龜峰倶樂部と九徳倶樂部の三チームと決定、各チームのマネージャーは十二日夜支局に會合し商業學校野球部長立會の下に豫選大會に對する用意の打合せを行ふところがあつたが、それにより大體決定した事項は三日間を通じ審判委員として▲球審(門鐵)▲田宮、吉原、井手(稅關)▲内野見(米殿倍販)森(綜那商店)▲壘審(第一商業)▲長田(鐵道)▲青山(稅關)▲大井(大池)▲木村(龜峰)▲福田(九徳)▲内野弟(市場)▲永野(釜日)▲後藤(時報)の六氏をあげ、その他大會委員として左の人々をあげた

十六日午後三時半入場式を行ひ優勝旗返還式、體育協會會長福田知事の始球式により豫選大會の幕は切つて落されるのである

試合方法は リーグ戰により三日間を通じ第一各チームが一勝一敗となつた場合は更に四日目一日にてリーグ戰を完了しもしそれにても決せざるときは協會に推薦方を一任することになつたがこの方法により果して如何なる試合が行はれるであらうか。それは極めて興味ある試合として非常な期待といやが上にも一般の人氣を高調せしめつゝある。出場チームたる鐵道軍はいまさらに黄金時代といふべく、かの全鮮において強剛とされ我社主催朝鮮野球大會に優勝の期待をかけられて居る大邱軍を十三日釜山に迎へうつや、さすがの

大邱の强打 を封じて七アルファー對二を以て大邱を一蹴し萬丈の氣を吐いた投手木村の腕のさえ、强肩、强打を以て鳴る捕手北原、これにつぐ三塁手佐々木、一塁手森田中堅吉田など何れを見てもその强打は恐るべきものである。その他においていへば鐵道軍の現在は申し分なく整つてゐる。全く今年の豫選において敵は恐らくあるまい。これに對する龜峰倶樂部は釜山中學出身者を以て組織した如何にも元氣のよいチームであり。然もその背景には釜山中學が朝鮮の代表として甲子園に出場した選手が七名まで揃つて現在この

龜峰倶樂部 を堅めてゐる。投手松永は現在京城醫專の選手であるかく投手ですでにその名前を知られてをり、一塁龜山、二塁友田もこの外野であり、かつて釜山中學時代甲子園で松永は三塁打を打ち、田中はホームランを打つて、甲子園にその名を止めた。田中のあたりは今でも素晴らしいものである強打者として恐らく松永と共に

龜峰の至寶 といふべきであらう。その他捕手宮崎は現在京城の現役であり、二塁内野手もまた現役である。外に氣持のいゝ選手で捕補あり、野村あり、松野あり何れも甲子園でユニホームの破れるほど戰つた連中である。從つて他のチームに對し如何なる作戰に出ずるかは戰中の秘として推すことは出來ない。釜山中學出身者が母校の龜峰の名前をとつて龜峰倶樂部としたに對して、同じく釜山の九徳山の名前をとつて

九徳倶樂部 の生れたのが釜山第一商業出身者である。かつては名投手谷口を出した。第一商業は實に野球にかけては歴史ある學校である。この九徳倶樂部がこんどこそ斷然擢り京城の檜舞臺に活躍せんとして連日猛練習を行ひつゝ今回わが選手會に出場した。捕手赤澤、二塁戶崎、遊撃舘田、神崎、鳴尾など堂々たる強打者として誰知らぬものもないこの九徳倶樂部の活躍は更にまた見逃してはならぬであらうかくしてメンバーを檢討し來れば

戰ひの前途 は全く逆睹しがたく、老練なる鐵道軍かつか或は意氣に燃ゆる龜峰倶樂部がつか更に傳統的歴史を有するながに生れた九徳倶樂部優勝するか……各チームは今や連日最高潮を以て猛練習を行つて居る。本年からの優勝大會こそ男女の別なく眞に輕ものといはねばなるまい。……因に入場料は三日綴一圓、一日券四十錢、學生、婦人は各半額である各出場チームのメンバー並に審判は左の如く決定した。

鐵道軍
村原谷川木田田將田下川田本
木北一藤佐小長(主)高木中吉寺
投捕同一同二三遊左中右

九徳軍
野本邊好坪崎田田將好浪西
矢松渡二大戶奧福(主)三森小
投捕同一同二三遊左中右
補缺 鳴尾、森山、位上、田中

龜峰軍
永野山田須堀利中野倉本杉
松宮槇友藤内木(主)田松(主)小々村村坂佐小
投捕二三同遊左中右
補缺 東、山田 監督 間宮

審判
代主 岩崎 監督 中谷 記錄 小林
十六日 (球)宮野 (壘)田内 (壘)西
十七日 (球)朝原 (壘)宮田 (壘)田
十八日 (球)野本 (壘)吉井 (壘)内

南鮮庭球大會優勝者　(右鄭[illegible]君左千[illegible]君)

慶尚南道
牧の島繁榮策協議
實行委員が考究中

釜山牧の島間の渡船問題について既報の如く内地人側の實行委員十名は渡船の改善に關し具體的の案を纏めるために數次の會合を行ひ協議を遂げつゝあるが巨額の經費を要する例の渡津橋架設は到底實現を喚起することは困難である上に實現難は火を看るよりも明かであるので同島多年の懸案である漁港選と防波堤の完成を實現し兼ねて釜山牧の島間の埋立を斷行して兩岸の距離を短縮すると同時に防波堤となるべき建築物を更に現在の渡船賃は毎年二萬五千圓の利潤を得て居るからこれを渡船賃低減の方へ振向け同島への渡船賃を引下げることにして渡船の獨立は特別會計扱ひとして一般豫算に編入せざることゝして兼次獨立して行ひ將來の發展と施設の充實する等從來の如き漫然たる態

釜山の職業紹介所
九月上旬開所

渡航鮮人の阻止策として釜山に職業直面にて職業紹介所を設置すべきは既報の如くであるがいよ〳〵十三日夜これが打合せ阻止情況視察の爲神尾社會課長の來釜を看るといたつたが新設さるべき職業紹介所は現在渡航鮮人に關する取締りについて一切の事務を執りつゝある稅關警察取締りをこれに充當して府社會課長木下彌吉氏外監督二名の派遣を經て九月上旬開所の豫定であるなほ目下釜山南港に挺航し阻止の目的を期する方針なりと(釜山)

水組は好成績
和田知事語る

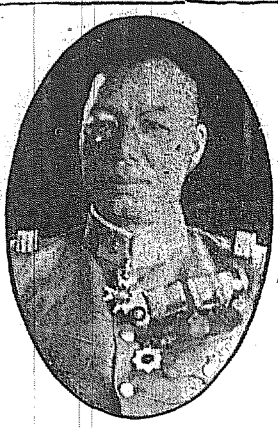
慶南道内水利組合の狀況視察のため出張中であつた和田知事は十二日朝歸廳したるが道内各水利組合の狀況は豫年改良進步の跡著しく昨日能の豪雨の被害もなく稻作は順調で本年も今後の天候如何ならば先づ豐年なるべくなかんづく殷も降雨の多量であつた昌原、宜寧、晋州各郡は何れも設備改良と灌漑排水設備等の施設あり相當の効果を擧げつゝあり成安水利の如きは反當たり平均五石の收穫あるべしといはれ進水提堰の如きは盛に四石には達しその他においても七石程度の收穫を豫想さるゝ處もあり、最近の狀態は反あたり收穫は内地の平均線に近づきつゝある有樣でこれは地主對小作關係の圓滿なる協調を得てゐる結果で喜ぶべき現象であると觀察談を試みた(釜山)

單純には律し得ぬ
渡航阻止に就て 神尾課長語る

渡航鮮人の阻止策として視察された職業紹介所設置について實狀視察の爲來釜せる神尾總督府社會課長は十四日釜山府社會係主任日野春吉氏の案内にて府内各方面の社會事業關係の施設事業を視察して左の如く語つた

△釜山より渡航鮮人の阻止に關してはこれを如何に處置し扱ふかといふことは大問題であつて簡單に片づけられないまづ第一に渡航して行く鮮人の決心がどんな内容と動機に基づいてゐるかといふと渡航が一時的に單に金を儲けに生活程度の高い内地へ行くつまり出稼ぎの心理によつて赴くのか或は永住的に充分に腰を据へて渡航するかの二つの動機だけでも現在の如き

△單純な同一の阻止方法を以つて律することは出來ない余程慎重な態度でのぞまなければならない殊に勞働需給の關係を緩和する爲にしても盲然と釜山へ職業紹介所の施設を實施することは危險なので根本方針を確立する爲に來釜したのであるが當局として既に本年度豫算に設置する目的で經資を計上してあるので今秋から愈々の運びになるであらうがこれをどう扱ふかは研究中でなほ釜山のみならず全鮮各地の枢要な都市に設置する考へである、しかして一通り施設された後は少年職業紹導機關を設け度いと思つてゐる。(釜山)



思つたよりいゝ處だ
新任淺井平壤飛行聯隊長談

所澤飛行學校から平壤飛行第六聯隊に轉任の淺井大佐は十二日午後二時十九分京城同聯隊に着任した氏は軍人らしい點は少しも見えず至つて溫厚そうな風貌にほゝえみをたゝへながら訪往の記者に語る、何といふにもまだ着任匆々のドサクサだから勿論感想なんか今の所ないその内に何とか御話が出來る樣になれば述べる事とせう。それまでは初めての朝鮮で何分御願ひする。初めての朝鮮ではあるが思つたよりは余程いゝ處だ前聯隊長が不眠は御し、といふのも尤もな事だと思ふ(寫眞は淺井聯隊長)

慶尚北道
大邱の夜嵐
獲物は三組

近來とみに亂れ來たつた大邱府内の風紀に對し大邱署では十四日の未明突如非常召集を行ひ午前三時より同五時まで一時間半にわたり府内の料理屋カフエー飲食店等を一齊に臨檢を行つたがその結果カフエー〇〇天、旅館〇〇花屋外一軒に各一組づゝの密淫賣者を檢擧した。その内にはカフエー〇天に慶北道廳官吏某と同宴中の大邱花柳界の名妓〇丸もあつたとの事である

天文學の講話

慶北道に於ては十三日緯度觀測所の目下來邱中の京都大學上田穰教授を道會議室に聘し府内各學校教職員の爲に午前十一時より一時間「宇宙の深秘」と題する天文學の講話があつた(大邱)

忠清北道
清州の鷄市

來たる廿八日午前九時より清州郡廳前の廣場に畜産組合主催で左の通り鷄市を開催する由(清州)

場所　清州郡廳前
種類　白色レグホン及名古屋種
價格　(孵化後百日以上のもの一番六圓以内)

清州學組 當選
最高點は高梁氏

【清州特電】十五日の學校組合會議員選擧の結果當選者左の如し

七六票　高梁兵馬(新)
六五票　天野三郎(新)
六二票　長和智海(新)
五五票　佐竹庄三郎(新)
五五票　井口英郎(新)
四二票　大野久一(新)
三七票　人見卯七(新)
三七票　秋山文雄(新)
三二票　中島正敬(新)
三二票　岩切清治(新)

清州より

◇…今回の學組改選に定員十名を官民率の名殘で進出しやうとするのは元來自由公選であるべき選擧の意義を沒却した時代錯誤でこんな事が今尚いつ迄續くかは疑問であるが今迄清州は以前からこの官民協比率を定める慣例で押し通して來たのである

◇…官吏の地官吏で食べてゐる土地柄の事とて民は組合に於ても亦結束に於ても民は從に一歩を譲らうとするかたちで從來の例では官廳側は官の出馬の候補を定め候補者を主張してその人數を何人と定めそれに各官廳より投票を割當て結束して散票を防いで必ず選ばれる方法をとつたが民はそうは行かず官界は堀扱ひとし民間候補にて互に當選を爭つた

◇…その結果は官はいつも全候補當選し民は幾名かの落選者を出すを例とした、そして比率は時に官三民七、官四民六となり五五となつてゐた

◇…今期の改選に際しても官五民五の率で行かうと豫め豫選の説の例の如く押し進んだが民間側は何故か氣乘り薄で辛うじて五名の顏觸れが揃つた

◇…民間側の顏觸れ淋しい足許を見込んでか否かそこに突如官廳側から一名割り込んで官六となり優勢を持んで民間に肉迫挑戰した

◇…こゝに至つて民間は協定を破る不信に憤激し即夜有力者の會合となり委員六名を選び道路と會見し意のある處を述べたその席上近藤候補は

◇…と同氏出張不在中一候補の策動による不信を認め今の情勢から見て官六で押し通すは地方平和を破るものであるからこの際自分は辭退する旨を明らかにした

◇…かくて意外の波瀾を起さんとした官民間の渦は近藤氏の勇退により危く喰い止め得て豫想の通り平凡に各候補に歸したのである

◇…今回の選擧によりとらはれた從來の柱式がとれた、凡べてに隔りしたかである邪魔な比率などは極めてかゝり官民の壇、千歩の壁を踏るのが大間違ひであるこんなものは遠慮なく取拂つてはやく選擧の本旨である自由の大道に精進すべしであるとの聲が高くなつてゐる

三南地方を視る(四)
一記者

今回通過した第一の郡は慶尚北道の高靈郡であつた。高靈郡は大邱を距る南へ九里十五町の地點、伽耶山、美崇山、萬代山を越えて慶尚南道の陜川郡に境する。河川その他の不耕地を除いて耕地面積田四千五百町歩、畓四千五百町歩總面積に比して僅に二割四分しかない。

耕地は二割餘

耕地はかくの如く少いけれども戶口は割合に多く一萬二百十戶五萬四千五百人を有し一方里人口は二千二百八十八人を示して居る。もちろん日本内地の密度二千四百人に比すればすこし足りないけれども全鮮の平均千三百人に比すれば遙に多いのである。ついでだから各道の人口密度を一わたり見わたして置く(單位人平均一方里)

内地	二、四二五
慶北	一、八四一
慶南	二、四五七
全南	二、三五二
全北	二、三三四
京畿	二、四〇四
忠北	一、七二四
忠南	一、三六一
黄海	一、三〇五
平南	一、二八八
平北	七五〇
江原	七六九
咸南	六五〇
咸北	四六四

即ち今度視察した地方は大たいにおいて人口密度の高いところである。今高靈郡の場合についていへばかういふ高い密度の人口を有しつゝ耕地は全面積の二割餘りしかないのであるから、もしその耕地が荒されたら由々しき事態が起こつて來る。あまつさへこの郡は洛東江を境界に有し大伽川、小伽川および安林川といふのがあり五風十雨の惠みを享くる間は灌漑水利の便頗る良く國家安穩五穀豐饒を樂むことが出來る。現にこの地は往古大伽耶國五百二十年の歴史を有し氣候溫和、土地肥沃にして農耕に適ししかも洛東江および鹽山郡とを以て交通阻碍せられたるため平和なる一樂土を形成したのだと正史は教へて居るのである。

生活は不安定

ところが一朝これ等の河川氾濫したらんか、さすがの平和の一樂土も地獄に墮し餓鬼の巣窟と化せざるを得ない。まことに胆儘は新である、大正九年の大洪水に一擧に五百七十萬圓の損害をかうむり、大正十四年に再び大洪水に罹け百六十萬圓の被害を受けた。あはせて七百三十萬圓、一人當り平均負擔額實に百四十餘圓、到底生活の安定を期するとは出來ない。ために家を捨て他郷に流浪するもの四百卅一戶と算せられ郡勢を窮めて居る。

産業施設を急ぐ

しかしながら土地もとより肥沃にして氣候おのづから適應である從つて農耕に適し、當局の助長方針機宜を誠すれば郡勢の恢復期して待つべきものないでない。よつて郡當局は熱心に産業增進の施設にいそがしい有樣である。就中その大要は

まづ普通農事として水稻栽植が第一たること論を待たず。まづ水稻採種畓を設けた。大正十五年度より郡農會經營にて六反歩の採種畓を設け年これを面に配布し三十一町歩の採種畓を得てその翌年に千二百七十一町歩を得んとする三年計畫である。そこでついで産米改良の指導を行ふ、これは九月より十二月まで延べにて百四十人を使用したとのことである。それから苗代改良獎勵をやる。肥料改良獎勵をやる。肥料は昔から大豆の栽培と堆肥の增産とに努力してゐる。これが當局指導者の努力によつて巳に四百五十人と語つてゐた。これ等のことを遂行する爲には肥料品評會を行ふたり講話を開催したりする外現物または現金の補助金をなすのである。

義務貯穀獎勵

以上は普通農事であるがむろん特用作物の方で桑作を奬勵し蠶業の進歩をはかり畜産に於ても改良を忘れてはならぬ。なほその上に特殊の施設として義務貯穀といふことをやつて居る。各面に義務貯穀實施規約を設け一戶平均年二回秋麥の收穫期に各一斗づゝを義務的に貯穀せしむるのである。そうして適時に賣つてこれを現金にかへ金融組合に積立て、置く、一戶當り三十三圓三十三錢に達するまではこれを每年くりかへす、現在に三圓八十六錢にしかならぬが牛歩遲々といへども何時かは三十萬圓積立の彼岸に達するものと確信せられて居るのである。なほこれ等の事業の完成のため地主の共力を求むるため地主懇談會を時々に開く。それから注意されたことは荒地利用のため杞柳を栽培しこれを原料のまゝ又は細工品として郡外移出を奬勵しつゝあることも記者は聞いたのである。

南鮮庭球大會
鄭、千組優勝
最初から大接戰を演じ ―觀衆熱狂す

わが社大田支局主催第十三回南鮮庭球大會は十四日午前九時花火を合圖に協會コートにおいて入場式を擧行優勝旗の返還あり吉田大田支局長の挨拶と鳥取審判委員長の競技上の注意ありかくて百餘の姫き拍手に迎へられ佐々木大田庭球協會副會長の始球式にて入江正毅、馬場審判の下に大邱神谷、矢田組對大田洪、津村組により戰の幕は切つて落されたが朝來殘暑の好テニス日和と南鮮選拔の纔かな經驗の下に最後から白熱戰を演じ數回の番狂はせを演じた殊に大田高女校の須々木、石塚などは炎天下によく健鬪し大接戰を演じた逆旋だけに終始敵々壓倒して觀衆をして熱狂せしめた、空前の盛況裡に左の戰績を以て七時終了優勝旗の授與、賞品の授與があつて閉會した(大田)

感謝

第十三回南鮮庭球大會開催に際し終始多大の援助を賜はりたる各位並に多大の援助を寄せる諸彦に對し深甚の謝意を表します

八月十五日　京城日報大田支局

二回戰

大邱(神谷矢田)二　四大田(洪津村)
茂朱(金林)四　○大邱(湯淺關口)
大邱(駒井藤田)四　○大□(金草野)
大邱(川崎吉田)四　二沃川(郷韓)
群山(朴江)○　四大田(磯谷岡崎)
茂朱(李李)二　四大田(辰已張)
茂朱(陳閔)四　三大田(須々木石塚)
大邱(中島森西)一　四大邱(木村藤村)
大邱(外岡田口)○　四群山(金金)
大邱(千野能勢)一　四大田(赤松渡邊)
大田(藤井軍平)○　四全州(指山松田)
木浦(金池)○　四大田(佐藤五十嵐)
大邱(合田十時)○　四大田(須々木古田)
大田(千鄕)四　一清州(吉田村)

三回戰

大田(伴藤原)四　一全州(寺津荒木)
大田(田中田中)四　一清州(片岡山田)
茂朱(閔陳)○　四大田(辰已張)
大邱(山崎吉田)四　二大田(佐藤福島)
大邱(駒井藤細)四　三大田(赤松渡邊)
赤松組は優勝候補として注目されたが敵失に乘じ容易く三ゲームをリードしたが駒井組の奮起により挽回され萬事休す
群山(金金)一　四大田(千鄕)
大田(田中田中)一　四大田(磯谷岡崎)
全州(指山杉山)二　四大田(洪津村)
茂朱(金林)○　四大田(伴藤原)
大邱(木村藤村)四　○大田(須々木古田)

四回戰

大田(辰已田中)四　一大邱(川崎吉田)
大田(千鄕)四　二大邱(駒井藤細)
双方とも一進一退の成績で終始し白熱的接戰を演じ興趣湧出狂したが千の當り物凄く遂に捕つ
大田(磯谷岡崎)二　四大田(伴藤原)
大田(洪津村)四　○大邱(木村藤村)

準決勝戰

大田(伴藤原)一　四大田(辰已田中)
大田(洪津村)三　四大田(千鄕)

決勝戰

大田(辰已張玩鈞)一　四大田(鄭千)

全羅南道
田所博士の米の講習會
二十三四兩日木浦公會堂で

木浦警察署では來る二十三、四兩日木浦公會堂で米研究の權威北海道大學教授田所博士の來木を期とし博士に依頼し米に關する講習會を開催すると(木浦)

潮流の基本調査開始

昨年夏以來全南沿岸において各漁場の魚群及觀察時期および地勢等に關し一大調査を來たし島に本年の如きは全く不漁で青山島、城山浦等の如き有名な漁場にさへも鰯の姿も見ることが出來ぬといふ有樣で漁業家の間にその將來を憂へられてゐたがこれが原因につき水産試驗場で鋭く研究した結果大體潮流の異變によるものとの見當がついたので全南沿岸一帶を潮流の基本調査を行ふこととなり十日全光丸は潮流技手一行をのせて黑山島方面に向つたがその結果如何は一般から非常な興味を期待されてゐる(木浦)

教育會總會

第四回全羅南道教育會總會は十三日午後二時より光州高等普通學校において開催會長張原知事の上京中、松島學務課長代理として開會の辭ありて議事より會況報告を事務報告し代議員より會況報告をなして後議事に移り會則變更諮問案を討議し總べて原案の如く可決して茶話會に移り懇談裡に午後四時散會した(光州)

喜樂館新築竣工

木浦活動寫眞常設館喜樂館は今春より躍前の榮町に新築の工事中であつたがいよ〳〵出來上がつたので來たる廿日落成式を行ふ事となつてゐるが建物はコンクリートの完々たるものであつて陸上には三百人階下四百人の七百人を收容が出來るはずでその館の經營者は三宅公人および本止次郎の兩氏である(木浦)

平安南道
腸チブス豫防注射
九月上旬から府内全般に
取敢へず千人に施行

平壤警察署では今回腸チブス豫防注射液一千八分の腸チブス豫防注射液が來たので取敢ず府内各町總代面の豫防注射をなすが更に數萬人分の豫防液を取寄せ九月上旬より府内全般にわたり豫防注射を施行すると(平壤)

製糖勝つ 3A—1
對アマチュア野球戰

平壤製糖野球軍對平壤アマチュア軍の野球試合は十三日午後五時から箕林里公設グラウンドにおいて市瀨氏審判のもとにアマチュア先攻で開始したが三A對一で製糖勝つ 戰午後七時二十分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
製	2	0	0	0	0	0	1	0	A	3A
ア	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

五人組の賊
又德川に現る

平南道警察部では一旦平北熙川管内に逃入した五名組匪賊の一團が再び平南德川郡大箱面に現れたのであくまでもこれを逮捕すべく十四日道高等課中村警部補中和署の近藤刑事を急派した(平壤)

平安北道
熙川郵便局
廳舍落成し 廿一日移轉

平北熙川郵便局廳舍は狹隘の上位置が惡いので遞信局においては邑内の中央地點を選定し約一萬圓を投じて廳舍新築中この程落成したので廿一日移轉する事となつた

青い目のお人形
十三個來る

米國の世界兒童親善會から日本に贈られた青い目のお人形さんで朝鮮に廻つた約二百個の内十三個が新義州を訪れる事となり遠からず到着のはずである道學務課では此珍客の歡迎方法を考案中又お子さんたちは首を長くして待ちあぐんでゐる(新義州)

普校新設運動

平北厚昌郡天摩面では公立普通學校設立基金一萬圓を得たので來年度實現を期し目下面當局に大運動中である

地方集團

▲平壤山十製絲會社宴 十三日午後六時より在壤新聞記者通信員を壬屋に招待し大同江上に舟遊會を催した

人

▲吉澤少將(平壤鎭守府長)十四日午前六時發鎭南浦へ
▲鮎水平南内務部長 午前九時發鎭南浦へ
▲青木知事 十三日鎭南浦へ
▲松井端大教授 十四日金山宿泊夜北行
▲小林藤氏(安東領事館警部)十一日夜圓圖

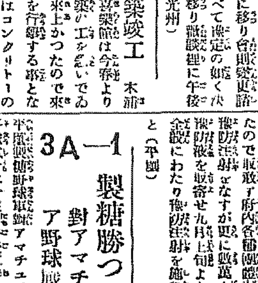
ヨーチ水

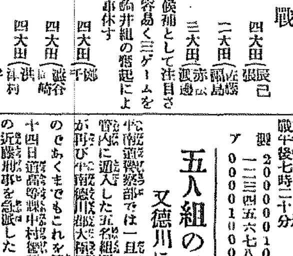
怖ろしい皮膚病を驅逐して下さい

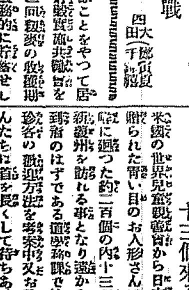
皮膚病は内臓病ほど怖ろしいものでないと思つてゐる人が多い樣ですが大變な誤りであります。皮膚病の悪性なものは全身に波及して遂に一命をも奪ふことが珍らしくないのであります。それが、皮膚病にかゝつた時は早いうちに直ぐ完全な皮膚藥を用ゐて治癒を計るのが肝要であります

頑固な病菌は容易に死滅しないものです

皮膚病菌中の頑固なものは皮膚下に巢を作つて潜行するのでありますから表面に効力の弱い藥を塗付した位では死滅せぬことが多いのであります。(上に掲げたものはゼゼンの虫、及頭風菌、毛癬虫、匍行疹等で何れも人間を苦しめる頑固なものであります)







ヨーチ水の偉効

ヨーチ水は皮膚病の外用藥として最も進歩した處方によつたもので効果の卓絶なことは世に定評のあるものであります。昨今の皮膚病蔓延季には是非各家庭に一瓶を備へられる必要があります。

本劑は強い殺菌、消毒、收斂等の諸作用を有して居りますから種々の病菌を死滅せしめ皮膚を保護し左記の諸症に卓効を奏するのであります。

たむし　水虫　しつ　ひぜん
とびひ　くさ　あせも　ただれ
ふきで　いんきん　がんがさ
頭虫の腫物　かゆがり

平生から皮膚の弱い人々は常に本劑を用ゐて怖るべき皮膚病の侵襲を防がれるのが第一であります。

定價　三十錢　五十錢　壹圓　貳圓

近來多數の皮膚病藥がありますからお買求の節は「ヨーチ水」と御指名下さる樣に願ひます

全國各地の藥店で販賣して居ります

直接弊店へ御申越の場合は廣告御覽の新聞名を御記入下さる樣に願ひます

發賣元　東京日本橋區通油町　玉置合名會社　振替東京　七二

元山紀行

笠 神 生

京日アルコウ會は北漢山のキャムピングをおはると、まだ去りやらぬ暑さと戰ふて元山松濤園へ海水浴を試みることゝした。參加者は七十二名、老いたるあり幼きあり、多く家族づれであつたが中に血氣の青年男女もあつた。十三日の夜、一行は十時五十五分京城驛に乘つた。鐵道局は特に一行のために客車を增結してくれた。(警)博士は救急藥を携帯して同行を快諾した。中分な夏の旅の厳とを申さざるを得ない。

× ×

博士は一つのケースをたづさへて居る。その把手のところに赤十字の標章であざやかに塗つた赤十字が結ばれて居た。記者はこの赤十字のあることを感謝した。臨時にそれの用ひられざらんことを希望した。果然一行は元氣旺盛で、朝五七時元山驛着、朝食をしただけで構内を抜けランチにのるまで無事であつた。小さな子が頭白に走り廻り、跳んで鼻の先をすりむいたが泣きもしなかつた。臨々としてあちらへ飛んでいつた。こんな勇はいくらでもあるといはんがごとくに。ランチにのり涼しい海風をくふと一同夏を忘れたと語り合ふたのである。とこの時濱邊の士の赤十字が急におもむろに開かるゝに至つたのだ。が心ゆるなかれ投藥を求むる者は澱粉胸のタルたる記者自らなのだから安心である。頭痛に近く一錠服用になやむのがあつたが、これ又博士の投藥で少康を得た。鼻のきゝめもむろんあらたかだが固有の元氣で堪え忍んだやうにも見えた。故障といへばこれだけ、別だんの事件はなかつた。

× ×

ランチを艀岸に捨て、ある部落をくゞるやうに抜けた。かきの實が部落中あちこちにちらばつて居た。名にし負ふ元山かきの本場だからこれ位のことはあればあるはずではある。聞けばこの地方のかきが一年に何萬とか關島邊に行くそうである。關西人の舌を喜ばす内海のかきも元を洗へば元山が故郷なのだ。どうだ少しは驚いたらう。

× ×

かき村を過ぎると松林である。松林すでに二百年にはならう。しんしんとしてしげる。しげる上を松風が渡る。松風の向ふに外海があつて外海の波濤が隧道と寄せては返す。積に十里といふ。七里が濱ほどはあらう遠淺ではまぐりが獲れる、獲る。

× ×

漁獵か遊戲か、數紙はかりにてランチに引返し永興灣の靜かなるけに漕つて松里へわたり松濤園を入る。距離二里ばかり苦熱は知らぬ間に去つてむしろ涼風を覺ゆ

× ×

松濤園の十時間はたゞ愉快の十時間であつた。有ていにいへば記者は他の名所についても同じことを考へて居るがごとく松濤園の要點そのものを有がたがるものではない。有ふれた白沙と青松とがただ雜然に布置せられて居るだけのものだからである。けれども頭は聞…しうる點において捨がたき…と浦水の濃淡と空氣の澄潔とを…味を感ずるのである。記者はことし朝鮮で三たび目の炎暑を盗らんとする。さうして夏の松濤園はこれで三たび目の見舞なのだ。

× ×

夜十一時發の京城行列車は若干の不便はありつゝ、疲れたる心神を休息せしむるには事足りた。翌早朝、記者は新しい元氣をよみがへらせて京城の街頭に立つた。同じ心持の京日アルコウ會員と互ひに『さよなら』を交換しつゝ……

京畿道

舊校舍訣別 學神祭

十四日午後一時から仁川寺町小學校舊校舍の前庭で舊校舍訣別學神祭が舉行された、舊校舍の正面玄關に祭壇を設け中島校長以下男女兒童三百五十名の外來賓として團田府尹、遠山内務主任、一色警察署長、岩崎校長、各新聞記者十余名が參列し野村仁川神社々掌の祝詞奏上、中島校長の訣別辭、玉串奉奠等があつて嚴肅な祭典を終つた、舊校舍は明治卅一年五月の建築、百十二坪の木造トタン葺平家である、今でこそ勝校舍として見る影もないが、これでも建築當時は朝鮮唯一のハイカラ校舍として世人の羨望の的になつたものだといふ、當時の校長は故三浦敬藏氏で生徒數は二百名であつた、爾來卅年間に四千名の卒業生を出しその使命をいやといふほど全うし近く改築のためこゝに祭典をとげるのである、卒業生中村谷吉藏(船長鉛・增井榮治(郵便局員)安藤貞市(酒造業)奥澤勝三郎(入舟町會員)河野誠一(竹之助商會主)飯田健治(仁取々引員)の諸君は仁川の中堅として目ざましい活躍を續けてゐる、祭神終りに引續いて中村女史勤續十五年の謝恩式を舉行、終つて繼行に移り次ぎから次ぎへと間斷なく催される余興に暑熱を忘れて笑ひ興じた

中村女史の謝恩式

仁川寺町小學校の同窓會主催にて同校訓導中村たま子女史の勤續十五年謝恩式が行はれ同窓會から記念として金時計一個を贈つた。女史は神奈川師範の出身、明治四十五年七月來任以來十五年一日の如く專心教育を續けて來たのである。一口に十五年といふが努力家の同女史の十五年はなか〳〵長い、殊に女性として十五年間一つの學校の教壇に立つてゐるといふことは內地でも稀らしい方である、中島校長は女史について語る

勤續十五年の謝恩式は母校の一色校長が使用で次は太田訓導、三人目が今度の中村さんである、中村さんは就任以來ズツと尋常一年ばかり擔當して來られたが非常に子供の好きな方である中村さんの教へ子で己に母となつてゐるものが、いくらもあるがその子供が又中村さんの厄介になつてゐるといふのもある、こんなことを考へると十五年の教壇生活はナゝゝ長いものだと思ふ

海員養成所 鎮海に移轉

十五日總督府告示を以て仁川所在の總督府海員養成所を鎮海に移轉すると發表された

西川氏退官

仁川稅關の生字引として重寶されてゐた稅務監視長西川勝八氏は今回新義州稅關に榮轉を機として官界を退き鄉里に引あげることになつた、氏は前後卅年間殆ど仁川稅關のみで終り稅關界の士として內外の好評を博してゐた、今月廿日仁川を出發の豫定

ケシ密培

京畿道警察部では仁川府外…山里金光斗は附近の畑にケシを密培して阿片百匁(價格約二千五百圓)を密造し漁業者…三村春爾(三七)と共謀してひそかにこれを密輸しやうとしてゐる處を十三日仁川署に檢擧された

忠清南道

消防協會創立協議

十二日午前十一時より公州郡廳において高山郡守、荒木警察署長、大西組頭、山道部長その他會合し今回創立せらるべき消防協會基本金募集方につき打合せをしたが公州郡の割當て額は三千八百三十圓で道內総額山郡に次いで多額の割當てなるが郡當局より見て募集は困難でないとの見込み(公州)

牛城水組視察

今春以來認可申請中で目下工事中の牛城里水利組合は遠からず認可の指令ある樣子で申知事は十二日午後一時高山郡守、古賀技師等を帶同し工事その他を視察した(公州)

江原道

京元線驛長會議

去る十四日午後一時より鐵原驛前倶樂部において京元間の驛長…事務所長用務醫務…に臨し打合せをなし午後四時散會した(鐵原)

鐵道軍大捷 對全鐵原庭球

全鐵原庭球團は十四日龍山鐵道庭球團を迎へ午後一時から驛前鐵道コートで開戰したが六組戰で鐵道軍は五組を殘して大捷した、スコアー左の如し(鐵原)

鐵道軍 全鐵原
張 祖 ○―四 菅 古屋
白井 朴 一―四 小川 內田
坂本 永井 一―四 中川 秋山
木多 永 二―四 宮田 大內
田中 瀬川 四―一 物部 田中
若月 酒井 一―四 湯山 林
則武 瀬川 一―四 菅 古屋

咸鏡南道

商業學校昇格運動

咸興地方の中心都市として存する商業學校が全鮮に類の少い乙種學校なることは何れの方面からしても不當も甚だしいので在校生卒業生は勿論父兄側でも昇格促進の聲が漸く高まり近く有力な父兄有志が中心となつて期成會なるものを組織し各方面に促進運動を起こすらしいが

▲十學級編成の新校舍建築案
▲五學級編成として現校地に二階建一棟二教室の増築案
▲道廳改築を見越し舊道廳舍借用案

の三案について研究されて居る模樣である(咸興)

咸興體協會員大募集

咸興體育協會幹部は十三日夜會合の結果すでに內諾ある顧問、評議員、幹事その他へ推薦狀を發送すると共にその援助を求めて會員の大募集に入り急速に本年度會費の收納を計り野球、庭球のリーグ戰市民大運動會等の豫定行事を實行することになつた(咸興)

滿州

4―1 平鐵捷つ 安東滿倶戰

安東滿倶は十四日平鐵野球軍を迎へ午後一時から驛前グラウンドにおいて野球戰開始(球審古賀…)…一回に二死後ヒット…三壘打で…點を得て大いに氣勢を擧げた…兇と若井二壘手が病氣でその姿を見せぬので打擊振はず八回平鐵更に一點を加へたるも安鐵端に機を逸し九回目僅に一點を入れ四對一で敗れた閉戰三時五十分、シート左の如し(安東縣)

平壤 兒波田 西村 宗田 貫松 田 黒河 吉 小西 黒原 栗平 4 6 2 8 7 1 3 9 5
安東 筒井 上吉 千河 万戸 吉 岡塚 西岡 栗合 澤田 本 4 6 1 2 5 3 9 7 8

4―3 コールドゲーム 新義州捷つ

安東滿倶を四對一で破つた平鐵は引續き午後四時半から開始グラウンドで全新義州軍と對戰した、新義州軍は第一回に投手四球を連發し與へ三壘打投あり平鐵の機に乘じ點を入れたが二回目より投手を立て直し好投續投よく守り四回目に一點を許したのみ然も攻擊よろしきを得チャンスを捕へ三回と四回に各一點五回に金澗の好打で更に二點を加へ元氣回復せるもこの日曇天にて六時頃日沒となり審判はコールドゲームを申出た然し、平鐵きかず引續き第六回に入つたが到底續行出來ず平鐵敵失にて無死二壘を加へしもこれを取消し遂に第五回でコールドゲームとなり四對三で新義州軍勝利となる(球審千葉、壘審手塚)シート左の如し(安東縣)

平壤 兒波田 西村 宗田 田中 田 黒河 吉 小西 黒原 栗平 4 6 2 8 7 9 3 1 5
新義州 田田 村村 潤元 崎尾 安高 松中 金金 角 神長 6 8 3 1 5 4 7 9 2

防疫宣傳活動寫眞

新義州府衛生係では安東地方事務所と安東縣合同主催で十九日午後七時から安東驛前廣場で防疫宣傳活動寫眞會を開催する入場無料プログラム左の通り

夏の衛生▲我が國に惡疫である▲コレラの傳播と豫防▲説明▲外實寫諸種多數

送別庭球戰

安東領事館庭球部は今回歸朝する小林理事官の爲に十二日午後四時から送別庭球戰を擧行したが特に岡田領事は優勝カップ二個を寄贈したので紅白戰をこれが爭奪戰あり右は小林理事官と來賓選手の川村本社支局長が優勝したそれよりコート裏で茶話會あり盛況裡に終了した

祝朝鮮博覽會

山十製絲株式會社
京城出張所

中央物産株式會社

京城府太平通二丁目
合資會社 西崎商會
電話本局三二七番

京城府長谷川町一〇五
鼎商會
電話本局九一八番

京城府漢江通
京屋呉服京染店
電話龍山七五二番

京城府漢江通十三
大和與次郎
電話龍山四一〇五番

龍山承認店
運送組合

京城府漢江通十一
有馬組出張所
電話龍山三一七番

京城府太平通二丁目四十四
帝國地方行政學會
朝鮮本部

咸興朝日町
敷根角市

咸鏡南道蠶業取締所
同 原蠶種製造所
職員一同

新興公立普通學校
職員一同

定平郡廳
職員一同

咸南西湖津港
和洋御料理 水月
奥山忠八

咸興宿屋
營業組合

咸南遮湖公立普通學校
職員一同

咸南利原警察署
職員一同

咸鏡中部線瑞川驛前
丸千運送店

咸興大和町
北鮮商業銀行

咸南北青面長
齋藤鐵五郎

朝鮮殖産銀行北青支店長
安藤榮貳

咸南利原郡南面昌興里
利原鐵山株式會社

咸南北青郡
新昌公立普通學校
職員一同

京城酒類卸商組合

京城府岡崎町
三幸洋行
電話龍山二八〇〇番

京城府漢江通十一
合名會社 盛陽社
電話龍山一六五番

間組京城支店

井上品子博士結婚

新郎は菅圓吉教授

妙で日本に一人しかない米國の女醫博士誌を持つた新郎の井上品子女史(三)は許婚の間柄であつた立教大學教授菅圓吉氏と十二日立大において目出たく華燭の典をあげた(寫眞は新郎新婦)

童謠の教へ方(二)

野口雨情

子もりうた

とうさんなくとも
子はそだつ
かあさんなくとも
子はそだつ
すゞめとあそんで
ゐるうちに
七つのお年の
日はくれる
とうさんなくとも
日はくれる
なんなん七つの
日はくれる
かあさんなくとも
日はくれる
なんなん七つの
日はくれる

—説明—

(歌詞の内容) 幼い頭、腦にも、お母さんから『坊やはよい子だ、ねんねしな……』かうした子守り唄を聞かされたことを思ひ出すのであります。親なし子の淋しい生ひ立ちをうたつたのであります。親なし子の俳人一茶の幼時代なども思ひ浮かべてさうした氣分から出來た歌詞であります。歌詞中七つとあるは七歳と限つたのではなく幼い意味を含ませたのであります。

(表現上の注意) 親なし子の淋しい氣分にひたらせるならば、この唄の使命は果される譯であります。しかしさびしい氣分とはいへ、あまりに感傷的に取扱ふことは愼へていたゞかなくてはなりません。

(創作上の參考) 七つとしたのは三才としても五才としてもよいのですが、音韻の音樂から七歳とした方が韻律味を豐に持たせることが出來るからであります。韻律は數學ではありませんから七つといへば必ず七歳と思ひ定めるのは韻律なき者へであります。かうした例は日本文學を少し研究した人にはすぐ呑みこめることであります。こゝに東洋の韻律と西洋の韻律の相違があることを研究してみて下さい。殊に『子もりうた』はそれをうたふことによつて赤ん坊を睡かせる性質のものでありますから、この音樂の音律といふことを重視しなくてはならないのであります。

ひばりの子とろ

子をとろ子とろ
たんぼの水の
ひばりの子とろ
畑の中に
なたねの花は
ならんでさいた
うまやのせどの
えんどうの花も
ならんでさいた
子をとろ子とろ
親鳥るすだ
ひばりの子とろ

—説明—

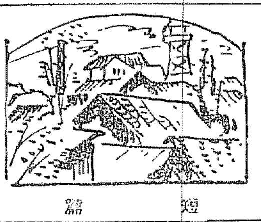
(歌詞の内容) この童謠は大勢の子だちが『子とろ子とろ』を唄ひながら遊ぶ在來の遊戯唄から暗示を得たのであります。雲雀の子をとるといふことは、雲雀の子を殺生するといふ意味ではありません。雲雀の子をすくひ上げるといふ意味であります。すくひ上げるといふ言の裏には、愛の心が含まれてゐることを考へて頂きます。

(表現上の注意) 麥はすくくと伸びてゐます。菜種の花も咲きました。雲雀は盛んにさへづつてゐます。親鳥も留守でゐます。まつたく春です。のどかな田舍の春です。このどかな田圃道を四五人の子供がつれ立つて『子をとろ子とろ』とうたつて行くのであります。充分に、のんびりした春の氣分を味はゝしていたゞきたいのであります。それには幾回も子供自身の生み出した節をつけて歌はさすことが肝要であります。

(創作上の參考) 在來のこの遊戯唄は人の子を奪ひ取ろうといふ意味が含まれてゐて、教育上面白くないと思ひましたからこれを雲雀の子にしたのであります。そしてなほどこまでものどかな春の感じをより多くもるために菜種の花や豌豆の花を取合せて氣分をたすけたのであります。

失職者の一日(四)

東京 山元沖一



沈默。——

『お隣の旦那さん、ねっ』

唇に吐息を入れ、添乳してゐた妻のが、ふとエヒンのやうな顔を上げ、濃つ掴くひとみをしばたゝいて、網羅、又それをいふのである——幼い兒は、ちゆつと乳首を吐いて、虫のやうに二三度、ひくひくとしたが、はや、すやくと鼾。

『お隣の旦那さん、でも鼾が大きいんですよ。え、あなたとは違ひますとも、人間は七ころび八起きだつて、錦田さんだつて十萬圓持つて夜逃げして來たんだ、今に見ろ、おれも何百萬圓といふ大金持になるかも知れん、てつて御酒あがるとそれをおつしやるんですつて——いゝねえ、うちでもそんなになつたら、けふゝ夢だがの』

『うむ』と夫はうめいた。

が、うめいたまゝでは、この所動人間のひつ込みがつかない。相場師が七ころび八起きで、蹴酒で布袋腹で、何百萬圓の度胸があるなればこ——何糞ッ、こつちは、蛟膽で、ベシヤンにで、紙鳶でこそあれ、『貧乏なれ』といふ親譲りの一手がある。三代相傳の冴えで家名を辱しめないだけの自慢がある。そこで、ふん、と一つ、大きくきまつた。

『しかしどうして食つてるんだらう、御隣では——』

夫は急所を心得てる。

『奥さんがしつかりものらしいからいくらか貯めたんでせう、それに先妻の娘さんとかゞ、藝者してるとかつて話もチラと聞きましたけど。——』

『成程ね。』夫はこゝに至つて、完全にまゐつてしまつた。

やりきれなくなる家の女房なら貧乏、藝者で留出す程の娘でも生んで見せるがいゝ。

それが出來なけア、常ふだん、夫に内緒で、貯くる位の氣持が肝要である。——とはいふものゝ、細君の方にもいひ分はあらう。すつぽう販を食はされ、藥所の撈板につかまつて、むしやくしやを世に拋つたのでは、みめよい兒も孕るまい。町内御殿の貞女で見れば醜い筋もなく、それ、へそくりもたまらない。乾いて、涸ばんで、クモの巣からみになつた一本のツツジの根元に、一齣、撫子の紅が、露を呼ぶか、やる瀬なげに目に縋む。

(おさん泣かすな馬肥やせ)——主人はゐつきのまゝなるに、子供ゝ泣かう、草もやせやうわさ——

『プールにでも行かうか』

夫は、バッとの股引をぽんと拋つて、ぬくりと立上つた。

『お朗、行かう。』

『それがいゝ。——しかしお父さんは泳げるんですか。』

お父さんまではならまだいゝが、この時、どうかすると御新さんにあつかはれる。(お父さんはもう御新さんだもの)——正に夜遊び矯態の立派しいやつだが、御新さんよ、御念にはおよばない。何とかそれ、恥かしながらひもじさが先です。

一子朗を擁へて、中野のプールに行きとは、ひかさま無駄過ぎましたね。

末刀氏を送るの會

京城倶樂部で

龍山末刀氏は大正十年營氏、京城俳壇に加はつて以來或は作家として或は選者として俳壇を刺戟し啓發して倦まなかつたが、惜しいことには別れなければならぬ時に逢着した。

氏は京城鐵道より平壤府に轉勤、十七日朝營赴任の豫定なのでコウカ吟社、落葉吟社の共同主催で十一日夜市内南米倉町京城倶樂部で盛大な送別句會を開いて、

永い間の親交から遠ざかる同好の心は淋しい。せめてもの名殘にと馳せ參ずる者五十餘、中には水原から遙々出席した蝸牛洞、傑仙子、よしをを氏らの顔も見え何時にないしんみりした會合であつた。

十四日の月はおもむろに南山の嶺をはなれる。互選は始まる。滿肥前主催者の挨拶について、末刀氏から惜別の辭、引つゞき披講、さらに短冊の揮毫、寄せ書に時をうつして會を閉ぢたのが十二時。前途の消閑を祈つて轡につくのであつた(左)

× ×

當夜の成績

▲個人二七▲孤岳、布尺二四▲しげ夫二〇▲友古、左人一八▲日想子、雨瓢一七▲芳男一六▲蝸牛洞、露鋒一五▲丙城、古鏃、長掬郎、宵雪、宵鐵一二▲末刀、方外、鷗遊一一▲鶴仙、園の秋十點以下略

九點

夏祭町の曇なる暗き海 個人

八點

寺幟子沈む日受けぬ百日紅 孤岳

七點

夏祭戻り月夜となりにけり 布尺
百日紅咲きかたより辛き物 同

六點

飴賣の披道ありぬ百日紅 しげ夫
鵜拍子や夏の祭の村に入る 左人
蹲居して朝餉摂や百日紅 友古
閉しある守備隊跡や百日紅 變哉
夏祭馬込がせて戻りけり 丙城

五點

裏井戸に魔指で團や百日紅 よしを
夏祭町一と通り歩き來し 蝸牛洞
渡船場の大提灯や夏祭 しげ夫
運深く潤く水ありぬ百日紅 孤岳

四點

烈日を抜く芥火や百日紅 同
城門の櫓抜けし御輿哉 長掬郎
夜つぴての雌大鼓や夏祭 疎石
廻廊の風ふところや百日紅 宵雪
彫うつる西日障子や百日紅 古鏃
囚舊時のから罌や百日紅 雨瓢
別莊の紅提灯や夏祭 しげ夫
石祠供物からびて百日紅 宵鐵
山に響く魚板や百日紅 蝸牛洞
御鈴棚の雨ざれ色や百日紅 同
玉川に映る灯影や夏祭 日想子
川を越す鬼灯提灯夏祭 同
天の川傾きかけぬ夏祭 長掬郎
花笠の子は手を引かれ夏祭 方外
灯の空や川岸向ひなる夏祭 露鋒
繪馬堂に隣る小池や百日紅 同
砂に死せる蚯蚓や百日紅 鶴仙
祭の提灯仕舞ひけり 孤岳
闘寺に間借り旅宿や百日紅 雨瓢
渡御の雨松原に隠れにけり 友古
峡にして巫女の館や百日紅 左人
夏祭一と雨過ぎし人通り 俚人
夏祭梢のたもとの花火店 宵雪
百日紅蔭までつゞく廓の道 布尺

其他

遊園に出來し鹽田や百日紅 耕波
神輿近く汐さす夏の祭かな 栗人
江南の壁白き百日紅 蕗剣
土管や百日紅 偉潮子
百日紅の人の朝鮮樂師かな 末刀
欄干にある座布團や百日紅 同
七川の舟も出そろひ祭 琹璟
夏祭鳥居の内の人いきれ 久波
宵暮れて子に祭かれ行く夏祭 段水
庭は藁原つゞき百日紅 鬼樒
夏祭村の太鼓の明け近け 紫好
夏祭洛廻りて踊りけり 四井
水牛に御輿擔ぐや夏祭 勢楽
川舟に大鼓の音や夏祭 笑波
田舍より西瓜土産の夏祭 菊設
背田吹く風さはやかに夏祭 碧火
火の海となりし港の祭哉 園の秋
前部守護壁の木とや百日紅 背芝
此の町に幾代重ねし百日紅 一穂

龍山末刀選

水馬しばし川面を流れけり 四井
水馬漂ふ草にじつと居し 丙城
水馬流るゝも流れ乗り 友古
水馬乗る泡の消えにけり しげ夫
さゝ波に浮く水垢や水馬 偉兮子
溜き堪を覆ふ無花果や水馬 方外
水馬ゐるや水溜きし芭蕉 園の秋
陽落きる水面すいく水馬 布尺
泉水に二匹入れけり水馬 菊設
せき止めし水車の水や水馬 同
欄脚に渦殺かや水馬 蝸牛洞
水鏡せく浮き青竹や水馬 蕗剣
ちまき日ざしぬ池や水馬 日想子

京日文苑課題

短歌 題 濱 一人五首、用紙葉書 尾上柴舟先生選
川柳 題 宣傳 一人五句、用紙葉書 井上剣花坊先生選
俳句 題 秋雜詠 一人五句、用紙半紙 高濱虚子先生選
締切 八月三十一日
會報 短歌、川柳、俳句共五人以上の會合に限る。一人三句以上並記のこと(編輯局選)
注意 雅號、住所姓名明記、京城日報社文苑係宛

瑞興句會(沐生報)

獨り行く野路の濁りや夏の月 碧兒
夏の月映る田毎の風くさき 白
外風呂に影澄みゆらぐ夏の月 沐翠
庭木より夜風の冷えや夏の月 籟々
のんびりと西瓜ブラ下げ夏の月 光三星
小虫追ふ妻のうなじや夏の月 虚凡
ブラさがる糸瓜の棚や夏の月 瑞鳳
夏の月そゞろ歩きや父母戀し 康女
押す水の白く光るや夏の月 徳女
宵螢逃げ行く河鹿押へけり 喜仙
河鹿飼ふ廊下の暗の椅子 喫ゐ
賓人に池の暗さや河鹿鳴く 沐生

石楠句會(宜明居)

河鹿なく夜の借り宿や掲さあけて 桐子
獨り居の灯を消してある秋涼し 公鳳
新涼の鉢花蚊をはなつ 野火
月の河鹿汽車山のまの山の 莢哉
新涼の板間光りに水こぼし 鴨仙
河鹿鳴くや前山の澄洗ませて 白龍
家持つり灯や河鹿鳴く 告六子
水浴み新涼の肌にかけて 冬城
流河鹿そよりもゆれぬ川ぞひ 亘明

學藝界

◇朝鮮語八月號要目 朝鮮語會話、朝鮮語讀本譯解、尋常小學國語讀本譯解、挨拶、朝鮮語用例、諺文國語と國文朝鮮語等。四十一錢京城大漢門前朝鮮語研究會發行。

◇龍火吟句會 十六日午後七時から京城蓬萊町二ノ五三中村蛩秋氏方で開催。

◇あかざ吟社 十八日新龍洋で例月句會を開く。

◇捷山の瑛潮吟社同人岡類孫城氏、延門六兩氏は六日間の豫定で黃海道郡へ出張、矢頭醫長氏は牛疫豫防のため黃川郡地方へ出張、碧波斯雲、松の節の雲十八日午前八時五分京城驛發赴任。

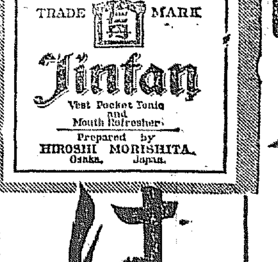
◇龍山末刀氏(俳人)十七日午前八時五分京城驛發赴任。

◇江川三昧氏(同)大通伏見町自宅より二句。

日盛や歩かせて行く極楷囚
流灯や舳頭の戒克振しづまり

到る所で評判の
小兒良藥
服まぬは子の不幸
知らぬは親の無責任
恐ろしき小兒死亡率
愛兒の保健に御注意が肝心
健康兒はより健やかに
病弱兒は一躍元氣に
常に小兒の健康を守る
樋屋奇應丸!!
奇應丸
主効 カン、ムシ、ネツ、キツケ、ヒキツケ、ヨナキ、チヽアマシ、胃腸、下痢、弱イ小兒
【定價】二十錢、三十錢、五十錢、一圓、三圓、五圓、十圓 徳用包一圓
御注意 御買求メノ際樋屋ノ商標ト樋屋奇應丸ニ御注意下サイ
▲全國有名藥店ニアリ 品切ノ場合ハ本舗ヘ直接御注文下サイ
▲「育兒之友」新聞名記入御申込ノ方ヘ進呈ス
本舗 大阪天滿橋 樋屋合資會社 振替大阪二二六〇番

今回發賣の小粒仁丹は貴藥サフランを倍加して特製す
瀟洒なる透明容器入 貳百五十粒 三十錢



適應症 消化不良 食思減退 胃腸カタル 飲食中毒 血の道 月經前後 產前產後 心悸亢進 憂鬱症 痰セキ 惡醉宿醉 嘔吐惡心 虚弱貧血 頭痛目眩 船車の醉
夏の保健には是非仁丹召上れ

博士創製の世界的優秀品 仁丹のハミガキ

一本の用意 一生の幸福 仁丹の体温計

天才を迎へて賑ふ この初秋の樂壇
妙技を窺ふに足る一挿話
慶子孃の演奏會近し

中村慶子孃

あの恐ろしい關東大震災の後當時な住宅都はあれはて民心は極度に不安に襲はれて居る時どこからともなく朗かなピアノの律奏にもつれて流れ來る、民衆の音は如何に人心にうるほひをあたへた事であらう」

◇……◇

それは中村慶子孃姉妹を愛するのあまり雄々しくも街頭にピアノを運び廢つた時の事である

◇……◇

惨にいきる孃のこうした讀くましい行爲は一度や二度ではなかつたソプラノに數段の長を示してゐる孃はその最も得意とする鍵盤と民謡を今は主として公開することになつてゐる

◇——◇

殊に孃は先般京城で公開した時その美しき音色に恍惚と醉はされた聽衆の一人は突然ステージに躍り彼女に握手を求めた時の事實から推して如何に彼女がそれに秀でてゐるかがわかるであらう、廿日（土）こそ京城の同好者はその天才的な樂の音に接する事が出來る際である

櫻井大佐 歸朝す
思出の滿洲を巡りて

【下關電話】思出の滿洲を視察中であつた櫻井大佐は十五日朝アメリカ丸で門司着同船で神戸に向つたが船中で語る

金州以南の戰蹟を訪ねたが二十數年を經た今日も昔と變らず荒たるもので赤い夕日の傾斜に立つ一木一草、往時を物語る樣で殊に戰沒戰友を思ふ時感慨の涙ぼうだたるをとゞめ得なかつた、私が負傷して斃れた場所も昔のまゝに草むしてゐた、漸く迎れて介抱して貰つた支那の老爺は今も達者で私の來訪をよろこんでくれたよ。

大原、弘津は 釋放さる
共犯關係なしとして

木町警察署前逮係で收容取調べ中であつた京城證券株式會社々金横領背任事件について十五日同社支配人紺谷幸次郎取締役（外交員は假り、明治町二丁目五八大原信三（三）、本町五丁目三五弘津信（三）の三名が送局された事件は夕刊所報の通りであるが、大原弘津の二名は右事件に何等關係せず潔白は一切も飲まぬ所から料亭にて三人會合飲酒し右事件の相談等した事實更になき旨判明したので京城地方法院檢事局から釋放された

空相場師の一齊檢擧
門司で卅餘名を

【門司電話】寺島警部補地方裁判所

照宮樣の時に倣ふ 京城府の祝賀
御慶事の報知はモーターサイレン

御懷妊中の皇后さまは、日ましおすこやかにましまして、御慶事の日はせまつて居るが、京城府では御誕生を直に府民に通報する事と祝賀の方法について目下協議中であるが、大體照宮さま御誕生の時に準據して祝意を表すべく、たゞ照宮御のことと多少ことなる點があり、吉村內務課長の手でこれ等について愼重考慮中であるが、御誕生は即時モーターサイレンを以て一般に通報する事だけは間違ひなく、學校ではすぐ全生徒に對して訓話をなし、謹慎中のことゆゑ、半旗を校門に掲揚し、これが夜間か放課後になれば翌朝これを行ひ、休業日に當たれば半旗だけ掲揚して訓話は翌日に行ふ事にするはずである、又御命名式の當日府民が祝意を表すべき方法についても府は目下協議中で、決定を見て居ないが、府協議會を招集し、府民を代表して馬野府尹が賀意を表すべき賀文をはかり、これが執奏方を宮內大臣あてに願する筈である

裸となつた 戀の老男爵
放らつを極めて つひに廢嫡の判決

一戰で勝ち二戰で敗れ遂に上告したが遂に却下され花やかな男爵の榮位も無殘や夢と化した傷々しい人生の記錄がある、物語りの

主人公 は府內三阪通り男爵正五位西島新藏氏（五七）であつて氏が未だ若かりし頃、時の陸軍中將男爵西島助義氏に見出され氏の懇ひによつて養子となり長女はるみ（假名）＝（愛の子）と結婚し後中將は二人を現在の三阪通りに住まはせ己れは內地に歸つてゐた所がはるみはその後間もなく死去した、以來孤獨のさびしさに絶え兼て新藏氏は同家に居る女中かず（假名）と戀をさゝやく樣になつた、然るにこの噂を耳にした助義氏は女中のやうな身分のいやしいものが男爵家に籍をいれるのは困ると慨したといふので再び自己の娘みち（二七）（假名）を彼に嫁せたのであつたがその時新藏氏の年齢は四十をすでに二つも

越えて ゐた、どうして純潔いみちに滿足を與へる事が出來たらう傷みに傷んだ新藏氏は遂にみちを虐待しはじめた、助義氏はこの事實を見て非常に憤慨し離婚を求めた、しかし彼はその注意もたゞ馬耳東風と何等あらためやうとはしなかつた、助義氏は己が死後におこるであらう慘なる事實を想像し大正十四年の春長崎地方裁判所に新藏氏廢嫡訴訟を提起した、然るに第一審では新藏氏の勝利となつたので助義氏は控訴したところ今度は新藏氏の敗となつた遂に新藏氏は最後の判決を大審院に求めたが最近上告却下となりこゝに新藏氏が完全に敗れた譯である、助義氏は最後の

餞別に 現在の住居だけ新藏氏に與へる旨を通したがその土地も今はすでに某銀行の抵當にはいつてゐるといふ事である

草花から香料を製出

【東京電話】專賣局では新に中央研究所の質體の改正を行つたが右は葉煙の外あらゆる草花より香料を製出する研究をなすためで若この調査成功すれば世界的の脅威でドイツの人造香料に對抗しうるものである

兩氏とも執行猶豫
大連取引所事件判決

【大連十六日發】昨年末突如當地財界に波紋を作つた大連取引所信託會社長原田光次郎支配人小澤新之郎兩名の起訴事件は十五日當地方法院で左の通り判決のいひ渡しがあつた

業務橫領背任罪 原田光次郎 懲役一年但二年間執行猶豫

小澤新之郎 懲役六月但し執行猶豫一年

二人共謀て 洋酒密造
鍾路署で逮捕

最近府內に洋酒を密造し府內各雜貨店食料品店に密賣してゐるものあるを鍾路署で探知し十五日三清洞一四八朴與喆（三）を逮捕取調べた

た、前記兩名は共謀の上數年前より三清洞一四八の朴方でウヰスキー、ブランデー、ブドウ酒の密造を企て府內各方面に格安に賣捌いてゐた模樣で被害額は莫大なる金額に達する見込みである

平壤に起つた 火藥の脫稅事件
稅關支所の大活動
津野方では知らぬとうそぶく

【平壤電話】平壤府內南門町火藥商津野正三氏は約二ヶ月前から石場所に火藥庫を開業したものであるが近頃稅關の噂が立つたので平壤稅關支所では「所謂火藥三百箱を十三日津野

所有の

平北宣川鑛山に出張せしめごく秘裡に調査をなしつゝあるが右事件につき平壤稅關支所では今年六月稅關の私設倉庫を津野からの願ひ出によつて許可したのであるが津野はその日に火藥箱を開封したのである火藥の稅關內金庫密調書狀搬用に使用する爆藥は免稅される事になつてゐるがその他無煙鑛藥等の爆藥であつたか免稅のものであつたか判らない

爆藥を

はつてゐた稅關がある噂があるがこれが果して今の爆藥を構成するか否かは調査の結果による、津野がこの程

火藥を密れとの申込で密造したがその火藥が有稅のものであつたか免稅のものであつたか判らない、稅關の方で取調べてゐるとすれば遠からずこの程

事情は

判明し疑惑も一

娼妓と心中

【晉州特電】晉州忠武洞妓龍吉（三）は商根町貸座敷業錦樓方妓花本事南龍生れ趙聖鎬（三）と深い馴しみであつたが龍吉には妻子もあり別に資産はおろか一定の職業さへもなく戀の逢瀨を樂む事さへ少く煩悶してゐたが十三日夜遂に無理算段して四圓五十錢を調達して登樓し夜あけ時に揃つて毒藥を飲み悲恋と共に合意の心中をとげた

四十女の萬引

平壤府外…林里金龍臨…氏（三）は世帯を持て遊ぶすべく數度萬引を働き警察の厄介になつて來たが九日又また府內倉田里李寶吳小間物店に買物をなす如く裝ひ店員の隙を見て店頭にあつた手提金庫から現金二圓を盜取り何くはぬ顏して出

… なほ右火藥密賣が認可されてからは從來の朝鮮火藥より一割も一割五分も割引して競爭的に販賣する傾向があり需要者は競つて安い方より求め或は小商店が歡迎され或は小商店に得意を奪はれる等各地方の競走が激甚を極めてゐるから何等かこの邊に事情が潜んでゐるものとも見られてゐる

愈よけふ行ふ 若槻氏の訊問
きのふ横山氏と今村所長が懇談

【東京電話】松島事件の證人として若槻前首相の訊問はいよく十六日午前十時から東京地方裁判所に今村所長が同席して開かれる事になつたが右に關し證人訊問代議士横山勝太郎氏は十五日東京地方裁判所に今村所長を訪問し若槻前首相の證人訊問に

れた、同人は余罪あるものゝ如く目下同署で取調べ中である（大邱）

大西洋橫斷の ドイツ機出發す
三名宛を乘せ 兩機翼を並べて

【ロンドン十五日發聯合】ドイツユンメル會社飛行機ブレーメン、オイローダの兩機は十四日デソウ（北部ドイツ）を出發アメリカへ向け大西洋橫斷飛行の途に上つたがその後ロンドンに達した報に依ればオイローダ機は途中不時着を余儀なくされたと、なほ兩機は各々三名の搭乘者を有しブレーメン機の飛行家はローズ氏、オイローダ機はサステイス氏で何れも聞こへ高き飛行家である。

英上空通過

【ロンドン十五日發】官報に達した報によればベルリン、ニューヨーク間飛行中のブレーメン號と覺しき飛行機は午前一時四十分ヨークシャーの上空を同五時十五分ダブリンを通過したと

てゆかんとする處を住民に與毆され警察に突き出された取調べの結果頭髮の中にぬすんだ金を隱してあるのを發見されすべてを自白したがこの外にも頭髮の中がマ口の中から多額の貴金屬類が現れかつ多數のゴム靴を所持してゐるので取つゞき嚴重取調べ中（平壤）

新製 からし 漬物の素 奈良漬 酢漬 カラシ漬 鯛、鮑ノサシミ 關東煮 敷香 の肴に ドブ漬其他 漬物のスイミ タサミトメ及スイ（説明書進呈） 新製大好評 發賣元 大阪市天満市之側 黒川與兵衛商店 電話北四六四二番・七九三六番

二回公判は 一日から
訊問は三日に分けて

【東京電話】松島事件第二回公判は九月一日より大阪控訴院で開かれるが證人は民政黨總務箕浦勝人、高木內務次官前田米藏、中川鉄前大阪府知事以下十名に達してゐるので第一日は川崎民政黨幹事長等十名第二日は中川前大阪府知事の他の證人と三日に分けて訊問を行ふこととなつた

は十六日訊問に際し若槻氏は同證士の帶同出延する筈である

しつこい泥棒

京城府南山町李應植（二七）といふ大邱府南山町拿應植こともと中毒患者は七月二十一日同町拿方宅に忍込み以來二十九日までの間に大たんにも前後三回にわたつて同家を荒し衣類その他金四十一圓を竊取し鐘路した金でモヒ注射をしてゐた所が縛につき十日夜大邱署員の懸に自宅に捕へられた

蔓延の兆ある 府內の傳染病
七月以來の患者百四十名
衞生課が豫防に腐心す

府內において傳染病殊に赤痢およびチブス患者の續發を見、漸次蔓延の傾向を極めんとする傾向があるので京城府衞生課では學童を通じこの際家庭へも豫防留意方を依頼するため關係各學校長へ通知する事になつた、七月中の府內赤痢患者は七十八人で內學童六名であり、チブス廿四名、內學童一名八月一日から九日までに發生した赤痢は廿四名に、內學童三名、チブス十四名、內學童四名と驚くべき數字を示して居る

黒點研究 觀測所を 諏訪の高臺に
明年度から設置
東洋では最初

【長野電報】文部省では太陽の黑點觀測所を新設することに決し明年度豫算にその要求をなすことになつた、これが敷地は空氣の澄淸な高所が適するとあつて中央氣象臺から長野縣に對して選定方を照會して來たので縣當局では諏訪郡の高臺に決定し地元の諏訪町に對し敷地の寄附方を交渉中である太陽の黑點は農作物に對する直接の影響は極めて甚大であるが從來一般にこれを等閑に附せられて居たので右觀測所では太陽の黑點の研究をなすこととなつたこの種の觀測所は日本は勿論東洋においてはじめての試みである

半島球界最初の犧牲者
中野幸雄君の葬儀

半島球界の龍兒殖銀中野左翼手は病を得て十三日死去十五日午後五時から若草町西本願寺別院で殖銀野球部主催の告別式があつた、參會者は有賀殖銀頭取、森、矢鍋、高久各理事、各課長、木村松岡殖銀理事長、高畠殖銀野球部長をはじめ遞信、京電、鐵道各野球部員その他二百余名に達し各野球部、本社等から贈られた花輪十數基に圍まれて嚴粛裡に執行され半島球界最初の犧牲者として參列者の哀惜をそゝつた。なほ遺骨は十五日午後九時五十五分發列車で親友中野次氏に守られて歸鄕した

西大門署も 豫防に大童

傳染病發生が多くなつたので西大門署は大童になつて豫防に努めてゐるが管內で一月以降の發生數はヂフテリヤ五名赤痢十四名疑似赤痢十一名チブス十九名赤痢十六名で就中八月に入つてから猩紅熱一名赤痢十一名と激增傾向なので管內に傳染紙を無料で配布し衞生取締りに腐心してゐる

東京にチブス

【東京電報】東京府牛込區山吹町衞兵工廠職工酒井源五郎（三）は十五日チブスと決定し病院に收容したが見舞人、親類縁戚人等七人に傳染した、傳染系統は井戸水だと

白痴の曲藝

平南龍岡郡生れ住所不定金用鉉（二）といふ白痴は十四日朝九時平壤府衛里の高壓電柱の尖先に登り曲藝を演じてゐるのを巡邏中の小林巡査が發見平壤消防隊から長梯子を借り消防手五名の應援を得て降ろしたが白痴の事とてどこのものとも判らず平壤署でも處置に困つてゐる（平壤）

モンブラン 山を改名

【ナウエン十四日發】イタリー國粹黨理事シンラチ氏は南アルプス山中のフールマジーヤルで十三日有名なモンブラン山をモンテベンド、ムツソリニーと改名した旨を發表した

月尾島で溺死

京城鐵道官舍一九の四鐵代與左衛門正次郎長男立花一（二）は十四日午前友達二人とともに月尾島臨海學校水泳場の柵外で遊泳中深みにはまつて溺死を遂げた、折柄干潮だつたので現場には友達二人の外居合せず一は浮きつ沈みつしながらたすけを呼んだけれども誰に救助することが出來なかつたので

ある、月尾島で水泳中溺死したのはこれで二人目でいづれも危險區域とされてゐる柵外での出來事である、死體はまだあがらず目下水上署の力を借りて搜索中

窃盜頻々

府內旭町安藤時二方では十四日午前二時から四時までの間に何者の爲にか寢の間にあつた二百四十六圓八十五錢およびダイヤ入りネクタイピンその他手提金庫と眞鍮の抽斗から金時計二個價格百三十圓を盜まれてゐるのを四時過ぎ發見平壤署に屆け出た又同日同時刻平壤府明倫町幾二方でも金時計二個價格四百十五圓を何者にか盜まれた平壤署では頻々たる盜難被害に全力をあげて犯人搜査に努力してゐる（平壤）

櫻內氏嚴父 自殺す
家出後三日目に判明

【熱海電報】十三日突然行方不明となつた民政黨幹事長櫻內幸雄氏の嚴父和一郎氏（七）は神奈川縣足柄郡吉濱村海岸に投身自殺を遂げてゐることが十五日の午後に至り發見された

興味の中心は 大砂漠
地球診斷隊 釜山を出發

【釜山特電】地球の重力測定の爲十五日朝來釜した白木新造博士の一行は直に北行したが記者に語る朝鮮各地における地球物理の研究は先發の松山博士によつて着々測定されつゝある樣だが本年より三ヶ年の繼續事業として研究をとげる計畫になつてゐる、滿洲と北支那方面の測定は東方文化事業の仕事としてこれには支那側が中心となつて支那全部の測定を完成する大方針を樹てゐるが現在の如き狀態では到底出來ないので本年から取敢ず滿洲を最初として漸次蒙古方面より北支に及ぶ計劃で興味を最もひかれるのは例の瀚海たる蒙古砂漠が如何なる地質狀態にあるかといふ事で地球構造學の方面からしても極めて面白い問題である。平山東京天文臺長木村博士の一行は十九日頭來鮮し滿鮮視察の上北京へも行く豫定である

北鮮巡遊團

金剛肥料會社主催の北鮮巡遊團商市長相良步氏外九名は十六日北行先で七尾經由清津羅南新鑛鄉に向ふ豫定

全國中等大會
5—3 平安勝つ 對台商戰

【大阪電報】平安中學對臺北商業は十五日午後平安先攻にて開始平安一回二回各二點、六回一點を入れたに對し臺北は八回に三點を入れ結局五對三にて平安勝つ閉戰三時

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
臺北商	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
平安（先攻）	2	2	0	0	0	1	0	0	0	5

5A—4 早實勝つ 對靜中戰

【大阪電報】不戰一勝組早實對靜中は正午靜中先攻で開始、兩軍接戰技術相伯仲し靜中一回二點三回一點、六回一點を得たるに對し早實三回三點五回二點を得五A對四で靜中惜敗す

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
早實	0	0	3	0	2	0	0	0	0	5A
靜中	2	0	1	0	0	1	0	0	0	4

龍山署の夏季武道納會

龍山警察署では十五日午前十時より同署講堂で柔劍道の夏季納會を催し非常に盛會を極めた、なほ當日は本社よりメダルを寄贈した

劍道の部 ▲一等池田巡査（本社メダル）▲二等中村巡査 ▲三等內巡査 ▲四等首藤警部補 ▲五等村越巡査

柔道の部 首藤警部補（本社メダル）▲二等張巡査 ▲三等小山巡査 ▲四等本庄巡査 ▲四等今巡査

鐵道局勝つ

專賣局對鐵道局庭球戰は十三日午後四時より龍山鐵道局コートにて開催左の如く六組戰で鐵道局全勝

鐵道局		專賣局
小川・川	四—〇	相田・松田
內田・營部	四—一	浦田・田代
吉部・宮田	四—三	吉賀・牧野
堀居・中山	四—一	高永・岩
秋山・湯內	四—一	大山・藤山
入中・想田	四—三	吉川・飯泉

新型泳法講習會

鐵道局プールでは十五日より數師は早稻田大學より白石菅田氏を迎へ新型泳法講習會を八月十五日より二十五日迄の期間で毎日午後四時より七時迄行ふと

庭球選手出發期

全日本庭球選手權大會は廿七日廿八日兩日東京に於て舉行せられ我が半島庭球界よりは京城商銀チームの朝熙、趙澤元、金、朴龍尚、金教淳は大邱より朴、井、中村組出場する筈で目下同選手等は猛練習中であるが、同選手一行は廿二日出發上京の豫定

鐵道局對商銀

十六日午後四時より專賣局對商銀十七日午後四時より鐵道局對商銀の庭球戰を商銀コートに於て行ふと

鐵道局陸上競技

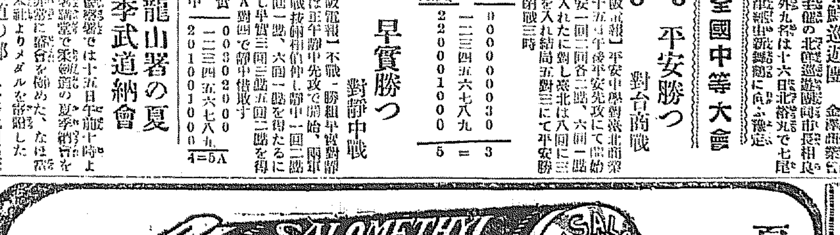
龍山鐵道局第二回局內陸上競技大會は八月十八日午前九時より鐵道局トラックに於て舉行の筈

布軍ハワイで振ふ

【ホノルル十三日發】日本より歸米の途にあるフレスノの野球團はホノルルにおける試合第四回比律賓チームを六對四にて打破り四勝零敗の成績を舉げた

白馬印ウヰスキー

夏季に於ける…… サロメチール 殆んど即效、用法簡易



登山による筋痛・疲勞 には入浴の後脚部又は局部に擦り込ませ置く時は一夜にして痛みも疲れも恢復し翌日の行軍能力を增大す。

蚊・蚤・南京虫の刺痒 に少量を擦り込めば直に疼痛を去り搔痒感は奇蹟的に消失し、尚其の防腐作用により刺創の化膿を防ぐ。

水泳競技の前後に…… 脚部を擦り込ませ置く時は其四肢の運動能力を增進するの外、局所皮膚に涼感を與へ冷却による危險を防止す

頭痛の塗擦劑として 本劑の價値は既に知らるゝところ、一回の試用は直ちにその効果を證するならん。

神經痛 ロイマチス 筋炎・腰痛 打撲・筋痛 外用鎭痛藥
東京日本橋本町 製造元 田邊元三郎商店 大阪市東區道修町 發賣元 田邊五兵衛商店

京城旭町二丁目八番地 瀨戸外科皮膚科醫院 瀨戸潔 電話本局二一四九八番

大阪北濱 新宮ビル內 大阪出張所
東京荏原郡南品川 荏原製作所 發賣元
式 うちくの渦巻ポンプ

醫學博士 古城憲治 京城明治町一丁目 電話本局二四二番 古城醫院 內科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室

諸病根治不老長壽藥 松葉精液 エキス …… 義夫

京日案內

看護 婦志望の方は前記へ 持參又は郵便にて 仁川病院

圍碁 御指南教授 …… 八段 …… 七五六番

黒燒 類は南京町 ……

恩給 年金證書 ……

ほね つぎ …… 四ツ辻 …… 小川 ……

貸家 ……

ほね つぎ …… 柔術道場

恩給 安全確實 ……

販賣 ……

土地 ……

薄幸 なる子女ですが ……

夢に狂ふ (172)

吉井勇 作
多田北三 畫

死面 （四）

「ああ、あれにのつて、早く東京に歸りたいなあ。」

香園は汽車の音を聞くと、不圖さう思はれたやうに思つた。そこには彼の歸りを待つてゐる人があるのではなかつたけれども、たゞかうして旅興行を續けてゆくよりも、あの潤ひのある都會の中に身を投じて、せめてもこの寂しさを忘れたかつた。師匠を訪つた前の大勢の人の前にさらすといふことが、もう今の彼には堪へられないことなのだつた。

汽車の音は遠くかすかに闇のかなたに消えてしまつたけれども、香園の魂は何時までもその響きを追ひ續けてゐた。足もひとりでに續くなつてどこをあるいてゐるのだか、自分でもはつきり分らなかつた。不圖氣がついて見ると、月はなかつたが、そこらを仄かに照してゐるので何時の間にか自分

は、街を外れてしまつて、何か神社のやうなもののある、森のそばに來てゐるといふことが分つた。

「まあ、いゝ、どこでもいゝ、少し靜かに考へて見やう。」

香園はさう思ひながら、かへつて寂しいところに來たのを喜ぶやうに、鳥居を潜つて神社の境内に入つてゐつたが、そんな夜中のことであるし、無論そこには參詣の人影も見られなかつた。風の吹く度毎に樹の葉が落ちる音が雨のやうにきこえて、ものゝ朽るやうなにほひが、しめやかにそこらに立ち迷つてゐた。

香園はそこに與て石のやうなものがあるのを見付けると、それに腰をかけて、ぼんやり考へ續けた。

彼は長唄の三味線ひきの子に生まれて、子供の時分からそういつた藝人生活にはなれてゐて、子役として舞臺に出て居る時分はたゞ夢中で出てゐたのだが、少しもの心がつく時分になると、彼には役者位この世の中でいゝ商賣はないやうに考へられて來た。それで改めて北山師匠のところに弟子入をして女形としてうり出すやうになつたのだが、彼はさうやつて賣出すまで、人氣をうるためには、手段を選ばない形があつた。彼の戀に殉じてたつた夫人もあれば、彼のために自殺をはかつた娘もあつた。

人氣をうるためにはまづ第一に金がいる――と氣がついた彼は、金のためにかなり冷酷なこともして來たのだつた。そして彼の考へてゐたことは思ふ壺にはまつて、この五六年の間にめき〳〵と賣出して今では師匠の北山の相手として、なくてはならない役者となつた。が、彼は人氣をうるにつれて何かしらその底に一脈の寂しさが流れてゐることを感じはじめて來た。最初はそれが何のためだか分らなかつたが、だん〳〵考へ詰めてゆくと、要するに彼のこれまでの生活は、あんまり虚僞が多過ぎたといふことに歸するやうに思へた。假に戀を取つても、役者生活の二十年の間に、彼が心から眞實に愛して惚れた女が、あつたらうか。數まらんより寧ろ夢見てゐた。

忽ち得てまた忽ち失はれるところの、泡沫のやうな人氣ばかりを頼みに過ぎた。

それに氣がつくと、彼はまづ眞實に戀ふべき女の相手を、これまでにない熱心さを以つて求めた。そして丁度さういふ時に彼の目の前に現れたのが美智子だつた

紙上病院

慢性皮膚炎

【問】掌がかゆく（原因は畑の草取から）瘡蓋の掌の皮の厚くなつた部分をこすりますと出血をしても一時輕快を覺えますなほ陰囊濕疹で十年もわづらひもむと鱗屑を生じ出血しますとかゆみはとまります如何にしたらよろしいか（逸瑞）

答＝掌や肛の化膿をすると手足その他がかゆくなる人がありますこれを何度も繰返して居ると段々皮が厚くなりますこれは蹠や陰囊には特に甚てかゆいものです膿疱疹を經たものは治癒は六ケしいです素人には出來ません（外科皮膚科瀬戸病院長）

痔核

【問】肛門腔にぐり〳〵が出來ました。痔ろうの前兆だそうですが化膿を待たずまた手術によらず早期療法はありませんかなほ注射療法があるさうですが實際有効なものでせうか。また切除手術によらず他に適當な療法は（ＵＯ生）

答＝痔核の間違ひではありませんか痔ろうといふとすでに化膿して破れた後のものですよ痔核なら最近マグネシウム鹽ビスミット鹽の注射は中々よくきゝます痔ろうなら必ず手術すべきです（外科皮膚科瀬戸病院長）

脚氣

【問】昨夏輕い脚氣をやりましたが又々本年も足がしびれて困つて居ます職務上高所に昇降するに居ますが差支ないでせうか自宅療法および本年の衞生療法御教示下さい（齋藤のサラリーマン）

答＝一、安靜、脚氣は脚がしびれやシビレの外に心臟血管の變化を伴ふ病氣ですからなるべく安靜にして居ることを必要とします職務はやむを得ずとしてその他の時間は安靜の生活が望ましいのです。二、食物、普通の食物でよろしいですが白米は少くして新鮮な野菜およびくだ物を澤山にとりアルコールその他刺戟性の飲食物を禁じます、飲料はあまり多量にすぎてはいけません、入浴は望ましくありません、脚氣ならば左程の害はありますまいが、心臟に變狀を來たして居る場合には禁物です、三、藥はオリザニン、スベルソン等ヴヰタミン劑が色々ありますから一日一〇瓦宛二〇瓦（注射）と三四回に分服し便通のない時には灌腸も如き下劑を用ひます（その他心臟や神經に對する治療は醫師の指揮）以上のやうな注意でなほらないものは自宅療法の域を越えて居るものと御承知下さい、四、醫師に居ることはやむを得ないでせう（内科小兒科吉田博士）

精系のふくれ

【問】本年十八歳ですが二三年前から精系線がふくれて今だになほりません、病名を御教へ下さいなほ入學試驗にはねられますか（困る生）

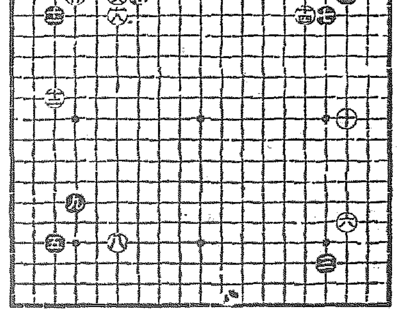
答＝精系のはれる病氣は結核が一番多いつぎに精水瘤も可なりある成年者には淋毒性が尤も多い、入學試驗には醫者は大抵さうくわしくは見ないものです（皮膚科外科瀬戸病院長）

讀者らん

▲生後四五ヶ月位、體重一貫八分白二分位の子犬が迷つて來ました御心當たりの方は旭町三の一加藤方へ（主人）▲十三日の（キネマファン）君よ大河内傳次郎のどこをさして性格俳優といふのかねあの役にはもつと人間らしい捨鉢な美やさびしさの表情などがあつてこそ眞の性格俳優といへるかも知れないが（Ｙ生）▲十三日の（へ忠宿生）と同感である朝鮮一を誇る大京城に余りにも活動音樂の低級な事山田耕作氏が活動のステージに指揮する今日等少しく考へてくれ（同感生）▲京城劇の小御物代金趣旨の御親切な斷然なる態度には大いに感謝いたします（一愛讀者）

圍碁新局 （一）

先番 先五 加藤 一七（二段）
小野寺 新（二段）



訂正 昨日の分と前後致しました

一 は四	五 れ十六	九 た十四	十三 ち三	十七 わ四
二 た三	六 は十五	十 は十	十四 ほ五	十八 か五
三 に十七	七 に五	十一 れ五	十五 か三	十九 よ三
四 ほ三	八 か十六	十二 れ九	十六 か四	二十 た四

對局者の感想

黒曰く 一三にてよノ四に掛けしかして（れノ十一）につめて打たうかとも思ひました。

白曰く 一四の手にて（へノ四）にこすんで居る手もあります。

カーボニン

胃腸の清掃と止瀉作用を

同時に全うするカーボニンは左の諸症に應用して卓効あり

▼優秀なる止瀉劑として 急性慢性下痢・異常醱酵・消過飲時に

▼副作用なき胃腸劑として 胃腸カタール・アトニー・胃擴張等に

▼合理的下毒劑として 食中毒・自家中毒・赤痢・疫痢・コレラ等に

定價 三〇〇瓦 金壹圓 一〇〇瓦 金五拾錢 四〇瓦 金廿五錢

各地藥店にて販賣 見本及說明書進呈

製造元 和光堂 本店 東京神田區鍛冶町九 支店 大阪東區南久太郎町

染料卸商 東華洋行 京城花園町九七 電話本局三九五二番 振替京城二一四〇五番

演藝案内

大正館 ……（番組詳細判読困難）…… 金鑛の嵐 全巻
黄金館 …… 星影 …… 若様 ……
中央館 …… 五人男 …… 四谷怪談 ……
京龍館 …… 木曾の木枯 …… 和泉屋治郎吉 ……
喜樂館 …… 籠中の鶯 …… 流轉 ……

朝鮮郵船定期廣告

[illegible]

金剛山航路

使用船 かも丸 ディーゼルエンジン船

大阪商船會社

內地各港出帆主要航路 ……（判読困難）……

粉末純乳 牛乳に優り、母乳に代る最良の榮養料
ラクトーゲン

是ですよ

育兒用に或は保健用にラクトーゲンの使用によつて今日迄に得た數々の實績は恐らく他の總ての乳製品のそれに比して遙かに優秀である事は多數人々の認むる所で御座います

百論は一つの事實に如かず、母乳不足或は虚弱に惱む人あらば即座に御試用下さる樣御奬め申し上げます

京都帝大小兒科長醫學博士鈴木正先生御發表に「ラクトーゲンは乳幼兒の人工榮養料として第一位を占め……」

販賣店 全國藥店食料品店
見本說明書御申込次第進呈
（大阪中央私書函第廿五號へ申込む）

定價 大罐 三封度入 6.50 中罐 一封度入 2.40 小罐 半封度入 1.30
運賃ハ別ニ加算ノ事

育兒經驗話 ラクトーゲン使用上の實例を全國から集めた最上無二の參考書です 定價 送料共 壹圓八錢 振替大阪一七八六九番

乳卵食料品株式會社 本店 大阪市東區伏見町二丁目 支店 東京市丸ビル內三層

京城日報
夕刊

蔣介石氏愈よ下野の通電を發す
手兵六百餘名に護られて郷里寧波に遁る

【上海十四日發】蔣介石氏は十三日馮玉祥並に武漢政府宛下野通電を發した

【上海十四日發】下野の通電を發した蔣介石氏は十三日午後五時三十分衛兵約六百を率ひ汽船にて郷里寧波に向つて風の如く去つた、蔣氏今回の擧は南京、武漢兩派の妥協問題に關し唐生智氏は蔣氏の引退を强要せるため蔣氏は自ら勇退することによつて双方の妥協成立し國民革命の前途を有利に展開しうるならば何時にても引退すべしと決心したによる

武漢政府は南京に遷り一切を指揮されたし
下野に際し蔣氏の通電内容

【上海十四日發】昨日當地に來た蔣介石氏は午後五時上海より招商局汽船新江天號で寧波に去つたがその下野に際し馮玉祥氏、武漢政府に發したる通電の内容は

一、武漢政府南京に移り一切の政治軍事を指揮されたし
二、湖北、湖南、江西に在る軍隊は直ちに北伐を實行されたし
三、清黨を徹底し獨り軍事のみならず凡ての共産黨員を驅逐されたし

下野の最大原因は八方塞りになつた爲

【上海十四日發】蔣介石氏の下野は遂に時期の問題とされた程でその地位は動搖してゐたがかく實際に實現した下野の最大原因について消息通は左の如くみてゐる

一、津浦線に於ける敗戰
二、南京の武漢攻擊に對して各方面とも反對にて部下の軍隊も其の命を奉ぜぬに至つたこと
三、要人政策を誤り胡漢民を初め各方面の甚しき反對あつたこと
四、蔣介石の獨斷政治に對する反感極度に達したること
五、不當課稅關稅自主は黄郛氏の計畫せる事で南京政府の財源を得る途として最後なる策なるも餘りに急激な苛酷の手段に出でたるため各國の反感を買つた等にて先に自ら與くな豫期なる策としたのである

未嘗邪勝正
昭和丁卯春 寿水書

齋藤總督最近の揮毫（本社に寄せられたるもの、貴賓室を飾る額面）

南京政府の幹部總辭職

【上海十四日發】胡漢民、張靜江、蔡元培、吳稚暉、鈕惕生の五氏は上海に來たり政府の一切の公職を辭する通電を出した、上海市長黄郛も辭職した

南京武漢派妥協成立す
奉天派大いに狼狽

【北京十四日發】蔣の下野で武漢派と南京派との妥協はいよく成立を見るに至り政治問題は近く國民黨中央執行委員および監察委員大會を開いた上で決定すべくまづ黨部の軍事問題として速かに北伐を遂行するに一致した、これにより南京時代に向つた武漢軍は江西に踏み止まり形勢を觀望することゝなり南京軍は安徽南部の隴海線より津浦線方面に移動せしむるとともに浙江にある何應欽軍を近く津浦線に移すに決し一擧北伐を完成すべき協定が出來上がつた一方馮玉祥氏も隴海線にこれと策應すべき準備を進めつゝありその軍略は隴海山東の西部を壓迫するが如き態度を見せ山西軍と共に北京の腹をつき京漢線よりりつて出でんとするものと觀測される、これ等の形勢により奉天派は大いに狼狽し大恐慌に陷り奉天派は恐怖して飛躍にふけりつゝある

總司令
李宗仁氏蔣氏に代つて

【上海十四日發】蔣介石氏に代つて李宗仁氏が總司令代理となり孫傳芳氏の進出をくひとめるはずであるが蘇浙方面にある何應欽軍を早く津浦線に轉出さねば防禦至難と見られ又勝ひに乘じて孫軍がひた押しに押せば浦口を奪取することは困難となる、南京がこの程度の危機にありながら上海を動きうる態勢にあり孫軍は南京の奪取如何によつて河南方面も非常な窮地に陷るやも知れずとみられてゐる

武漢政府は併合か
南京政府に

【上海十四日發】蔣介石氏の下野と共に南方の政局は何等かの變化

南軍逼れて南京に集中
孫軍破竹の勢で進擊更に進擊

【上海十四日發】滬寧鐵道當局の報告によれば津浦線における戰鬪は孫軍に着々有利にして十二日夜入鄰を占領し十三日徐州を拔き浦口に迫り中である南軍の敗兵は續々浦口に退却し更に逃れて南京方面に集中しつゝあるがその數十萬に達すると

浦口陷落
南京は大動搖

【上海十四日發】十四日午後から上海南京間の鐵道は不通となつた

孫軍烏衣に到着

【上海十四日發】十四日夕上海鐵道當局に達した情報によれば孫傳芳軍は浦口（南京對岸）より約十マイルの烏衣に達したと

滬寧鐵道局の報告によると十三日夜來孫軍は浦口から長江を渡つて南京に進出し、孫傳芳軍は十四日朝遂に浦口を占領した、南京は大動搖中である

排日に非ず積極政策の防止
奉天外交後援會で日本記者團に發表

【奉天十四日發】奉天〇〇〇外交後援會は十四日午前十一時記者會に日本側新聞通信記者を招き左の如く發表した

外交後援會の目的は排日、日貨排斥等經濟絶交等でなく田中内閣が東方會議の結果對滿蒙積極政策を發表し〇〇〇設置問題につき〇〇〇〇〇の日本〇〇〇〇〇たが、之れ即ち東方會議で決定せる積極政策の一部を實現せるもので日支親善共存共榮の見地より東三省三千萬の興論を喚起し其の取消を求むるものにして吉林、黑龍江等に委員を派し同會の目的を一般に通知せしめ日本の對滿蒙積極政策の實現を防止せんとするものである

關係要人大連に集る

【奉天特電】森次官渡滿と共に對滿政策につき打合せ會議を十五、六日大連にて開催することゝなり芳澤公使は十四日上海より來連、奉天吉田總領事、川越吉林、天羽ハルビン各總領事等も共に十四日午後一時十五分大連行

山東は一層安全
陸軍側の觀測

【東京電報】蔣氏の沒落下野と共に山東方面の我居留民の危險率は一段と減少する譯であるが現下の狀況からみてこれが直接撤兵の時機となる譯には行くまいと我陸軍當局はいつてゐる

を見つゝであらうか、南京、武漢兩政府共に蔣介石氏の引退を要望せるのみで蔣氏が引退すれば國民黨の合同となり時局安定すべしと見る向きもあるが何れにしても全國代表會議又は執行委員會を開いて今後の方策を協議する外あるまじく恐らく武漢政府は南京に併合するに至らうと

蔣の下野で奉派幹部會
積極的南下論有力

【北京十四日發】奉天派の正式幹部會議は開かれざるもこの機に乘じ津浦線より南下し南京上海を直に攻略すべしとの意見が有力である

【北京十四日發】蔣介石氏寧波に走るの報が張作霖大元帥府に達したので張作霖氏は徹夜軍事會議を開いた十五日は更に最高軍事會議の開催を命じた

當面の問題を議するのみ
と森次官大連着

【大連十四日發特電】森政務次官吉田奉天總領事は十四日夕大連着直に大和ホテルに入つたが森次官は大連會議が大げさに傳へられてゐるを耀制し對支政策は過般の東方會議に於て決定した通りで今回は滿洲における當面の問題につき打合せをなすに過ぎぬと語つた、なほ當面の問題とは滿蒙における不當課稅撤廢問題など の問題を意味する

上原廿師團長着任（けさ龍山驛で夫人と寫す）

上原師團長の賑かな着任
子供さん五人を連れ けさ龍山着

【釜山特電】十四日朝釜山着せる第二十師團長上原中將および夫人、令息、令嬢の一行は直ちに京城に向つたが知事、京城府尹その他出迎への中を車中より挨拶して直に自動車をかつて東萊溫泉に入り打くつろいで旅装を解き一行は夜八時釜山發列車にて京城に向つたが釜山に着任するのは今回初めてであり朝鮮に初めての一家全部に旅立つ人も多く同じく朝鮮の各地方の模樣も異にするが一路心に觀測をしていと語り夫人はつゝましやかに子供の上になければいへぬ、と快活に語つてゐた

驛頭の賑ひ
直に司令部へ

新任第二十師團長上原中將は夫人令息令嬢を伴ひ十五日午前七時三十分龍山着列車で着任、驛頭には在鮮將校をはじめ總督代理、各官民有志多數出迎へ頗る賑やかであつた、中將は儀仗兵に衛られ直に師團司令部に入つたが途中には各部隊から堵列して出迎へた、直ちに司令部で部長に對し着任の挨拶があつた

辭令

任京城帝國大學教授（四等）　赤松智城
法文學部勤務を命ず
宗教學宗教史講座擔任を命ず
（朝鮮總督府學務局）　山本晉巳

任朝鮮總督府技師（四等）　北條智勇
府鐵道局勤務を命ず
（香川縣地方小作官）
任朝鮮總督府技師（四等）
任朝鮮總督府技師（五等）　尾崎史郎
鐵道局勤務を命ず
（大阪府地方技師）
任朝鮮總督府技師（七等）　吉池四郎
鐵道局勤務を命ず
（京畿道技手）
任朝鮮總督府技師（六等）　徳永吉三
（京城鐵道學校教諭）　兒島光三郎
朝鮮總督府鐵道局技師
陸軍教授高等官六等
（朝鮮總督府技師）
（京城）朝鮮土木技師　德永吉三
依願免本官
同　水産試驗場技師　西川藤八
依願免本官（以上十三日付）　國分直太郎

・會・

經濟講演會　十七日午後七時より長谷川町公會堂において京城府諦松洞公立普通學校に於て大阪朝日新聞經濟部長和田信夫氏の『支那をめぐりて』入場無料

教育會總會　十七日午後一時より京城府諦松洞公立普通學校に於て開催

水泳講習會　鐵道局プールでは

若槻、床次氏を陣頭に立て遊說
府縣會議員總選擧と民政黨の準備成る

【東京電報】民政黨は來るべき府縣會議員總選擧は來議院總選擧の前哨戰として重要視し戰策につき慎重考究中であつたがいよく十八日を期し若槻、床次兩總裁を陣頭に立て外交問題、金融恐慌、經濟界不振、地租移譲、政友黨の諸失政、現政府の失敗等の論題を掲げて政府および政友會を糾彈するはずとなつて

人

◇李鍵公殿下　十四日午後三時五十五分發にて平壤へ
◇長岡隆一郎氏（內務省社會局長官）十二日夜下關着山陽ホテルに一泊の上十三日午前八時四十分下關發十四日午前十時東京着歸京（東京電報）
◇田中武雄氏（警務局事務官）洋行中の處十五日神戶入港歸朝
◇諸富鹿四郎氏（鐵道局貨物主任）十五日朝歸任
◇松浦城大總長　十四日午後九時三十分南大門着列車にて平壤より歸城
◇東京女子師範學校職員生徒一行十三名は十四日午後十時半南大門着大東旅館
◇乾山耕藏氏（代議士）十四日午後十時半南大門着
◇松井太郎氏（滿洲醫科大學教授）十四日午後七時十分發列車にて歸任
◇曜谷政觀氏（朝鮮水産會副會長）十四日午前十時發列車にて東京に向け出發
◇山本榮松氏（京南鐵道株式會社締役支配人）同上
◇鶴山猛治氏（新任平壤府理事）十八日午前八時五分着赴任
◇船越光雄氏（京畿道會理事）京城府蓬山町一丁目に居住

對山錄

◇蔣介石氏が沒落した。見るがよい、『人の和』を主とした對支政策に誤りはないものではなからう。

◇武漢派と南京派の妥協によつて國民革命が一つの纏まつた勢力となりさへすれば再び土に捲く勢ひを以て北方を壓滅するだらう。張作霖氏の關係も複雜だが張作霖は禁物、見てゐるうちには何とか形勢が展開する。

◇假の無謀で南京政府の關稅政策は潔く撤回したがよからう。ちんなバカな眞似をしなければ蔣氏もまだ脈があつたのに。

◇不景氣時代に起こした事業なら成功すると山本農相がいふ。好景氣時代に背負ひ込んだボロ株の整理だらう。

◇日本國民の經濟能力はまだく卑しい、ある中國の商業能力がない事なものにあると日本の對外商業界に對し脅威を成す民を『貿易』にしないと肥料が出來ないと心得てゐる。

◇金融恐慌で休業した左右田銀行の左右田博士が、そのための心痛で亡くなり死んだ。博士の驚きたる資本主義經濟學說界につい何をか暗示する如くに。

◇招待を勸告された高田大藏次官は一つの意見があるうちに退職するといつてこの十八日にやめる。大藏次官といふものを政黨的に親みをもたせた博士は、部内でも惜しまれて喫ひ傭がれてゐる。僞物ではないから。

◇軍縮會議はいよく〳〵ロンドンからお歸りの途につく。全權がジユ

は恐らく有史以前石器時代の遺物で、先年フランスのドルドニユ州の洞窟から發掘された樂器と同じやうな種類であり、騷囃が尾もしくは獅子などの巨獸の骨の第一指の骨であらうと推定されるもので、その孔も自然に出來たもので、なく、小さな燧石の力で鑿拔いたものだ

劉大元は支那を旅行して蒐る際印度人の遊藝師からこの笛を買つたものだといつてゐた。それが本當ならば多分印度人が踊る時に發するチヤイナといふ笛の一種であらう。

『大鼓は噴々として雷雨の如く、小鼓は切々として私語の如し——この時聲なく交響あり、銀瓶乍ち破れて水漿迸り、鐵騎突出して刀槍鳴る』

琵琶の歌の作法——まことにその通りの撥音と幽玄なひゞきを立てゝ、ふるひ鷹の囀鳴に一きわ哀調づけるのに、傍からそれに和して吹きつゞける笛の旋律は、聽のなくやうな、虫のすだくやうな哀れな吸り泣き、絶えつ續けつして、人々の魂をゆすぶつた。一瞬は極度に沈み切つて、身じろぎ一つする者だになかつた。三味線は膝にもたれたなり、じいとなつてゐた、なりくうな垂れ

まだ外にも一組。

それは庭先に隱れて僞怒をつゞけてゐた隣十郞と定七とであつた聽くとはなしにその樂の音に耳を澄ましてゐるうちに、堪まらなく激しいねむりに誘はれ、まづ定七が不覺顔に倒れかゝつて眠込んでしまふと、隣十郞は合羽をぬいで惡さよけにあたまからスッポリとかぶつたなり、定七の背の上にのりかゝつて、これもトロリくとやる。

と、その時である。ぴたりと笛の音がとまつて、きぬを裂くやうな骨笛の鋭い一聲が耳を突き刺した途端、師歸役の李鹿助がだしぬけに大きい聲で叫んだ。

『香さん、見るよろしい。道哲殿、君々、君』

劍俠艶魔
幕末祕錄
（廿三）渡邊默禪
皆眠くなる

支那の樂器は北管と南管とに分つてその形も作り方も大いに違ふてゐる。北管といふのは北部の北京地方、南管とは上海廈門あたりに行はるゝ音樂で、いちじるしく性質をことにしてゐる。北管は高音で神激が强く、南管は低音で柔かに淋しい旋律が流れる。今阿金の竪に擇じてゐる琵琶は南管の琵琶で、日本に有來りの物とは全く違つてゐる立派な物であつた

劉大元が唇をあてゝゐる笛は三寸ばかりの長さを持ち、何やら得體の分らぬ動物の骨片であつて、上部がやゝへこんだ部分に、或る深さのなめらかな圓錐形のアナが三つ、下方に一つ明いてゐる。これ

たいきをあげてホッと太息づくごと、眼から一粒の露が光る。

『同じくこれ天涯淪落の人相逢ふ何ぞ必ずしも曾て相識らんや。我去年帝京を辭するより、謫居潯陽に臥す潯陽の城』

これが琵琶行で淪落の女に琵琶を彈じさせた白居易の其時の述懷であつた。ちやうど現在の自分のためにこの詩を綴つてくれたかのやう、白居易と自分との境遇があまりによく似てゐる。時事にして一片の赤心空しく潔士くし、日本の遊士にさすらひ、同じく淪落の身となつて、天涯の一夜爰し、住みなれた都を跡に涙ぐ思はずほろりとなつたのであつたと、一貫齋も腕ぐみして首を突きやうな暖ばらひの下から、しきりと眼を拭つた。

そのうちに不思議な現象がおこりかけた。庭島大臣は後の膝に附をもたせかけたまゝ、いゝ心もちさうな姿勢でトロくと居眠りをはじめた。そこに居合せた女將の一人の傳もいまにも眠にのめりそうな腰つきで、何にかつまされてかめ

りくと泣きはし、雛妓の他八はそばからそれに突き合つて水涕をすゝりあげた。今の淡い者や仲居だちは一齊に眠り出して眠つかれたやうに、こくりくと船こぎの頭筆。なかにはポカンと口を開いてよだれをたらすといふ不行儀なのもある。

あすの天氣
【16】

豫報	曇一時晴
溫度	十五日正午 二六・一　十四日最高 二九・四
度	十四日最低 二三・一

氣壓は滿洲方面に稍々高いがその配置は不安定であるから一般に曇がちである、明日も時に雨を見る不定である。

貝印レコード代理店募集

刮目!!
此際に限り特典あり
好機を逸する勿れ

◇貝印レコードは品質、曲種、曲目共に優秀で其價は至廉ですから御取扱による御利潤も亦大きく利幅の率に至つては到底從來レコードの比ではありません。從つて貝印レコードは「賣りよきレコード、儲かるレコード」として斯界異例の賣行を示してゐます。

◇貴地に於ける貝印レコードの需要は逐次著しき増加を來たし殊に最近は直接本社へ小賣を要望せらる向も少からず故に今回特に鮮滿に五ケ所を限り代理店を設くる事にしました。

貴地代理店としては新販路開拓の餘地充分あると同時に職はずして易々と御利潤を獨占し得らるゝ譯です。

◇この代理店契約が如何に有利確實であるかは、弊社の代理店契約要項によつて充分お判りになる事が出來るであらう。心ひます。

御希望の方は左記本社まで至急御申越下さい、何分設置數に限りがありますから先着順に御相談申上げる事にいたします。

好評湧くが如き
臨時特別新譜（目下發賣中）

義太夫　伊賀越道中双六沼津の段（全十二枚の內七枚完結）　太夫　竹本津太夫　三味線　鶴澤　

八木節　學校騷動　堀込源太
俚謠　大島節、出雲節　山村豊子
同　相馬二遍返し、相馬流れ山、相馬節　駒澤上秀見
安來節　廣澤虎吉
和洋合奏「長唄」勸進帳　CS管絃樂社
合奏（ピアノ）　野崎（連弾）
合奏「ロシア八人」　ヴエニスの船唄、森の娘、船頭小唄、籠の鳥
映畫說明　大久保彥左衛門
同　國境警備の唄
浪花節　細川忠臣、大川友右衛門
浪花節　探偵實話　明治女白浪雲お玉
同　裏南部坂（寺坂注進）　吉田一若

◎今夏レコード界の一大收穫として斯界の王位を歩む
八月新譜（二十七種五十二枚）既發賣
九月新譜（三十種六十三枚）近日發賣
（目錄月報進呈）

內外レコード　NAIGAI RECORD　貝印

合資會社　內外蓄音器商會
兵庫縣阪神沿線

本欄特別廣告　大阪出張所　第一號

試驗地獄救濟の基礎案漸く成る

低能兒でない限りパス出來る 校長會議に諮問す

【東京電報】文部省は中等學校並に高等女學校などの入學試驗を改善して試驗地獄を救濟するため過般調査中のところ本月中には大體成案を得來る九月開會の全國中等學校校長會議に附議決定するが學校を增設せずして試驗地獄を救濟するのであるからその方策は教育界の大なる注目を惹いてゐる今その基礎案を聞くに

一、各種の入學試驗は低能兒にあらざる限り誰でもパス出來る簡單なる問題を提出すること

二、前記試驗をパスしたる者より抽籤を以て入學せしむること

の二案を採用せんとする方針であると

趣旨は好いが 抽籤が問題

朝鮮の兒童は先づ幸福 平井學務課長談

試驗地獄救濟の基礎案につき本府平井學務課長は語る

內地 の入學難問題はこれといふ解決策がないので困つてゐるらしいが試驗を平易にして更に抽籤にするとすれば幾分は緩和されるだらうが問題の程度如何によつては優良なる者が入學出來ず落第する場合とがあり多少の弊害はまだ除かれぬ點である朝鮮では中等學校が一般に官立に統一されかつ內地に先立つて入學難を緩和する方策を講じてゐるので左程でない乃ち在學中の成績、考查し試驗問題は教科書中から出題して

平易 にしてゐるから準備教育をしても大した効果がないやうになつてゐる。昨年の入學率は京中において五八、二〇パーセント龍中五三、パーセント平元山中八二、一四パーセント平均五六、六三パーセントといふ狀態で種々の點において內地の如き苦痛を感じてをらぬ譯である

お山の大將武者さんにまた新らしい戀が出來たとか出來ぬとかのうわさ、うわさの相手は氏が主宰する「大調和」に「若き[illegible]長の娘」を寄せた閨秀杉靜子さんといふ二十七歳の（カットは靜子さん）

本所松坂町の吉良上野邸はあれるにまかされてゐるのを松坂町民は元祿遺蹟保存會を組織し史蹟保存の運動を開始する、

ニューヨークのリック天文臺のライト博士の測定によると宇宙の直徑は百九十二兆マイルある

滋賀縣甲賀郡石部町の井上宅治は所有の田を耕してゐたところ慶長小判百枚（時價千六百圓）を掘出した、

アララギ派の歌人古泉千樫氏は十二日死亡した享年四十二

【海南電報十四日午後三時發】[illegible]に大暴雨襲來し市內に二百余戸の浸水家屋を出した

トーマス、エヂソン翁は最近老軀を提げて盛んにゴム園の研究に沒頭してゐる。これは目下世界的に大不足を來しつゝあるゴムの原料を得やうとするものである（ニューヨーク聯合）

京城府內のタバコ小賣店最近一ケ年賣上高の第一位は京城驛構內賣店の二萬五千七百余圓、以下京城府內には賣人が九百八十八名あり一ケ年の總賣上高は二百六十一萬圓である

八月十五日公設市場小賣値段 ▲特等白米一キログラム廿七錢九厘▲けづり節（御殿印）一袋廿六錢▲粉茶（九合入）一袋十三錢▲はつたい粉 三百グラム入一袋十五錢▲ちりめんいりこ百匁六十六錢▲干えび百匁廿八錢▲むきえび百匁七十八錢

府民慰安の 映畫會 十五日から八日間を

京城府では府民慰安活動寫眞會を總督府後援で催し、衛生、府內、朝鮮風俗、教育、風景、喜劇などのフヰルムを左の日割で公開する

▲十五日桃花洞新作住宅地▲十六日孝昌園普校▲十七日向上會館▲十八日三坂小學校▲十九日府廳前▲廿二日女子普校▲廿三日鐘路小學校▲廿四日鋼洞交番所前▲廿五日訓練院廣場▲廿八日日の出校

京城證券の 取調終る 三名とも檢事局へ送致

京城證券株式會社の金錢消費事件については同社支配人石川縣能美郡川北村字中島府內黃金町二丁目七二組谷幸次郎（[illegible]）同社外交員島根縣簸川郡[illegible]市町生明治町二丁目五八大隈正義（[illegible]）、山口縣熊毛郡伊保庄村字[illegible]八木町五丁目二五[illegible]（[illegible]）の三名を留置取調べ中であつたが右三名は共謀で昨年六七月頃から今年五月までの間に就金約十萬圓を[illegible]と稱する保證金なしで株の賣買をなし全部失敗し料亭白水、花月、花代中、花仙、用殿等府內一流の料亭で會合して[illegible]を講じ來りたる事判明十五日[illegible]として三名の身柄および一件書類を京城地方法院檢事局に送致

京橋竣工式

豫て竣工中であつた新龍山から[illegible]へ通じる京橋は小早川組は工事全く終り十四日午後五時より落成式を擧行した

正義府員 龍川潜入 新義州署警戒に血眼

【新義州特電】既報新義州古館面西下洞と東上洞の二ケ所に現れた正義府員李晋武一派四名のピストル團は嚴重なる搜査隊の警戒線をうまくのがれて義州警察署管內古館面から三稜川を渡り新義州署所管內に當たる龍川郡光面に入つたらしく警察の搜査隊は猛烈な搜査を開始した

聖上御統監の 海軍大演習

太平洋上に於て 空前の大攻防戰

【東京電報】聖上御統監の下に今秋太平洋上で擧行される海軍特別大演習は海軍空前の壯擧で青軍（攻擊）の加藤聯合艦隊に對し赤軍（防禦）は各軍港の

豫備艦 をはじめ全部を擧げて編成する特設第三艦隊で對抗するが青軍は南洋方面から攻勢をとりつゝ一擧に佐世保、呉、舞鶴、橫須賀を襲擊すべき想定の下に北上し一部は大阪灣を衝いて大阪、神戸兩港の空中襲擊を行ひ物資の輸入を杜絕せしめ全艦隊は最後に防禦嚴重なる橫須賀軍港を陷いれ總攻擊に移らんとするもので、これに對し防禦軍は、呉、佐世保、橫須賀各軍港、大湊、馬公要港部および奄美大島の太平洋上に出動せしめ各航空隊を總動員し艦隊を小笠原

來襲に 備へ敵艦隊を全滅せしめんとするもので特に敵の空中攻擊に對しては各軍港はじめ主要都市は全部燈火管制を完成して暗黑化し物凄い實戰狀態を逞現するはずである

柴田判事 東上す

【大阪電報】松島事件に關し若槻[illegible]前首相訊問のため豫審判事柴田判事は十四日午後八時四十分大阪驛發の急行に京都から乘込み、大阪から乘込んだ[illegible]檢事正代理、岡村[illegible]と落合ひ東上したがこの列車には在鮮中に立寄ふべき大阪の[illegible]をはじめ板野代議士その他それ〴〵立場をことにしてゐる松島事件に關係のある人々が乘込み呉越同舟の觀があつた

クラーク機 突然出發 サンタモニカに着陸

【サンフランシスコ十三日發】太平洋橫斷飛行の一人クラーク氏は十三日突然オークランドを出發したがサンタモニカに着陸した

御繁忙な聖上 大演習も御統監

十一月十二日東京御出發 廿二日に御還幸

【東京電報】聖上陛下には來る十一月十二日東京御發輦岐阜縣下に擧行の陸軍特別大演習御統監に行幸同二十一日還幸のことに御內定あらせられたと承はる

切手事件 一味送局 過般鐘路署へ檢擧のもの

昨報—郵便切手の消印を藥品を以て消し用紙の際の局の下に置いて持ち出し各所に格安で賣却した一味六名は十五日一件書類と共に檢事局送りとなつた一味は高陽郡阿峴里李淳化事李[illegible]和（[illegible]）[illegible]洞二一[illegible]金容俊（[illegible]）[illegible]洞二李[illegible]（[illegible]）孔[illegible]里[illegible]（[illegible]）の五名で住所不定某前科者と共謀の上前記の如き郵便切手を濫費使用したものである

同宿人から 窃取す

去る七日午前四時半頃府內[illegible]旅館に止宿中の[illegible]縣生れ釜山富平町二丁目三五張[illegible]（[illegible]）が同宿の東京[illegible]三河臺町一七古川岩吉の所持の[illegible]込みを窃み眼鏡および金側腕時計價格百四十圓を窃取逃走した犯人は本町署で搜査中十四日午後五時頃寶井町大正館前を通行中を署員が逮捕余罪取調べ中

更に發覺した 張一の罪狀

舊女官仙一清の 財產を橫領す

さきに鍾路署と警察部の手に逮捕された府內貞洞一ノ八兒[illegible]保護會長、[illegible]張一（[illegible]）の詐欺橫領事件は取調べ進むにつれ起訴となつたが

◇……**取調べ** 進むにつれて詐取橫領の大事件が發見された事件の內容は故李太王殿下御寵姬當時より寵を受けてゐた女官仙一清（[illegible]）が[illegible]萬余圓の不動產があり常に佛教を信仰し朝鮮における三大寺の一として知られた[illegible]寺が佛教濟生院を建立するに當たり寺の所有土地を（時價八萬圓）抵當として

◇……**借受け** たがその後り二萬五千圓を借るため[illegible]より[illegible]に[illegible]れて[illegible]利息すら拂へぬやうになり債權者より強硬なる督促を受けるに至つたのでこれをさけるため張一に調停を依頼した如く見せかけて名義を書かへたが張一はそれを奇貨として一清の[illegible]を六萬三千圓余で賣飛ばし其金は佛教濟生院その他に使つたが殘りの三萬圓は朝鮮銀行で[illegible]化して殆ど着服したものである[illegible]が張の甘言にのつた仙一清女は今は財產[illegible]

線路枕に假睡

[illegible]朝鮮[illegible]生徒[illegible]（[illegible]）は十三日朝平壤驛附近の鐵道線路に枕に就寢中を驛員に發見され[illegible]突き出された

◇……**無一文** となり目下[illegible]外[illegible]にこの他余罪多いやうである

殘暑のこの頃 ―いたましいけにえ

線路に涼をとつて ゆふべも三少年が轢死

暑い〳〵の今日この頃、濃艶一[illegible]の家より青天井の線路の方がどれだけ安眠するにいゝだらう、さう思つてか近時鐵道線路へ轢死するもの多くなつた、しかもそれ等の事實は甚ら〳〵いたましい記錄を描き出してゐる、十五日[illegible]も又三人の[illegible]の惡い犠牲者を出した[illegible]の[illegible]の三名は十五日午前[illegible]ガード附近の鐵道線路に[illegible]進行中の[illegible]を殘した[illegible]行列車のため遂に轢殺された

獵友會の射擊大會 一位は早野氏

朝鮮獵友會主催第五回クレー射擊大會は本社後援のもとに十四日午前八時より阿峴北射擊場において擧行せられ多數の射士選手の参加を見午後七時力戰猛射の結果各射士にては一等（京城）中田氏三等（仁川）氏等外（京城）中村の順にて A射士澤勝は一等（仁川）草刈氏二等（京城）須川氏三等（釜山）渡辺氏四等（大邱）増田氏五等（京城）鈴木氏であり B射士勝にては一等（京城）川路氏二等（京城）[illegible]氏三等（仁川）[illegible]氏の五等（京城）[illegible]氏各賞品の授與を終りて京城[illegible]會長早野氏よりカップ授與式あり盛會裡に散會した

第四回 緋の優勝旗下に

肉彈相搏つ慶熙と全州

「全鮮野球爭霸戰を前に……（二） ◇……想ひ起す爭霸の戰績

期日は八月廿九日から三日間であつた、龍軍の優勝チームの慶熙倶樂部は榮光の優勝旗を動かして先頭に立ち以下出場六チームつゞいて堂々かつ壯嚴なる入場式の後

壯頭戰 たるオール釜山と、オール全州戰の火蓋をきらんとした時、不幸ダイヤモンドに細雨しきり遂に第一日は中止のやむなきに至つたのである かくて第二日を第一日として開始したのであるがこの日第二回目に山[illegible]投手を中心にかためたオール大邱と昨年優勝戰に會つた慶熙との對戰があるだけにボールファンの期待は物凄いばかりで、全州、釜山戰が四對零で全州に勝つた後のこの戰ひは全く二萬に餘る觀衆の熱狂の火の一丸となり一球に一打に觀衆はたゞもう何ものかに魅せられた樣に躍り狂つてゐたのであつた、一[illegible]慶熙幾度かの好機を逸せしめたまゝ入らず、五回表に二點を[illegible]二死後[illegible]左中間の[illegible]

雄雌を 爭ふスール[illegible]と慶熙の雄雌の對戰を初めに大會のダークホースと擬されてゐたオール全州とオール咸興戰が行はれたが打戰においてや〻長じた全州は遂に三對一で勝ち全州また廿二對四で徹底的に勝を[illegible]猛球を叩きつけて絶好の三壘打となつてウイニングランを得、遂に三對二で慶熙再勝したのである翌二日は慶熙と三菱の對戰に入り[illegible]

得た、つゞいて準勝戰に入り慶熙と三菱の對戰に入り幾多の美技快持に自然のひきをもたせながら七對四で慶熙のパラト攻めを發し、こゝに一日、新秋の風に、過去二日の激戰にまみれた二姿を吹かせながら、再び優勝の榮光を全戰に誇らんと熱意をみせる慶熙と、[illegible]

試合は 勝頭から猛烈な打擊戰で三回までに既に六對一の勝勢を有し全州勝つの際は八方に紛糾されたが四回表すで戰雲非と思はれてゐた慶熙一死二壘のチャンスを得四對三に迫つて一、二回に火の出る樣な[illegible]

一擧二點を入れつゞく[illegible]遂に生きて又一點を加へ、觀衆はたゞもう息づかる思ひでさん〳〵たる緊張するものさへ多數見受けられたのであるついで七回表に入るや凡失と安打に慶熙また三點を得還して八對八の同點となり場は[illegible]ぎり立ちたゞ[illegible]緋の優勝旗のみ無心にグラウンド高く翻つてゐるのみであつた白かあらず紅が[illegible]優勝の鍵は遂に來た八回の裏に若城まづボックスに立つ、全州鈴木マウンドに現れてコーナーをねらふ時二萬の

觀衆は 寂として聲なかつた、俄然鈴木のや〻高目の第一球を若城あざやかに左前に安打し、[illegible]に[illegible]ついで[illegible]に二點を入れたま〻ラストインニングに入つたが、この聖[illegible]濃く試合[illegible]となつたため石井[illegible]は

[illegible]に全州[illegible]本投手[illegible]にはかつてコールドゲームを宣したが、この時の全州軍の勝負に何分の未練を残さず運動精神を飛んじた堂々の態度には觀衆ひとしく賞讚の[illegible]をおしまず、[illegible]は全くたふとい感激の淚が光つたのみであつた、かくて慶熙は[illegible]度全鮮の[illegible]を握つたのである。さて第三回爭霸戰は昨年八月廿九日から東洋一の総合運動場たる京城運動場で行はれたのであるが湖南から再び全州[illegible]

慶南は 釜山鐵道、[illegible]はオール大邱、西鮮は三菱鐵山、北鮮はオール咸興に、中央からは過去三ケ年[illegible]力あり[illegible]ながら[illegible]に[illegible]へて[illegible]鐵道が[illegible]し、それに[illegible]の勝者[illegible]を加へて七チームは[illegible]オリーブの冠をねらつたものである（つゞく）

京中敗る 8—1

對松本商業戰

【大阪特電】京中對松本戰は十五日午前九時から加藤（球）大川松村（[illegible]）三氏審判の下に開始

▲一回 松本五味左翼飛球、矢島一二間安打、佐藤の三[illegible]盜に[illegible]、小林左飛▲京中田中三振、松本二[illegible]に直球を放つたが二翻刎好捕、松村捕飛（松一、京零）

▲二回 松本百瀨飛球、田邊左翼に安打したが上田、大槻三振▲京中小杉三振捕逸に生き一壘二[illegible]遊撃して投手の牽制球に刺さる[illegible]一二輪不[illegible]原四球を得たが

[illegible]

▲五回松本百瀨死球[illegible]三遊間安打投手[illegible]安打に[illegible]生還五味左翼飛球中村遊面[illegible]中平[illegible]の投打山中の[illegible]投手[illegible]に投じたが[illegible]中投手牽制にかゝつて一二[illegible]に挾まれ平田二三間に挾殺さる鈴木三振松村中飛（松本一、京中一）

▲六回 松本矢嶋中堅三壘打、佐藤右中間本壘打小林三振 百瀨中飛、田邊[illegible]三飛▲京中小杉四球三輪二飛、田原、山根三振（松本二、京中零）

▲七回 松本上[illegible]四球大月一飛五味の投飛を投手二塁に後投して走者二、三塁による中村遊飛のまにゝ[illegible]條生還矢島三飛▲京中凡退（松一京零）

▲八回 松本佐藤一飛小松左翼線上に二塁打し百瀨遊飛、小林離壘して牽制球に二塁に刺さる▲京中凡退（兩軍〇）

▲九回 松本二者三振後上田、四球五味四球中村の左飛離球を鈴木よくパックして捕ふ美技なり▲京中三輪左翼安打に出て田原遊撃強襲安打山根中飛陽投偶失に生きて一死滿壘のチャンスとなつたが平田右翼に大飛球を放ちテキサスとみえたが二塁にあつて三輪が踊にかへらず生還を全てゝ死し、八對一で京中淚をのむ

高松捷つ 8A—1

對神港戰

【大阪電報】高松商業對第一神港商業は十四日午後三時神港先攻に開始高松二回二點四、五回各一點七回四點を入れたに對し神港は七回に一點を入れ結局八A對一にて高松大捷した闘戰五時（インニングによる得點）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
神港	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
高松	0	2	0	1	1	0	4	0	0	8A=1

京電軍の仁川遠征

京電庭球部選手及野球選手一行は十四日仁川に遠征、庭球部は山町高女學校コートにて仁川老童團と試合し 野球部は內鐵仁川支店チームと仁川公設グラウンドにて相對戰するはず

學校荒し 判明す 西大門に拘留中のもの

府內各學校に頻々として盜難があり犯人檢擧に腐心してゐた折柄西大門署に捕はれた釜山生れ住所不定前科一犯金[illegible]（[illegible]）が學校荒し犯人と判明、被害學校は第一高女女子普通、西大門、齋大門、日の出その他十數校に達し、その手段は硝子をはずして校內に侵入してゐたものであるが硝子に殘つた指紋から足がついたものである

金庫泥棒逮捕さる

高陽郡[illegible]面[illegible]里十七[illegible]林辰甲（[illegible]）が去る五日午前一時頃同里[illegible]方の飼犬の四足を縛し猿ぐつわをかけてほゆるのを防ぎ同家離れ[illegible]ドルから現金二百十圓入の木製金庫を窃取し同家裏の畑でそれを破壞しあき金庫を捨て逃走した届出により東大門署で搜査中十四日午後十時[illegible]を[illegible]

無情な家主

京畿道府[illegible]町[illegible]同[illegible]宋[illegible]（[illegible]）が七ケ月分の家賃を納めぬといふので六日午後宋の留守中勝手に荷物を運びだし歸つて來た宋が三日間の猶豫を乞ふもきかずオンドルをこわし宋を追出しなほ暴行する宋を根棒でなぐりつけ治療三週間を要する重傷を負はせた事件は宋の告訴により平[illegible]署において[illegible]人を拘留取調べてゐる

地雷火組

前篇

總封切迫る

大時代劇

第十八期（昭和二年上半季）決算報告

貸借對照表（昭和二年六月三十日現在）

科目	金額
資產	
拂込未濟資本金	[illegible]
債券價格較差	[illegible]
諸預ケ金	[illegible]
年賦貸付	[illegible]
定期貸付	[illegible]
割引手形	[illegible]
[illegible]貸付	[illegible]
[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]
支拂承諾見返	[illegible]
代理貸付	[illegible]
諸[illegible]	[illegible]
有價證券	[illegible]
土地建物什器	[illegible]
振込勘定	[illegible]
金銀	[illegible]
合計	[illegible]
負債	
資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
債券	[illegible]
未拂債券利子	[illegible]
政府貸下金	[illegible]
地方[illegible]預り金	[illegible]
諸預金	[illegible]
特別借入金	[illegible]
日本勸業銀行代理店勘定	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
本支店勘定	[illegible]
支拂承諾	[illegible]
代理貸付保證	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

科目	金額
當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]
損失補塡積立金	[illegible]
配當平均準備積立金	[illegible]
役員賞與金及交際費	[illegible]
配當金（政府持株ヲ除キ年八分）	[illegible]
特別積立金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右ノ通ニ候也

昭和二年八月

株式會社 朝鮮殖產銀行

頭取 有賀光豐

理事 森悟一

理事 矢鍋永三郎

理事 高久敏男

理事 侯爵 朴泳孝

監事 廣瀨[illegible]

監事 子爵 尹德榮

ヤンマー

オフセツト式農工業用

農林省比較審査 最高位入選

石油發動機

二半・三半・六・十・十五馬力 各馬力在庫

揚水に！精米に！

あらゆる作業機の原動力として推奬致します

特約店

釜山府西町 加藤商店

大邱府元町三 杉原商店

群山府榮町 澀美商會

公州本町 瀧川商會

溫安驛前 川嶋商店

鐵川驛前 朴瑛華商店

海州本町 園田商店

載寧邑內 材木商店

咸興大和町 松下商會

型錄進呈

特約店募集

發賣元 京城驛前 山岡發動機京城支店 電本局一〇〇三番

頭痛にノーシン

お子さま方へ

鳴神のお話

雷の鳴るときは大木の下は危険

◇……八月は「かみなりづき」といつてもいゝくらゐ雷の多い月であると昔からいはれてゐるが、近頃はもう一般習はせねばならなくなつた、即ち又は「ぢしんづき」だと。◇……まさか天の雷鳴に地の地震が共鳴したわけでもなからうが東西南北のはては大なり小なり天變地異のあるのは自然科學の立證するところである、さて御承知の通り◇……雷とは陰陽の氣の放電するときに發する音で、いかづち（雷）なるかみ（鳴神）また稻妻、稻光、雷霆等の語句がある雷鳴するまでもなく子供の通りである。◇……雷が鳴り出すとそれッといふなりに蚊帳を吊つて潜り込む、といつた風なのが古今からの雷嫌ひのよみならはしであるが、これは中々理に合つたことで、一概に笑殺することは出來ない、何故なら◇……蚊帳は絹製を含んでゐるから電氣を通すことが非常に低い、だからたとへ落雷することがあつても比較的安全であるといふ一番危險なのは金屬性のもの。◇……金屬性のものならカンザシのやうなものでも場合によつては危險千萬なのである。それに反してセルロイドとかべツコウのやうなものなら心配はない。◇……郊外などをあるいてゐる場合に激しい雷鳴がしたら、必ず大樹の下へ行かないこと、高ければ高いほど危險であるから直さま地面にひれ伏すのがなによりの一番であらう。◇……街上における場合もまた同じ理屈であるが、高い建物には殆ど避雷針の設備がしてあるから左程心配なことはないたゞ高い電柱の下などは危險である、電柱の電氣といふものは尖端から感電するものであるから平面なら大丈夫である。

歐米では體溫計を

口腔か肛門へ

◇……衞生思想の普遍化から今日では一般家庭に體溫器が常備されてゐるがこれを使用する場合の注意を聽しません。大體我國では體溫計を用ふるには常に腋窩のみのやうに習慣づけられてゐますが實はこれは單に服裝の關係から來て居ることで歐米では專ら口腔體溫や肛門體溫が行はれてゐます。その中一般向きには口の中でし、專門家では精確を期する目的から肛門體溫を行つてゐます。◇……かやうに體溫ケ所がちがつてゐますから從つてその時間にも體溫にも差異があります。即ち口腔や肛門で行ふ場合には腋窩より非常に早く體溫計に感じます。普通に肛門および口腔では半分間か一分間位で感ずる體溫計でも腋窩では三分間とか五分間とかを要します。近來半分計とか、一分計とかいはれてゐる體溫計でも腋窩に使用する場合には三分か五分の時間を要することになります。これは使用上あらかじめ知つて置かなければなりません。それと同時にその溫差を知らなければなりません。即ち腋窩では三十六度五分ある人がもし肛門では三十七度四五分となり、口腔舌下では三十七度になつて來ます。

黴菌と蠅の力

蠅の脚一本に廿九萬の細菌

◇……恐るべきは黴菌で、一つの病原菌でも溫度と濕度が繁殖條件にかなつてさへをれば一晝夜にして萬となり億となりうる絶大なる繁殖力を持つてゐる。しかも又これが一度手にでも衣類にでも附着したら、なかなか取れつこのない代物で、大學の細菌研究室で、博士や助手連が細菌をいぢつた手を石鹸で洗ひタワシで洗ひ、消毒液で洗つて、これで完全だと思つてゐても、試みにその消毒された指か梁を細菌培養器に觸れて——その培養器は初めから無菌であることは保證されてゐる——これを攝氏に保溫すると必ず幾時間かの後に先の細菌が繁殖されてゐることが判るといふ◇……この力を以て人類に害するバクテリアはその媒介者として蠅を利用する。蠅は利用されてゐるのか、何か知らないだらうが、兎に角恐るべき強力なるバクテリア媒介者で…

◇……その蠅の繁殖力においては蠅は蠅である。かつて東大で蠅の實驗をしたら蠅の足一本に廿九萬といふ莫大なバクテリアがついてゐたさうだ。これは一度にこんな多數が附着したのではなくて、或る時間の後に彼等自らが繁殖したものであることは勿論だが、何れにしても蠅の足一本でも恐るべしである。◇……その蠅も繁殖力においては中々の猛者で、彼等は一生の中に二回産卵するのだが、一回に大體百乃至百五十の卵數がある。然し、これだけが全部幼蟲になるなどといふ幸運はなり得ない。だからその半分乃至三分の一が成長するものと假定し、これを一夫婦中に十回の産卵數があるとして計算して見ると五〇個の小蠅で大約百九十兆といふ驚くべき數となつてしまふ。もしこの數を根氣のよい人があつて、一つづゝ數へてみるとするならば、一秒に十匹づゝ數へるとして、假へ眠食を廢して勵行するとも五十九萬六千三百八十年かゝるさうだ。◇……それはそれとして、何よりもわれわれは自分達の生命保全のために蠅はたとへ一匹たりとも蠅およびバクテリアの存在を許すことは出來ない。なかなかづく手つ取早く蠅は退治しなければならない。

狂犬は頗る陰性

おとなしげな犬には油斷すると咬まれる

◇狂犬々々といつてその名を聞いただけでふるへ上るほどに恐はがられてゐるが、犬そのものは決して狂犬ゆゑ見てみるのではない。個々人に噛みつくのは人がその道を通りかゝつたから猛然と猛り狂ふものでもない。そないことだけはあらかじめ知つて置くべき事である。

して無やみに吠え立てたり猛暴性を發揮するものでもない。個々人がその道を通りかゝつたからこそ出來る場合があるから狂犬とは陽性に荒れ狂ふものでないことだけは……

◇狂犬とは決して恐ろしさうな風をしてゐないからどんなおとなしい犬でも咬みついたら狂犬の疑があるものとして早く手あてを受けると同時にその犬を處置して外出させぬやうにして置かなければならない。世俗に『飼ひ犬に指を咬まれる』といつてゐるが、うつかりしてゐて、宅の犬だから大丈夫と安心してゐたらとり返しのつかぬことも出來る場合があるから狂犬……

わからない。從つて狂暴性のものを狂犬だと誤信してゐる人が多いから犬に咬みつかれても「あんなおとなしい犬だから大丈夫」と思つて警察にも屆けず、豫防注射療法を受けない人が多い。

夏逝きぬ……◇

京城　桑原　星羽

五月雨、油よ刷のなまくさき水打てど星に艷ある夜となりぬ夕顏の咲く縁にランプの掃除哉羅に夏を惜める妻なれや糸瓜蔓延ひきつて夏も終り哉

鳴弦の弓

光榮の石津氏

いよく皇子御誕生の日も切迫して宮内省ではそれぞれ準備中であるが來住者も御命通りに決定、鳴弦に用ひられる大弓（七尺三寸五分）は府下龍野用出端三四四弓師石津重貞氏に御下命あり十五日頃までには完成して宮内省に納入のはずである（寫眞は謹納の弓の製作中の光榮の石津重貞氏）

ソプラノ中村慶子孃

ピアノ伴奏松平賴則氏

童謠と民謠の夕べ

廿日午後八時より公會堂で

入場料　特別　二、〇〇　普通　一、〇〇　學生　、五〇

主催　京城日報　後援　母の會

JODK　プログラム

八月十五日（月曜日）

六、三〇　▲子供の時間▼　童話『神仙になつた人』　延星欽

音樂講座　朝鮮學院教諭　伊勢田県

スポーツニュース

歌詞數抄　朝鮮公務官　金紫源

朝鮮習俗　　金相淳

ニュース　天氣豫報　趙東奭　池龍九

翌日プロ發表　時報

ニュース　天氣豫報

端唄　はだか人形、花いかだ、うき草、三下りまじら　　小町検　仇左京助

講談　次郎長と法印大五郎　妙法堂迷石

ジャーズバンド數曲　法政大學ジャーズバンド

翌日プログラム發表

八月十六日（火曜日）

午前九、〇五　定期放送

午後〇、三〇　講演「朝鮮民正普に就て」（第二回）　梁大県

一、三〇……定期放送

六、三〇……子供の時間……童話「昭和の金太郎」　島田覺哉

家庭講座　夏の家庭料理に就て　青山割烹講習會長　宇多榮

講談　清水次郎長と法印大五郎（第二席）　妙法堂迷石

長唄　新曲「ノ巴」上卷・遊獵は花の夕（下卷本讀は都の且）

唄　辰中その次　久辰中興太郎

同　榮樂家衛次

三絃　杵屋佐多砂

同　佐藤芳枝

同　杵屋登和千代

小鼓　花茂登和千代

同　久辰中久松

大鼓　京家桃園

太鼓　曾羽榮一若

ニュース　天氣豫報

翌日プログラム發表　時報

ニュース　天氣豫報

京城坐唱南道短歌雜歌　　李小紅　李花中仙

翌日プログラム發表

將棋新手合（三）

於東京市日本橋區蠣殻町一の四　將棋大成會

平手　▲五段　平野信助（東京）

先　△五段　萩原淳（東京）

（圖は△六六歩指了の局面）

香	桂		金	王			桂	香
	飛					金	角	
歩		歩	歩	銀	歩	歩	歩	歩
				歩				
	歩							
		歩	歩		歩			
歩		銀				歩	歩	歩
	角	金				飛		
香	桂			玉	金	銀	桂	香

持駒　▲平野氏　歩　△萩原氏　歩

△五七銀▲六四銀△四六銀▲七三桂（ト）△四五銀（チ）▲八八角成△同銀▲二二銀△五四銀▲五二金△六六歩（リ）▲七五歩△六七金▲七六歩（ヌ）（以下次號）

溝呂木七段講評（ト）後手方七三桂は少し早い五二金と固める方が順である（チ）先手方四五銀は無筋の抜勢である五八金と自重する處である（リ）先手方六六歩と突くのは色々の味があつて良い手である（ヌ）後手方七六歩は面白くない三二銀と一旦は陣容を整くする處である

荒浪地獄（三十六）

啓道軒圓玉述　藤井耕達畫

……る伏見丈之進、七郎兵衛の船を目がけて追跡いたしましたが、アワヤ船に飛び移らうとした時に、手下の念佛半次が龍ケ嶽の短筒を取直すと火蓋を切つたからたまらない、ズドンといふ煙硝と共に丈之進は胸元を貫かれて海中に落命、時ならぬ海賊の襲撃に木下の家臣共は狼へ騷ぐ。それを見て物頭の井上外記、聲をからしてはげまし〳〵自ら一刀を引拔き斬つて出ました。その勇氣に引立てられた船中の人々われ劣らじと獲物々々を押つとつて立ちむかふ。所へ、又々舳の方にこぎ寄せて來た海賊船、若者をはじめ山姥權九郎その他の手下共、凡そ十四五名の乘くんだ船、一散に飛び移つて來るとこれ又胴の間を目がけて斬り込んだからスワこそ又も海賊と木下船の人々は飢れ立つその時用人の淺沼小左衛門は不甲斐なしと見てとり、小「エヽ狼へるな者共、ソレ、者共、……一人とて逃すな」と手下に命じ……

生地と京染はみのや

してやつたりと、七郎兵衛が再び合圖ののろしをあげ殘したからこれを見るより赤格子九郎右衛門、九「ソレ、七郎兵衛の合圖があつたぞ野郎共、一同乘込めッ……」と下知をした。合點承知と九郎右衛門の手下共……一同が一散に……なく賊共をきいてしまへツ」と下知をする。井上外記をはじめ一同は舳の方にかけ向つてうち合ましたからこゝで戰ひは二ケ所に分れました。早くも七郎兵衛これを見るより、配下の船に當たつたと大聲あげて、七「ヤア〳〵一同の者共、とてもこの分では仕事が出來ねえからひきあげろ〳〵ッ」と指圖する。それを聞くと庄吉、大五郎、權九郎を始め一同の手下共ソレひきあげろとましらの如く船に飛び移るが早いか、エイサ〳〵と船を出してこゝを逃げうせる。船中の人々はソレ海賊を取逃がすなと口々に叫び、これまた小船をおろして海賊の跡を追ふ。中にも勘定方を勤める……

……に木下船目がけてこぎつけると忽ち胴の間に上つて來ました。木下の家臣共はこんな謀り事があるとは夢にも氣がつかず一同逃げる海賊共を追つて行きましたから船中は九郎右衛門の思ふに逃はず、船の子一疋おりません。それを見ずにつこり笑つた九郎右衛門、手下共に指圖をして三千五百兩入りの金箱を運び出させた。ソレひきあげろと前に本船に指して引返す。一方木下の家臣淺沼小左衛門をはじめ一同は漸く海賊を追ひちらしたと悠々と引きあげて來てみると大切な胴の間の金箱が紛失してをりますさては海賊の謀計にはかられたかと地太駄を踏んで口惜しがつたがどうすることも出來ません。そこで一同兒島の旅館にあつた池田侯の聞くところとなりました。

池田侯は備前岡山にて三十有餘萬石の大諸侯。この時の藩侯は松平伊豫守宗政侯。前にも述べた如く今度御家督相續を致したについて一代一度の御國見を遊ばさるゝ事となり、その御巡檢の途中海賊襲撃の訴へがあつたところへ、木下家の船が三千五百兩の用金を奪はれ、なほ、用人の淺沼小左衛門が切腹致したといふ事を聞かれて備前侯は大層御立腹になつた。殿『わが領内において左様のことがあつては當家の家名にも拘る次第、また木村家に對しても申し譯なき事である。數多の船も集まりをる事なれば、定めし海賊共はその中に紛れ居るに相違ない、よつて嚴重に詮議致すやう』とのお言葉であつた。なほ御遊覽は一時中止となつて、こゝで木下の家臣淺沼太兵衛、井上外記の兩人を兒島の旅館に召し出し、目通りを仰せつけられて、なほも一人より海賊襲撃した當夜の話を遂一聞かれることになりました……

京城本町　田中時計店

傘・提灯　本町四丁目　富士屋　電本二二五六

有効確實ニシテ實證ヲ博セル　マラリア特効丸　販賣店各地藥店ニアリ　京城府龍山元町二ノ八八　本舖　林藥房

八月十七日（舊暦七月二十日）

△二黒△晴（?）△水曜△癸未△友引△胃△驛宿

▲二黒▲賑やかな事が多いことがある日が、遊目にして安全東と南と北が吉

▼三碧▲投機的の事に手を出して損を招く日、西と東と王が吉

▼四緑▲我儘を通したがる日、それでは面白く行かぬ、巽と乾と王が吉

▼五黄▲外見はよくて實際は苦しい難事は見合せ東と南と北が吉

▼六白▲就職なり爭ひ事は見合ね吉

▼七赤▲目上の引立を得るの日、事ほど大利を得る、巽と坤と王が吉

▼八白▲如何に用心しても不足にして働いて利を得る、東と巽と坤が吉

▼九紫▲目頭の暗み呼いとふは終り易い、失物は用心東と南と内が吉

なし人は來ると内が東と南、承待吉

▼一白▲働き甲斐ない日、緣組、金談、其他新規の事は内外と北と坤がけ

大根、果樹、菊、植木、其他農作物の害虫を完全に驅除す

特許　専賣　イマヅ殺虫劑　作物無害

衞生上各戸に必ず一罐の御用意を　今津博士發明

大阪市東淀川區三國　今津化學研究所

蠅、蚊、蚤、南京虫、其他害虫一切わけなく全滅す

イマヅ蠅取粉　人畜無害

痔疾、梅毒、淋病、皮膚病、結核專門　古賀病院

透明病皮膚病等の傳染を■れる人は　アルボース石鹸を使つて豫防

怪我をした時醫者の來るまでいかにアルボースがやく立つよ

泡立ちと匂ひのよいベルベット石鹸

山また海

そのいづれを擇ぶとも疲れて浴槽にひたるとき豐かなクリームの泡立ち匂ひ馥郁とする……

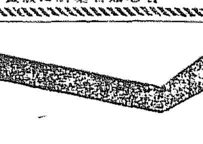
ベルベット石鹸は石鹸中の石鹸！

洗滌に使へば舌苔も殺して消毒も出來る　アルボース石鹸

歯ミガキに代用するさ　アルボース

石鹸は口中第一の衞生　ベルベット石鹸株式會社

慢性胃腸病に　デブース氏錠



各地有名藥店に販賣す

醫學博士　二宮亮吉　産科婦人科　二宮病院　電話本局（二〇…）

便秘と下劑

四五日にわたり便通がない場合は種々な障害を來す。汎發性には頭痛眩暈、惡心嘔吐、不眠、局所性には腹部緊張、皷腸肺及心臟の壓迫等其主なものであつて、こんな時にはラキサトールの應用が最も安全である、即ちラキサトールは永時の服用に適し且つ副作用及習慣性なき最も理想的下劑であつて他品の追隨をゆるさないものである。

新下劑　ラキサトール

説明書、實驗報告集は大阪道修町株式會社塩野義商店より贈呈す。

内外に有名なアルボース石鹸の使用を忘れてはならぬ

キッコー　オトメ　トス

不意ノ御來客ニモ　常ノ御食卓ニモ　リーセージ　ハム　燒シラギ　ー　寿屋

大改良の入物は黄金色でアルボースのほかの石鹸入れにもなる

數學最大速成法講義　數理專修學院　東京神田區…

御子供の爲めに應急の爲めにアルボースは常に必要です

京城旭町一丁目舊府廳裏　電本局二七三六・二六九三番

外科内科　皮黴科　エッキス光線ヂアテルミー科　隨意入院　島崎病院　島崎龍一

洗濯に使つたアルボースの水で拭掃の消毒が出來る　アルボース石鹸

殖銀總會平穏

殖産銀行第十八期株主總會を十五日同行樓上で開催、營業狀況並に據計算書及利益分配案（一分減の八分配當）定款變更の件を附議したが原案通り可決した後利益分配案については有賀頭取の經理説明あり、これに對し渡邊定一郎氏の次期增配につき責任ある考慮を求め、有賀頭取の、將來は豫斷し難いとの答辯あり、無事散會した次に、殖銀の十八期營業狀況は大略左の如くである

營業の景況（上）

朝鮮の施策が徐々に穩健なる發達を遂げつゝあり更に北將來の多望なるは貿易の内容を檢するも略之を窺知し得、即ち輸移出貿易額の減退は主として價格の低落に原因するもので、米、大豆、棉花等を初とし重要輸移出品の數量は前半期に比し反て增加を示し又輸移入貿易に於て綿糸布其他一般消費貨物は許多減少を示したのに拘らず水力電氣其他工事の建設擴張並改良計畫の實施等に隨伴して、鐵材、機械類、石炭及肥料等の如き生産的必需品特に著しく增加した此間において殖銀當期の營業成績を見るに、長 貸出の方面では當期中の長期貸出取扱總額六千八百九十二萬餘圓回收高五千九百七十二萬餘圓を算し、期末殘高一億五千九百九十九萬餘圓で、之を前期末に比すれば九百十九萬餘圓の增加に相當する、更に貸出の種類別に消長の跡を見ると、公共貸出に於ては一百十九萬餘圓の減退に當る之本金融は當期中朝鮮米增殖計畫に伴ふ土地及農事改良資金を初として累計二千五百五十一萬餘圓の貸出を扱ふたのに拘らず當期中の金融組合聯合會貸出期限前償還高が三百六十二萬餘圓に達し、加ふるに公共團體に對する貸出中低利債券に肩代りされたもの尠くなく結局回收高二千六百七十一萬餘圓を算したので、前記の如く減少を見たのである、之に反し産業貸出にありては一千三十九萬餘圓の增加を示したこれは産米增殖計畫の實行に伴ひ近時地方に於て殷賑の氣運に着目するもの多く、此地方民に對する資金の需要漸著なるものあるを主な原因とす、其他土地改良、各種工業等に對する貸出の增加に原因するもので當期中本貸出取扱高は四千三百四十萬餘圓、回收高三千三百一萬餘圓、期末殘高は九千四百二十一萬餘圓を計上し

貿易は好轉したらし と樂觀氣分湧く

諸局は受取超過の模樣

本年上半期の貿易は輸出九億四千九百萬圓輸入十二億四千三百萬圓で差引二億九千四百萬圓の入超に終つた、最近數年間の上半期貿易狀勢左の如し（單位百萬圓）

	輸出	輸入	入超
大正十二年	七五三	一,二〇七	四五四
大正十三年	八〇六	一,四四三	六三七
大正十四年	九四四	一,四五五	五一一
大正十五年	九四二	一,三九九	四五七
昭和二年	九四九	一,二四三	二九四

即ち本年上半期は大正十二年以來五ケ年中に於て輸出高は第四位、入超高は二億圓臺に低下し、五ケ年の最低入超額である、斯くの如く

好轉した原因

は種々あるが、（一）財界不況のため日本内地の事業振はず、外國品の需要が減じた事（二）爲替相場の上昇で輸出が促進された事（三）關税率改正が實施され、外國品の輸入を幾分防止し得た事（四）棉花の如き重要輸入品の價格低落した事等の四原因に歸すべきである、此好轉は依然として下半期にも推移し現在も極めて順調に進んでゐる即ち我國の年々の慣例的狀態に歸り、七月中に早くも出超に轉じ、内地十三港の輸出高合計は一億六千九百六十一萬七千圓に對し輸入高合計は一億六千八十二萬五千圓で、差引八百七十九萬二千圓の出超を示した、これを

昨年七月の入超

高二千百二十一萬九千圓に比すれば餘程好轉したものと見られる、此調子で進んで行けば本年末に於ける貿易は上半期の約三億圓の入超が下半期に於て漸減して結局一億五六千萬圓程度の入超に止まり昨年度の三億三千二百萬圓に對比して約半減となる であらうと觀測される從つて貿易外の受取勘定たる海外移民送金海運收入外國投下資本利子、利潤等の見込額約一億五千萬圓（昨年は一億三千萬圓）を考へると本年度の國際貸借は略釣合ひを保ち得るのみでなく、却つて幾分の受取超過を來すべき形勢にある何れにしても今年の貿易狀況は近年稀な好調を舉するであらう、と各方面で樂觀されて居る

金融業者の警戒態度

で中小商工業者困る

財界不況のため金融業者は從來から可なり保守的態度を取つて來たが今春の財界動搖により一層警戒を嚴重にするやうになつた、これがため事業界は益々不振を極め今春來の鮮米の大暴落や今回の米價の崩落も金融難に負ふ所多く、かくて朝鮮の財界は愈不況の極に達して來た、今米價崩落の跡を顧るに、昨年の米作は相當豐作であつたが一般に先高を見越し相當高値を持續して來た、然るに財界動搖の關係で鮮米の内地移出が遲延した折へ、内地の在米過多で内鮮とも在米豐富となり、供給不足が裏切られた結果、金融業者が財界の制勢に鑑み 回收を 嚴重にした一方新規 の貸出は避けたの と相まつて金融梗塞を來たし遂に米價の崩 落となつ たのである、更に金融業者 の警戒が嚴 重なため困つてゐるのは獨り農家、米穀商、小商工業者の蒙る打撃も甚大である、中 小商工業者 は財界不況の關係で購 買力が激減せる一方金融業者の資金回收が嚴重なため一般に經營難に陷り、金融業者に對する非難の聲が高い、併しこれに對し金融業者の意見としては、財界不況の折柄とて金融業者として も自衞上仕方がなく、又一の過渡的現象として見るより仕方はないと觀測してゐる

上海爲替低落

十五日の鮮銀對外爲替は對英一志十一片三十二分の九對米四十七弗八分の一と何れも前日同樣變らないが、上海向けのみは七十七兩二分の一と前日に比し一兩八分の一方低落した、これは先般上海金融市場の混亂及印度政府の銀塊賣出で銀塊が暴落したが、これが一段落となつたと共に賣過ぎの反動で銀塊の反騰を見たに因ると

用途別貸出調

京城商議調査＝京城諸銀行七月末現在貸出金は一億五百十萬九千圓で前月に比し五十八萬九千圓前年同期に比し六百五十三萬七千圓の增加を示した、其用途別貸付左の如し（單位千圓）

用途	口數	金額	前年同月比增減△
農業	八六六	三〇,六六二	七,〇四五
工業	三三二	四一,一七	一,三三五
商業	一四,六五五	四四,二〇一	二,八〇七

湖南省の防穀令解禁

豐作のため

【上海發電】湖南省に於ける今年度米作は豫想以上の豐作なので、政府は十四日を以つて八月二十日より米穀の輸出を禁じた但し二百萬石以下の制限を加へてゐる

商品擔保貸出 增加

京城商議調査、京城組合銀行七月末商品擔保貸出し高は左の如し

	朝鮮商品	輸移入品
現物	一六,八五四圓	一七〇,〇四三圓
證券	一,二一〇,九九五	六六,八七五
其他	三,一八一	三,六八八
計	一,三六八,二二〇	二六〇,一〇六

即ち前年同期に比し現物三萬五千七千餘圓證券二十三萬九千餘圓計二十七萬六千餘圓の增加を示した

内地の運送合同と集配料の公定

諸富鐵道貨物主任談

内地省線では十月一日から各線小口扱貨物の集配を全部合同運送會社をして取扱はせることにした、特徵は集配料を鐵道省で公定し、料金が低廉になることである、これまでの小口扱貨物の集配料金は一般に高價で、殊に託送者が十分事情を了知しない場合には驚くほど高價であつたが、鐵道が一定賃金を公示して低減し自己の責任で集配するので、一般荷主公衆の受ける便利は多大である 勿論荷主は當時契約した料金で運送業者に託することは自由で、鐵道の直營はかゝる荷主に對してもその費用を低減する効果を生ずべく、一般小運送料金の低下を見ることは明かである、即ち運送業者中には常顧客の荷主に對しては比較的低廉な料金で取扱ひ、その以外の者に高價な掛けをしてゐる者があるが、今や鐵道の施設でこの掛けを出來ないことになつたので、小運送料金が低下するわけである、なほ運送業者は大部分合同してゐるが、まだ多少殘つてゐる運送店の合同を促進させる一手段ともなるわけである

朝鮮の土地には金肥許りでは駄目

朝鮮の肥料政策につき……池田殖産局長談

農林省では農村振興、食糧問題解決の對策として肥料自給自足の原則を確立するため、肥料の管理制度を採用し肥料會社に對し補助を與ふるかの如く傳へられてゐるが右につき池田殖産局長の意見を叩けば左の如く語つた

朝鮮としては金肥の使用獎勵よりも寧ろ自給肥料の增殖に對し保護を加へない。朝鮮にも金肥は年額約二千萬圓輸入され、近く咸興の窒素肥料會社も製造を始めると思ふが内地では近く肥料取締令の實施を見るもので、内地の不合格品が鮮内に移入される怖れがある、故に之を嚴重に取締る筈である、朝鮮に於ける現在の農業狀態としては綠肥補肥の栽培增加が最も策を得たるものと思ふので、之がため産米增殖計畫に附隨して綠肥の栽培を獎勵する一方、畜産計畫を樹立 して牛馬豚飼育に意を注ぐことゝなつた。綠肥については京畿道以南は紫雲英等が地味に適し、北鮮地方ではヘアリベッチルーサン等の栽培を獎勵してゐる朝鮮の地味は單に金肥のみの施用では甚だ其の土質を損するので、綠肥を加へて將來の地味肥沃を維持する必要があり、又畜産獎勵は一方に於いて農家の耕作法を助けると共に、食用に供しその上堆肥を得ると云ふ一擧兩得の利がある從つて將來此方面に對し極力意を注ぐ考へである

三漁市場の合同會社

暗礁に乘上ぐ

京城府内三漁市場（丸キ、日ノ丸、龍山水產）は本年四月合同に決定したので、新會社の設立を急ぐと共に、蓬萊町驛裏に市場設備をなし本年中に移轉する筈であつたが三市場買收價問題で意外の暗礁に乘り上げ、合同實現期が全く豫測出來ぬ形勢となつた、合同會社は資本金百萬圓拂込五十萬圓とし、四十二萬圓で三市場を買取することになつてみたが、監督官廳たる京畿道當局が調査の結果、買收價格の丸キ十九萬二千圓、日の丸十二萬二千圓、龍山水產八萬六千圓（土地 物を除く）の大部分が無形の老舖料及び負債貸拂金等で、實際の土地家屋財產に見積られるものは丸キ（明治町七十二坪木造二階建）約二萬五千圓、日の丸（旭町八十一坪木造二階建）約三萬五千圓に過ぎぬ、これは刷新を目的に設立される會社の基礎を危くするものであるとて買收價格の四十萬圓を承認せず三市場代表者を招致して二十五萬 内外に減少すべき旨を警告するに至つた、併し市場側としてはいづれも營業不振で多大の負債があり、解散するにしても約四十萬圓を要すると云ふてゐる、次に老舖料は從來仲買人の養成或は水產業者との取引開始までの努力を認めてもらひたし、殊に老舖料その他は京城府當局が大體承認してゐると云ふので、市場對道當局の交渉に移らうとしてゐる、併し丸キと日ノ丸とは本年六月を以て市場認可期限が切れて居り、若し道の指示に從はぬ時は、道は他に有力なる經營者を物色してこれに認可する肚らしいので、市場側では目下善後策に頭を痛めてゐる、これがため市場設備として敷地千二百坪に約七千圓を投ずる計畫は、本年中に着手するか否かは疑問となつて來た

物産物語

朝鮮紙……（中）

……（六十四）……

獨自の地歩

朝鮮紙の生産狀況は、官營工場一、内地人經營の工場三、朝鮮人のが百四十九で、年產額が三十萬圓には達しない。元來朝鮮の製紙はその規模が大きいとか金額がおびたゞしいとかいふ意味で持てはやさるべきものではなく、製品に特徵があり、いかにも朝鮮らしいかほりが高いといふ點で珍重せらるべきもので ある。物産物語りと銘うつたこの記事に一役を演ずるゆゑん又ここにある譯だそのむかし、今をさる一千五百年前、新羅朝の全盛時代に歐北蔚州の地に傳へられたと稱せられる製紙法は、佛教の東漸と共に次第に發達し、一千餘年前の頃には唐朝への貢物の一として擧げられるに至つた。いはゆる貢物紙の名の存するところである 最近日本と朝鮮との間に骨肉のちぎりが結ばれるに至つてからは、總督府殖産局に製紙所が全鮮八ケ所に設けられ、更に下つて大正五年これを一轉めとして慶州に慶尚北道製紙所と生まれかはり、今日に至るまでの間、斯業は漸く一驅るとして史のさびと新らしい時代の榮光に照まれつゝ、依然手工業的なさゝやかなりはひにその獨自の地歩を失はずに居るのである。

因果の小車

製紙といふものは、五穀のとり入れ後、所謂農閑期に至るまでの暇、いはゆる農閑期を利用して山間僻地に營まれるとなみゝるのみならず、その資本は必ずしも多きを要しないから水清き溪流と楮の栽培余地とに恵まれてゐるならば、農家の副業として恰好のものたるを失はない。例へば工場設備として、抄紙槽、漉簀、乾板、釜、打槌、水槽、漉布、鋼絲などを一通りそろへるとしてざつと百三十圓…。これを一ケ年二百八十圓に稼いで見ても百五十圓に滿たない金でことは容易とされてゐるから、多額を相當に見込んでも惡い商賣ではない。しかしこの百五十圓に足りない出資になほかつ事を缺いて斯業に從事してゐる多くの下層民は、金主ともいふべき問屋（工場主）の投資を仰ぎつゝ金利とか金利とか、何のかんのと利潤の大部分を搾取されてしまふ、朝鮮も八割も繰求されてしまふ、朝鮮製紙の從業者にも製紙工業家およびその他小作とも名づくべき階級がある。下積みのもの。因果で火の車を輪してゐる

砂糖の逆移出傾向

鮮内割安の爲

最近内地糖界は七八月の協定數量が全部出拂ひ、貨物皆無のため爆發相場を見てゐるが、昨今朝鮮が割安なので朝鮮から輸移入を始めて來た、内地と朝鮮この相場の大幅開きは一圓五十錢乃至二圓の大幅に動き本日の京城相場はゼー印二十四圓五十錢を京城日糖出張所が唱へてゐるのに對し、内地各社では二十五圓見當を唱へてゐる、從つて朝鮮の糖價吊り上げにつき一部では策動して來た模樣である。

鮮内砂糖消費狀況

京城商議調査、朝鮮に於ける砂糖消費高は昭和元年中二千六百十六萬ピクルで前年に比し五萬ピクルの增加を示した、その内譯左の如し

	十五年 千斤	十四年 千斤
一、精糖輸移入高	[illegible]	[illegible]
内日糖工場原料高	[illegible]	[illegible]
差引	[illegible]	[illegible]
二、日糖生産高	[illegible]	[illegible]
三、輸移出高	[illegible]	[illegible]
内譯 輸出	[illegible]	[illegible]
移出	[illegible]	[illegible]
四、消費高	[illegible]	[illegible]

尚昭和元年中の一人當り消費量は左の如し

	人口	消費量 千斤	斤
内地人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
支那人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
外國人	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式

伸力添はず

前場 休日前引跡小戻りのあとを承けて今朝は京取のほか主力株小高く始まつたが再び見送られて伸力添はず京取二十圓＊鐘新百卅二圓八大新七十六圓八東新百卅五圓と引け朝新は白樂のバイカイに一七圓丁度の引

最終値比較▲京取廿錢安▲鐘新同事▲大新十錢安▲東新廿錢安

下放れ

後場 阪地短期東新が二圓十錢安をはじめ主力株四九十方の下放れに當所も京取は變らぬものゝ大新六圓三と五十錢安鐘新一圓丸と九十錢安東新二圓十錢安の三圓七と始まつたがあと再び保合化し凡調

お互に防禦戰

今前場は諸株を概觀して新田、目道買大株銀等が目立つてゐたがいづれも腰入れた商ひとは認めがたくたゞお互に從來の玉建ちの關係上半ば防禦的に出合せをすゝめてゐるのみでこの分ではまだ〳〵大相場は期待し難いと看らるゝに至つた

日歩稼は當然

日歩論に新根據

近頃の日歩の動きが目まぐるしいことは既報の通りであるが元來當所の步率が大きいことは周く知らるゝところであつて昨今の如く市況が沈滯してゐる場合にはなまじい相場の値巾を期待するよりも日歩稼ぎに終始して年率二割以上にも廻すとは蓋し賢明な策とすべきかた〳〵多少の道具株を持つての日稼歩ぎの流行は當然と見られてゐると同時にこの大きな日歩があればこそ昨今の不況に於て尙且期以來平均一日千二百五十九枚（乘替共千七百七十枚）の出來高を示してゐるのだといふ見解も行はれ日歩の高低可否の論據に一つの新生面を與へた形となつてゐる

日歩の動き

東新は休日前株不足五十枚で五十四錢の逆日歩を附けてゐたが今前場帳入では代引五十枚、同率の本日歩を附けるに至つた、その他の銘柄としては大新株十株の八十枚が目立ち他は小動きにとゞまつた

目立てる手口

大新の兩手合せ 京取の煽揚

今前場は總計三百九十枚の手合せがあつたが、二百枚は大新の商ひであつた、同株には大林百五十枚賣と新田の百七十枚買とが目立ち京取には僅かながら新田の買腰は注目せられ稍煽揚的な商ひがあつた

大阪株式短期建玉

	賣方（店）	買方（店）	取組高
大新	四一	六〇	五四、六七〇
鐘紡	三四	五三	二三、八九〇

期米

頭重し

前場 天候の快晴に先限廿八圓六十五錢と頭重く寄附き金太が賣に五十一錢と押し丸ウの防戰買に六十九錢と跳ね戾り依然金太宛く賣り五十七錢と下道つて前場を止め

後場 先限六十一錢と始まり東阪の下支へ風情に六十五六錢どころの保合

金太ウの對抗

阪地の浮動に市況は依然保合を續けとり入れでも待ちますかナ

正米

端境相場如何

正米をどう見る

從來期近に廻ると賣米現れで居吉乘れた相場が今月に入つてからは反對に期近から引締る傾向を生じて來た此の現象は七月の波米に各市場共意外の格外米を出した事その一因と見られるが一面にはそれ丈け米その物の實情が變つて來た結果とも云へる、現に定期は前週の貨物に再び二十八圓臺に叩かれたるも正米は過般の安値から二百四五十丁戾したまゝ下滙り商情を呈し而も定期の上げには逸早く追隨せんとする觀がある事に依つて見るも正米には下値の乏しき事が首肯されるのみが七月一日現在の殘存米を基礎として前年と本年との正米事情を比較すると只阪地の市場へ鮮米が前年より三十萬石餘り多く出てゐると云ふ丈けで内地米に對する一般の思惑米は前年と大差なく寧ろ生產者の持米は百十八萬餘石の減少であるに相場が早く本前年より八百丁から下値に在る事は需給關係と作柄の良好とに賣方が操心し過ぎて居る嫌がある故に茲で一つ作柄に何とか文句がつくとそれを動機として端境相場の本能を發揮する事に至らぬとも限らぬと云ふ玄人筋もある

上物高に小締る

京城 好晴氣ながら在品薄に荷主筋は相當乘氣の當用口上物の買ひと相俟ちて総高キ三等米二圓八〇四等二〇圓三〇地摺玄米四〇圓五〇（合入）二七一等白二五圓五〇穀强保合設良質二二錢三厘在来種九錢二厘 大豆龍井一九圓九〇長湍一九圓金升一八圓東豆川一九圓漣磁一九圓一

仁川 丸キ角チ三等三〇圓二九四等二九圓七〇丸コ四等二九圓〇九へ四等二九圓五〇角へ四等二九圓四〇穀神力種九錢二厘在来

中限は骨拔き

當限は既報の如く各取引員の懐相殺になつて居る玉を概算するとまだ五千石以上に達し、賣方は殆んど賣米筋であり買方はその多くが中堅に對しては表面の取組以外に引店の懐でも餘り相殺になつて居らず文現に居残つて居る强敵双方の手口にしても筋立つて何はなく全く骨拔きの狀態であると云はれてゐる

てゐるが取組狀態から見れば先限は三萬石以上に增加し買方主力筋に押目買の態度を改めない一方京城淺野筋は頭上の好預に運籠克く賣裔も同手口の合玉は一萬五千石にも達した狀樣で自然内海、淺野の兩大手が對抗した形となり双方の腰深き有樣は市場の注目を惹いてゐる

新米の出廻りが早い

本年は天候良好の爲め群山では去る五日早くも新穀の出廻つたと云ひ又仁川でも去十三日等外米で前年に比較すると二十日も早い、其他内地も北陸方面では本月の七八日頃から出廻つて居るが一般に早稻が多いので出廻りは逐日增加し二十四五日頃には我東廿切りで積出しが出來る模樣だと云はれて居る尙本年はこの調子で行くと端境期が前途の收入減で金融逼迫の折柄刈入れを急いで新米の出廻りは一般に案外早いかも知れないと見られてゐる

内地新米祝儀商ひ

新米の先約

鮮米協會からの入電によれば内地新米越中水島產正米内地三十六圓三十錢角セコボレ玄米三十一圓五十錢で御祝儀商ひがあつた人氣は安張つてゐると

在米の續減

東京から入電によれば同地では七日總新米三十一圓五十錢秋田米四等十一月積三十二圓八十錢盛剛米三十圓丁度にて取引が行はれた十三日現在仁川在米高は前週に比べて二萬八千七百三十二叺の減少を示したがこは大部分は白米原料として消化されたものが多い爲めで京城方面の當用口として積出されたものである在穀内譯及び前年同期比較は次の通り

	本年	前年同期
合抗米（叺）	[illegible]	[illegible]
地摺米（叺）	[illegible]	[illegible]
白米（叺）	[illegible]	[illegible]
籾（俵）	[illegible]	[illegible]
大豆（叺）	[illegible]	[illegible]
小麥（叺）	[illegible]	[illegible]
粟（袋）	[illegible]	[illegible]
外米（袋）	[illegible]	[illegible]

大阪市中在米

十五日現在は百〇八萬七千〇九十九俵と前日に比し一萬四千八百八十一俵減少である

仁川穀物出入（十五日）

	移入	移出
籾（俵）	[illegible]	[illegible]
玄米（叺）	[illegible]	[illegible]
大豆（叺）	[illegible]	[illegible]
白米（叺）	[illegible]	[illegible]
同二斗入（袋）	[illegible]	[illegible]
玄米（叺）	[illegible]	[illegible]
大豆（叺）	[illegible]	[illegible]

商況

京城穀物組合建値

▲外米 當地拂二一、九〇圓賣二

綿糸布閑散

（京城）材料安で取引閑散相場保合▲京城聯合會▲エ一二八▲人蔘一〇九〇▲鷄龍二〇八▲金剛山二〇〇▲長鼓一七六▲烟管一八▲菱錢一八九▲双日一五七▲花籠一二八▲飛犬一〇、六▲扇面二〇▲双女二〇九

大阪市中外綿唱

			前日比較
ミドリング	九十月積	[illegible]	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]	[illegible]
ベンゴール	同	[illegible]	[illegible]

小麥（シカゴ）九月限一弗四十一仙八分一十二月限一弗四十五仙九月限なし

▲藥粉（京城）相場不變鐵ダイヤ四圓二十五錢

京城手形交換高（十五日）

枚數 [illegible] 金額 [illegible]

鮮銀帳尻（十三日）（單位千圓） 比前日增減

貸出高	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
發行高	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻（十三日）（單位千圓） 比前日增減

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

東京コール（十五日）

翌日拂	一錢一厘
無條件	一錢二厘
普通	一錢二厘
月越	一錢五厘

海外經濟電報

倫敦銀塊	二五片十六分五
紐育銀塊	五四仙八分五
英米爲替	四弗八六仙三十二分三
日米爲替	四七弗十六分五
米棉	一四五十錢安
印棉	休會
スチール株	一三一弗二分一
アナゴンダ株	四五弗二分一
倫敦對外爲替（鮮銀建値）十四日	
紐育	四十七弗八分一
上海	七十七兩二分一

各地の天氣（十五日午前）

東京 晴天	釜山 曇天	大阪 晴天	大邱 晴天
神戸 晴天	群山 晴天	下關 晴天	仁川 晴天
福岡 晴天	京城 晴天		

つよきよわき

株式 今日は休日明けで京取の興業組合とあつて京取株も聊か殘雲を表したが

△けふはまた腰折れ刑事のグラリとなつて、たゞ閑散と自家防禦戰との小せり合ひと化した

△ふこうゆうな顧戰でさへも夏には夏向きのものがある、いつも涼え切らぬ相場でこちらで策が盡える。

△日歩稼ぎにも重寶な理窟はつく、マアせつかく稼せいで秋の

期米 低晴と論議とが根強くつゞく、これで豐年飢饉作でなかつたら値だがその割りに相場が堅いので賣方も一寸始末が悪い

△といふて買方は弘の顧運へと踏んで居るか來ないか判らない、突現目あてだけにこの好晴をじやうにはワカラズ屆の頑頭じやないがかたいばかりで少しも取り柄がない

△これでは双方共護く休戰してゐる方が賢いかも知れない

株式（十五日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三鐵 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三鐵 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

受渡と日歩

	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

	短期	長期	當日
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方
京取	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
新東 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（十五日）

▲仁川

	前場 當限	中限	先限
一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段 當限（石）[illegible] 中限（石）[illegible] 先限（石）[illegible]

取組高 [illegible] 出來高 [illegible] 累計 [illegible]

●東京

前場（先）[illegible]

●大阪

前場 [illegible]

●兵庫

先限寄付 [illegible] 止め [illegible]

●下關

先限寄付 [illegible] 止め [illegible]

鮮内延べ（十五日）

銘柄	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

●釜山

現物穀良籾 力

	寄付	大引	高値	安値
八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●大邱

現物穀良籾 力

	寄付	大引	高値	安値
八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

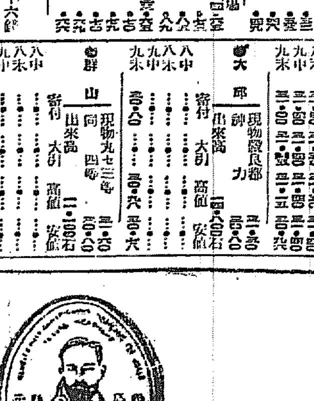
●群山

現物丸七三等 四等

	寄付	大引	高値	安値
八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

●鎭南浦

	寄付	止め
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]


健腦新劑

チエヤー

頭痛即効
頭腦明晰
精力絶倫

年來渇仰の比の靈藥頓服只一回で十年も若返えりし心地すおり

之れ丈！
之れ丈！

本舗 合資會社 松内楠陽堂 試驗所